別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	イベント用テント整備事業	鹿部町	1,258,400	1,258,400	総事業費　1,258,400円

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	イベント用テント整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	鹿部町	
交付金事業実施場所	鹿部町字宮浜	
交付金事業の概要	現在使用しているテントは、老朽化が激しく、支柱にサビや曲がりがあり、天幕は破れているものも見受けられ雨漏りもしていることから、テント一式を更新する費用の一部に交付金を充当します。（イベント用テント７張の整備）	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第5次鹿部町総合計画（平成25年度～令和4年度） 第4章　活気ある産業をはぐぐむまち ５　観光 （5）　鹿部の魅力を効果的にアピールできる観光イベントや企画を行います ・　鹿部町の特産や旬を活かしたイベントづくり 【目標】 8月開催イベント来場者数：30,000人（令和4年度） イベント用テントの更新により、安全安心なイベント運営を行うことで、より多くの方に来場していただけ、イベントをＰＲすることが可能となります。	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

<table>
<tr><td rowspan="6">交付金事業の成果目標及び成果実績</td><td>成果目標</td><td>成果指標</td><td></td><td>単位</td><td>評価年度</td><td>令和4年度</td></tr>
<tr><td rowspan="3">8月開催イベント来場者数30,000人</td><td rowspan="3">イベント来場者数（人）</td><td>成果実績</td><td>人</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>目標値</td><td>人</td><td colspan="2">30,000</td></tr>
<tr><td>達成度</td><td>%</td><td colspan="2">0%</td></tr>
<tr><td colspan="6">評価年度の設定理由</td></tr>
<tr><td colspan="6">新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、令和3年8月開催イベントが中止となったため、令和4年8月開催予定イベントの来場者数で評価します。</td></tr>
<tr><td colspan="6">交付金事業の定性的な成果及び評価等</td></tr>
<tr><td colspan="6">本交付金の活用により、イベント用テントを整備することで、様々なイベントでの活用が可能となり、鹿部町の魅力をアピールすることで、活気ある町づくりを推進することができるようになりました。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">交付金事業の活動指標及び活動実績</td><td colspan="6">評価に係る第三者機関等の活用の有無</td></tr>
<tr><td colspan="6">無</td></tr>
<tr><td rowspan="4">交付金事業の活動指標及び活動実績</td><td>活動指標</td><td></td><td>単位</td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>年度</td></tr>
<tr><td rowspan="3">イベント用テント整備数（張）</td><td>活動実績</td><td>張</td><td>7</td><td>7</td><td></td></tr>
<tr><td>活動見込</td><td>張</td><td>7</td><td>7</td><td></td></tr>
<tr><td>達成度</td><td>%</td><td>100.0%</td><td>100.0%</td><td>0.0%</td></tr>
</table>

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	年度	備　考
総事業費	1,270,500	1,258,400		
交付金充当額	1,270,500	1,258,400		
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	1,270,500	1,258,400		

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
イベント用テント購入	指名競争入札	大沢商店（鹿部町）	1,258,400

交付金事業の担当課室	企画振興課
交付金事業の評価課室	企画振興課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	山村広場用トラクター整備事業	鹿部町	2,447,500	2,447,500	総事業費　2,447,500円

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	山村広場用トラクター整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	鹿部町	
交付金事業実施場所	鹿部町字宮浜	
交付金事業の概要	山村広場内のグラウンドの使用環境の維持のため、グラウンド整備用のトラクター購入に要する経費の一部に交付金を充当します。（トラクターの購入）	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	山村広場用乗用芝刈機整備事業 第5次鹿部町総合計画（平成25年度～令和4年度） 第1章　人が育ち、つながりを大切にするまち 3　スポーツ (5) スポーツ施設の整備や維持管理に努めます。 ②　スポーツ施設の維持管理、機器の更新 【目標】 鹿部町山村広場利用者数（令和3年度）:10,790人 （令和2年度利用者数10,476人からの3%増） トラクターを購入し活用することで、施設内のグラウンドを適切に管理することができ、快適な利用環境を提供することが可能となります。	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	鹿部町山村広場利用者数10,790人	鹿部町山村広場利用者数（人）	成果実績	人		
			目標値	人	10,790	
			達成度	%	0%	
	評価年度の設定理由					
	成果実績を令和3年度の利用者数としているため、令和4年度に評価します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用し、山村広場のグラウンド整備用のトラクターを整備したことにより、快適な利用環境が維持され、町民のスポーツ振興に資することができました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	山村広場用トラクター整備数（式）	活動実績	式	1		
		活動見込	式	1		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備　考
総事業費	2,447,500			
交付金充当額	2,447,500			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	2,447,500			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
山村広場用トラクター購入	指名競争入札	株式会社岩佐商会（函館市）	2,447,500

交付金事業の担当課室	企画振興課
交付金事業の評価課室	企画振興課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	町民センター各会議室エアコン改修工事	美瑛町	4,500,000	4,500,000	総事業費　5,709,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町民センター各会議室エアコン改修工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		美瑛町
交付金事業実施場所	美瑛町寿町	
交付金事業の概要	町民センター会議室利用者が快適に生涯学習活動を行うためには、会議室内のエアコンは必須の設備です。しかし、各会議室（3階大会議室、3階和室、2階第3会議室、2階第4会議室）内のエアコン設備は老朽化が著しく、安定した空調環境に支障をきたしている状況にあります。そのため各会議室へエアコンを設置し、より望ましい環境での活動を充実させます。（3階大会議室2台、3階和室2台、2階第3会議室1台、2階第4会議室1台のエアコン整備）	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	「第5次美瑛町まちづくり総合計画」（平成28年度～令和7年度） Ⅲ-3　まちを動かす人づくり 3．生涯学習 （1）社会教育 基本目標　学習拠点の整備・充実 町民センターなど、サークル活動や学習活動の拠点となる場の整備と適正な運営に努めます。 成果目標　エアコン使用期間におけるエアコンの稼働率100%（令和3年度） ※稼働率：実際に稼働した日数÷使用期間の想定稼働日数×100	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
エアコン使用期間におけるエアコンの稼働率100%	実際に稼働した日数÷使用期間の想定稼働日数×100	成果実績	%	100
		目標値	%	100
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	年度内に整備後の利用状況を把握できるため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、町民センター各会議室内における温度環境が改善され、熱中症等の対策はもとより、より望ましい環境で生涯学習をすることが可能となりました。次年度においても引き続き、幅広い年齢層の利用者が気軽で快適に会議室を利用していただくよう効果的に活用していくこととします。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	エアコン設置台数（台）	活動実績	台	6		
		活動見込	台	6		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和　年度	令和　年度	備　考
総事業費	5,709,000			
交付金充当額	4,500,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,500,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
町民センター各会議室エアコン改修工事	指名競争入札	(株)北海電材工事社（美瑛町）	5,709,000

交付金事業の担当課室	文化スポーツ課
交付金事業の評価課室	総務課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	緑町老人福祉寮屋根改修工事	津別町	3,158,000	3,158,000	総事業費 4,587,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	緑町老人福祉寮屋根改修工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	津別町	
交付金事業実施場所	網走郡津別町字緑町	
交付金事業の概要	老人福祉寮建物の屋根トタンが錆びて生じた隙穴が多箇所に亘っており、この事に起因する雨漏りによって、当該施設内の消防設備を含む電気配線の漏電及び短絡回路による故障・火災の恐れがあります。修繕すべき箇所につきましては全面張り替えを必要とするほど劣化が著しいことから、入居者の安全面を考慮し、必要箇所の修繕工事を行います。 屋根鉄板撤去　359.62㎡　　屋根葺替　359.62㎡	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	津別町老人福祉寮条例　　※簡略抜粋 （目的及び設置） 第1条　津別町は、老人福祉の増進を図るため老人福祉寮（以下「福祉寮」という。）を設置する。 津別町老人福祉寮条例施行規則　　※簡略抜粋 （運営の方針） 第1条　福祉寮の運営については使用者の適応性の発見に努め、無差別平等に処遇し豊かな愛情ある介護によって快適な生活を助長するよう運営し、使用者の福祉の向上を期するよう配慮する。 津別町公共施設等総合管理計画（平成28年～令和27年）　　※簡略抜粋 Ⅲ　公共施設等の計画的な管理に関する基本方針 2. 公共施設マネジメントの基本的考え方 (1) 基本的な考え方 ①公共施設（建物） ■品質に関する方針 ○予防保全の推進 ・日常点検、定期点検を実施し、劣化状況の把握に努めるとともに、点検結果を踏まえた修繕や改修の実施により予防保全に努めます。 ○計画的な長寿命化の推進 ・施設の現状を見極め、大規模改修の検討と併せ耐震化を推進するとともに、長期的な修繕計画の策定や点検等の強化などにより、計画的な維持管理を推進し、必要に応じて施設の長寿命化を図ります。 目標：漏電による火災・設備の故障0件（令和4年度）	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	漏電による火災・設備の故障0件	漏電による火災・設備の故障の発生件数（件）	成果実績	件		
			目標値	件	0	
			達成度	%	0.0%	
	評価年度の設定理由					
	令和3年度末までの結果をもって評価を行うため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	老人福祉寮の屋根改修により雨漏りを防ぐことが可能となり、施設内電気配線の漏電・短絡回路による事故の発生する可能性を著しく低下させることができました。 最終的な成果及び評価報告は、令和3年度末までの結果をもって令和4年度に行います。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和　年度	令和　年度
	改修工事実施件数（件）	活動実績	件	1		
		活動見込	件	1		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和　年度	令和　年度	備　考
総事業費	4,587,000			
交付金充当額	3,158,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	3,158,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
緑町老人福祉寮屋根改修工事	指名競争入札	（有）本間建築板金（津別町）	4,587,000

交付金事業の担当課室	保健福祉課福祉係
交付金事業の評価課室	保健福祉課福祉係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	中央公民館音響設備ワイヤレス機器更新	津別町	627,000	627,000	総事業費 627,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	中央公民館音響設備ワイヤレス機器更新
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		津別町
交付金事業実施場所	網走郡津別町字豊永	
交付金事業の概要	設置後25年を経過した音響設備の老朽化や破損に伴い、機器の更新が必要と判断しました。また、電波法関連法令改正に伴い、既存機器が令和4年度中に使用できなくなるため合わせて更新します。 受信設備1台、ワイヤレスマイク3台の購入（撤去費・設置費含む）	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	社会教育法　　※簡略抜粋 第5章　　公民館 （目的） 第20条　公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。 電波法関連法令　無線設備規則の改正　　※簡略抜粋 電波法（昭和二十五年法律第百三十一号）第二十八条（電波の質）、第二十九条（受信設備の条件）、第三十八条（その他の技術基準）及び第百条（高周波利用設備）の規定の委任に基き、且つ、電波法を実施するため、電波監理委員会設置法（昭和二十五年法律第百三十三号）第十七条の規定により、無線設備規則の全部を改正する規則を次のように定める。 ■目標：講演やイベント行事等の開催件数3件（令和4年度） 講演やイベント行事など幅広いジャンルに対応することができ、多様な事業展開を図ります。またイベント時の音響設備に係る不備・トラブル等を0件に抑えます。	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	講演やイベント行事等の開催件数3件	講演やイベント行事等の開催件数（件）	成果実績	件		
			目標値	件	3	
			達成度	%	0.0%	
	音響設備に係る不備・トラブル等件数0件	音響設備に係る不備・トラブル等件数（件）	成果実績	件		
			目標値	件	0	
			達成度	%	0.0%	
	評価年度の設定理由					
	令和3年度末までの結果をもって評価を行うため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	音響設備の改善により、講演やイベント行事等が今までより効率的に円滑に行うことが可能となりました。最終的な成果及び評価報告は、令和3年度末までの結果をもって令和4年度に行います。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和　年度	令和　年度
	音響設備機器更新件数（件）	活動実績	件	1		
		活動見込	件	1		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和　年度	令和　年度	備　考
総事業費	627,000			
交付金充当額	627,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	627,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
中央公民館音響設備ワイヤレス機器更新	指名競争入札	（有）サカシタ電業社（津別町）	627,000

交付金事業の担当課室	教育委員会生涯学習課社会教育係
交付金事業の評価課室	教育委員会生涯学習課社会教育係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	特別養護老人ホームボイラー等機械設備改修事業	共和町	92,700,000	92,700,000	総事業費 94,314,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

<table>
<tr><td>番号</td><td>措置名</td><td colspan="6">交付金事業の名称</td></tr>
<tr><td>1</td><td>公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置</td><td colspan="6">特別養護老人ホームボイラー等機械設備改修事業</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業者名又は間接交付金事業者名</td><td colspan="6">共和町</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業実施場所</td><td colspan="6">共和町南幌似</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業の概要</td><td colspan="6">本町の第8次総合計画では、高齢者の住環境の整備の施策の中で、町内の介護老人福祉施設等の適正な維持管理が明記されていますが、当該機械設備については、設置後17年が経過し、暖房及び冷房機能の大幅な低下や配管からの漏水が頻発する等、施設の適正な維持管理が困難な状況になっています。
このような中、耐用年数を超えたボイラー2基と共に、配管・保温・機器類及び空調設備等の更新を行い、経済性に優れ安全性に重点を置いた機械設備へ改修することにより、利用者の環境改善・健康維持を図り、ひいては発電用施設の設置及び運転の円滑化のために、地域の理解を促進します。

特別養護老人ホームボイラー等機械設備改修
・ボイラー2基交換　　・温水循環ポンプ及び膨張タンク交換
・天井裏暖房用温水配管更新　　・雑排水管更新　　・空調設備更新</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</td><td colspan="6">交付金事業に関係する主要政策・施策
第8次共和町総合計画（令和元年度～令和10年度）
基本テーマ　第3章　地域とともにつくる笑顔と元気があふれるまち
(5)高齢者福祉
・住み慣れた地域に安心して住み続けられるよう高齢者福祉の充実に努めます。

目標：配管からの漏水等故障件数0件(令和3年度)</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業開始年度</td><td colspan="2">令和3年度</td><td colspan="2">事業終了（予定）年度</td><td>令和3年度</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業期間の設定理由</td><td colspan="6"></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="5">交付金事業の成果目標及び成果実績</td><td>成果目標</td><td>成果指標</td><td></td><td>単位</td><td>評価年度</td><td>令和3年度</td></tr>
<tr><td rowspan="3">配管からの漏水等故障件数0件</td><td rowspan="3">配管からの漏水等故障件数</td><td>成果実績</td><td>件</td><td colspan="2">0</td></tr>
<tr><td>目標値</td><td>件</td><td colspan="2">0</td></tr>
<tr><td>達成度</td><td>%</td><td colspan="2">100.0%</td></tr>
<tr><td colspan="6">評価年度の設定理由</td></tr>
<tr><td colspan="6">実施年度に事業の効果を検証し、次年度以降の事業の改善を図るため</td></tr>
</table>

	交付金事業の定性的な成果及び評価等
	本交付金を活用し、特別養護老人ホームの配管・保温・機器類及び空調設備等の整備を行ったことにより、施設内の環境改善が図られました。このことにより利用者の健康維持に寄与することが期待できます。
	評価に係る第三者機関等の活用の有無
	無

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和　年度	令和　年度
	特別養護老人ホームボイラー等機械設備改修（式）	活動実績	式	1		
		活動見込	式	1		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和　年度	令和　年度	備　考
総事業費	94,314,000			
交付金充当額	92,700,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	92,700,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
機械設備改修工事	指名競争入札	進栄・マルコー特定共同企業体 株式会社進栄（岩内町） 株式会社マルコー設備（岩内町）	94,314,000

交付金事業の担当課室	保健福祉課　福祉介護係
交付金事業の評価課室	保健福祉課　福祉介護係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	八雲町立くまいし保育園運営事業	八雲町	4,653,000	4,653,000	総事業費 4,932,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	八雲町立くまいし保育園運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	八雲町
交付金事業実施場所	八雲町熊石鳴神町
交付金事業の概要	くまいし保育園は当町において重要な児童福祉施設であり、子ども･子育て支援法による保育所の土曜日終日開所、開園時間の延長などで保育士の人員確保が必要となっています。このため本交付金を充当することにより、必要な保育士数が確保され、地域の子どもたちに必要な保育を継続して受けさせることができ、地域住民の福祉向上を図ることが目標となります。 （八雲町立くまいし保育園保育士3人分の人件費6か月分）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策： 第2期八雲町総合計画（平成30年度～令和9年度） 基本計画第3章　誰もがいきいき暮らせる健康・医療・福祉の推進 5　子ども・子育て支援の強化 2. 多様な教育機能の充実 ①保育サービスの充実 目標：待機児童数0人（令和4年度）

事業開始年度	平成30年度	事業終了（予定）年度	令和9年度
事業期間の設定理由	第2期総合計画の終期まで		

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
待機児童数 0人	待機児童数（人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

評価年度の設定理由
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施

交付金事業の成果目標及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等
	本交付金の活用により、八雲町立くまいし保育園の保育士3名の6か月分の人件費を確保することができました。 当町では、第2期八雲町総合計画に基づき保育サービスの充実を目標としております。子ども・子育て支援法改正に伴う、保育所の土曜日終日開所、標準保育時間（11時間/日）の設定により保育士の人員確保が必要となる中、本交付金により必要数の保育士が確保され地域の子どもたちに必要な保育を継続して受けさせることができ、地域住民の福祉向上が図られました。 来年度以降も取り組みを実施し、引き継き地域の住民に対する子育て支援として保育内容の向上を目指します。
	評価に係る第三者機関等の活用の有無
	無

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士・調理員の雇用量（雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	32	18	18
		活動見込	人月	32	18	18
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	5,248,073	4,985,500	4,932,000	
交付金充当額	4,666,000	4,630,000	4,653,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,666,000	4,630,000	4,653,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保育士人件費	雇用	保育士3名	4,932,000

交付金事業の担当課室	熊石総合支所住民サービス課
交付金事業の評価課室	熊石総合支所住民サービス課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	かみすながわ炭鉱館運営事業	上砂川町	375,000	375,000	総事業費　461,142

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	かみすながわ炭鉱館運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	上砂川町
交付金事業実施場所	空知郡上砂川町本町
交付金事業の概要	上砂川町を支えた炭鉱時代の歴史を継承していくため、かみすながわ炭鉱館の管理人を雇用し施設の管理運営を行います。（かみすながわ炭鉱館管理人1名の人件費6ヶ月分）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策： 第7期上砂川町総合計画(令和3年度～令和6年度) 後期基本計画 基本構想　ゆめと希望に満ちた輝くまちの創生 4.魅力と活力があふれるまち(産業・雇用・観光) (3)観光資源の活用や魅力づくりの推進 事業名：炭鉱館の開館 事業を行うことが必要な理由、現状と問題点、期待される効果： 当町においては観光施設も乏しく、既存の施設の管理運営が重要事項となっております。また、旧産炭地である上砂川町が日本のエネルギー事業を支えた炭鉱時代の歴史を後世に継承していくことで、町内外の方の郷土愛の醸成と交流人口の増加を図ります。 目標：来館者数1,000人(令和3年度) ※来館者数前年比20%増　令和2年 840人×120%＝1,008人

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
来館者数 1,000人	来館者数 (人)	成果実績	人	555
		目標値	人	1,000
		達成度	%	55.5%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	令和3年度のかみすながわ炭鉱館の利用者人数を把握するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、本年度もかみすながわ炭鉱館を開館することができました。 新型コロナウィルスの外出自粛などの影響により、来館者の増加には繋がりませんでしたが、来館者から満足の声が聞こえてきたりと、有意義な営業期間になったと思います。 来年度は新型コロナウィルスが現在よりも収束し、たくさんの方に来館していただけるよう、適切な管理運営に努めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	管理人の雇用量 （雇用人数(人)×雇用期間(日)）	活動実績	人日	68.5		
		活動見込	人日	71.0		
		達成度	%	96.5%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備　考
総事業費	461,142			
交付金充当額	375,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	375,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
炭鉱館管理人の人件費	雇用	炭鉱館管理人1名	461,142

交付金事業の担当課室	上砂川町役場企画課地域振興係
交付金事業の評価課室	上砂川町役場企画課地域振興係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	いわないパークゴルフ場植栽等管理事業	岩内町	7,500,000	7,500,000	総事業費 7,898,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

<table>
<tr><td>番号</td><td>措置名</td><td colspan="5">交付金事業の名称</td></tr>
<tr><td>1</td><td>公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置</td><td colspan="5">いわないパークゴルフ場植栽等管理事業</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業者名又は間接交付金事業者名</td><td colspan="5">岩内町</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業実施場所</td><td colspan="5">岩内町字野束</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業の概要</td><td colspan="5">　いわないパークゴルフ場の安定的な管理運営を行うことにより、地域住民のスポーツ振興及び体力向上、また円山リゾートエリアの観光振興を図るため、芝生の維持管理やグリーンの改修、新コースの更新業務7ヶ月間分に本交付金を活用します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</td><td colspan="5">第7期岩内町社会教育中期計画（平成29年度～令和3年度）
第2章社会教育中期計画　（2）現状と課題・主要施策
2　文化・スポーツ活動　〈主要施策〉②スポーツの振興
・スポーツ活動施策の利用促進（パークゴルフ場、町民プール、町民体育館）及び施設整備の充実

　当施設においては、町民パークゴルフ大会などが開催され、地域住民の活発なスポーツ活動が行われています。また、当施設が位置する円山リゾートエリアは町の主要な観光拠点として、近隣の温泉施設やスキーリゾート、オートキャンプ場などと一体となった活用を検討しております。今年度より36ホールに増設され、さらなる活用が期待されることから、本交付金を活用し、施設の安定的な管理運営をすることで、住民のスポーツ活動及び観光振興を支援し、地域住民の福祉の向上を図ります。

【目標】　パークゴルフ場年間利用者数　8,000人（令和3年度）</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業開始年度</td><td colspan="2">令和3年度</td><td>事業終了（予定）年度</td><td>令和3年度</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業期間の設定理由</td><td colspan="5">―</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="6">交付金事業の成果目</td><td>成果目標</td><td>成果指標</td><td></td><td>単位</td><td>評価年度</td><td>令和3年度</td></tr>
<tr><td rowspan="3">パークゴルフ場年間利用者数
8,000人</td><td rowspan="3">パークゴルフ場年間利用者数（人）</td><td>成果実績</td><td>人</td><td colspan="2">5,742</td></tr>
<tr><td>目標値</td><td>人</td><td colspan="2">8,000</td></tr>
<tr><td>達成度</td><td>%</td><td colspan="2">71.8%</td></tr>
<tr><td colspan="6">評価年度の設定理由</td></tr>
<tr><td colspan="6">事業完了時に評価を実施するため。</td></tr>
<tr><td colspan="6">交付金事業の定性的な成果及び評価等</td></tr>
</table>

標及び成果実績	本交付金を活用し、令和3年5月～令和3年11月の7ヶ月間において、いわないパークゴルフ場植栽等管理事業を実施することにより、地域住民の活発なスポーツ活動及び観光振興を図ることが出来ました。成果実績が目標を下回った原因は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため休業としたことによる利用者数の減が考察されます。引き続き、スポーツ活動を促進するため、本交付金を活用しながら、施設の安定的な管理運営を行うことで地域住民のスポーツ振興及び体力向上、また円山リゾートエリアの観光振興を支援し、地域住民の福祉の向上を図っていきます。
	評価に係る第三者機関等の活用の有無
	無

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和　年度
	委託業務量 業務件数（件）×業務期間（月）	活動実績	件月	7	7	
		活動見込	件月	7	7	
		達成度	%	100.0%	100.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和　年度	備　考
総事業費	7,700,000	7,898,000		
交付金充当額	7,500,000	7,500,000		
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	7,500,000	7,500,000		

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
パークゴルフ場植栽等管理業務	指名競争入札	株式会社　北日本ターフマネジメント（千歳市）	7,898,000

交付金事業の担当課室	岩内町建設経済部観光経済課観光係
交付金事業の評価課室	岩内町経営企画部企画財政課財政係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩内町都市公園管理運営事業	岩内町	9,200,000	9,200,000	総事業費 9,282,900

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩内町都市公園管理運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	岩内町	
交付金事業実施場所	岩内町一円	
交付金事業の概要	町内にある都市公園の安定的な管理運営を行うことにより、安全・安心な公園環境を確保するため、草刈りや植栽の冬囲い等の管理運営業務7ヶ月分に本交付金を活用します。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	岩内町都市計画マスタープラン（平成17年度～令和6年度）　Ⅳ全体構想 2．まちづくりのテーマ（目標） （基本目標）②コミュニティの再生にむけたまちづくり （基本方針）●身近な公園整備 町内21ヶ所の都市公園は、地域住民のコミュニティの形成に重要な役割を担っていることから、安全・安心に利用できる環境整備が求められております。平成17年策定の「岩内町都市計画マスタープラン」では、コミュニティの再生にむけたまちづくりを目標に、既存の公園の活用を図るとともに、自然や歴史を生かした特色ある都市計画公園の整備促進を図るとしております。本交付金を活用し、これら都市公園を安定的に管理運営することにより、コミュニティ拠点としての活用を推進するとともに安全・安心な公園環境を整備し、地域住民の福祉の向上を図ります。 【目標】　岩内運動公園年間利用者数　14,000人（令和3年度）	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由	―	

交付金事業の成果目

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
岩内運動公園年間利用者数 14,000人	岩内運動公園年間利用者数（人）	成果実績	人	11,171
		目標値	人	14,000
		達成度	%	79.8%

評価年度の設定理由
事業完了時に評価を実施するため。
交付金事業の定性的な成果及び評価等

標及び成果実績	本交付金を活用し、令和3年5月～令和3年11月の7ヶ月間において、岩内町都市公園管理運営事業を実施することにより、地域住民のコミュニティの形成を図ることが出来ました。成果実績が目標を下回った要因は、新型コロナウイルス感染症による団体利用の減が考察されます。今後も引き続き、コミュニティの再生に向けたまちづくりを行うため、本交付金を活用しながら、安全・安心な公園環境を整備することで、地域住民のコミュニティ拠点の活用を推進し、地域住民の福祉の向上を図っていきます。
	評価に係る第三者機関等の活用の有無
	無

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和 年度
	委託業務量 業務件数（件）×業務期間（月）	活動実績	件月	7	7	
		活動見込	件月	7	7	
		達成度	%	100.0%	100.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和 年度	備　考
総事業費	11,203,500	9,282,900		
交付金充当額	10,000,000	9,200,000		
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	10,000,000	9,200,000		

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
都市公園管理業務	指名競争入札	株式会社　宝樹造園㈱(小樽市)	9,282,900

交付金事業の担当課室	岩内町建設経済部建設課管理係
交付金事業の評価課室	岩内町経営企画部企画財政課財政係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	岩内町保健福祉・居宅介護サービス提供事業	岩内町	25,900,000	25,900,000	総事業費　34,612,629

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

<table>
<tr><td>番号</td><td>措置名</td><td colspan="4">交付金事業の名称</td></tr>
<tr><td>1</td><td>地域活性化措置</td><td colspan="4">岩内町保健福祉・居宅介護サービス提供事業</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業者名又は間接交付金事業者名</td><td colspan="4">岩内町</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業実施場所</td><td colspan="4">岩内町一円</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業の概要</td><td colspan="4">健康寿命の延伸や安全な出産、子どもの健やかな発達、健康教育や健康相談、栄養指導の推進やケアプランの作成などを目的に、保健福祉・居宅介護サービス提供事業の安定運営を行うため、保健師4名、栄養士1名、介護支援専門員3名の人件費10ヶ月間分に本交付金を活用します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</td><td colspan="4">第2期 岩内町総合戦略（令和2年度～令和6年度）　基本目標4：ひとが集う、安全・安心な暮らしを守る
基本的方向2「安心して暮らすことができるまちづくり」
〈主要施策〉　●医療・介護・生活支援・介護要望等の機能の確保

当町では、がん、心臓疾病等による死亡原因の割合が高いことから、健康診査・健康相談等の充実による生活習慣の改善を促し、地域住民の健康推進を図っています。本交付金を活用し、保健師や栄養士、介護支援専門員を確保することによって、健康診査・健康相談・ケアプラン業務の充実を図り、国保特定健診受診率の向上を促し、生活習慣病の重症化を未然に防止することで地域住民の福祉の向上を図ります。

【目標】　国保特定健診受診率　40.0%　（令和3年度）</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業開始年度</td><td>令和3年度</td><td>事業終了（予定）年度</td><td colspan="2">令和3年度</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業期間の設定理由</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="4"></td><td colspan="2">活動指標</td><td></td><td>単位</td><td>評価年度　令和3年度</td></tr>
<tr><td rowspan="3">国保特定健診受診率
40.0%</td><td rowspan="3">国保特定健診受診者数÷国保特定健診受診対象者数×100（%）</td><td>成果実績</td><td>%</td><td>34.0</td></tr>
<tr><td>目標値</td><td>%</td><td>40.0</td></tr>
<tr><td>達成度</td><td>%</td><td>84.9%</td></tr>
</table>

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了時に評価を実施するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し、令和3年度5～2月の10ヶ月間において、保健師4名、栄養士1名、介護支援専門員3名を確保することにより、住民の健康増進や充実した介護サービスの提供を図ることが出来ました。成果実績が目標を下回った要因は、国保特定健診の周知不足等が考察されます。今後も引き続き、いわない広報や防災行政無線を活用し、周知の徹底を図ることで受診率の向上を促し、本交付金を活用しながら保健師、栄養士、介護支援専門員の確保を行うことで、健康増進を推進して地域住民の福祉の向上を図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保健師・栄養士・介護支援専門員の雇用量（雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	88	80	80
		活動見込	人月	88	80	80
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	38,335,479	36,596,133	34,612,629	
交付金充当額	32,000,000	28,400,000	25,900,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	32,000,000	28,400,000	25,900,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保健師4名、栄養士1名、介護支援専門員3名人件費	雇用	保健師4名、栄養士1名、介護支援専門員3名	34,612,629

交付金事業の担当課室	岩内町健康福祉部長寿介護課及び健康づくり課
交付金事業の評価課室	岩内町経営企画部企画財政課財政係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩内町学校教育施設管理運営事業	岩内町	20,169,816	20,169,816	総事業費 20,735,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩内町学校教育施設管理運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	岩内町
交付金事業実施場所	岩内町字東山他3ヶ所
交付金事業の概要	学校施設維持管理業務を円滑かつ効率的に推進し、安全安心な学校教育環境を維持するため、小中学校4校における施設維持管理業務委託料10ヶ月分に本交付金を活用します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第3期 岩内町総合戦略（令和2年度～令和6年度） 基本目標3：結婚・出産・子育ての希望をかなえる 基本的方向1「結婚・出産・子育てしやすい環境の整備」 〈主要施策〉　●妊娠・出産・子育ての支援 当町では、人口減や少子化などによる児童・生徒数の減少が進んでいる中で、地域の状況を考慮した学校の適正配置や教育環境の充実に向け、教育施設の適正な整備と管理に取り組んでいる状況であります。そのような中で本交付金を活用し、施設維持管理業務を円滑かつ効率的に推進し、安全安心な学校教育環境を維持することにより、地域住民の福祉の向上を図ります。 【目標】　小中学校の安全衛生に関する苦情件数　0件（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由	―		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
小中学校の安全衛生に関する苦情件数 0件	小中学校の安全衛生に関する苦情件数（件）	成果実績	件	0
		目標値	件	0
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了時に評価を実施するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し、令和3年度5月～2月の10ヶ月間において、地域の児童・生徒の良好な教育環境を維持するため、小学校施設維持管理業務及び中学校施設維持管理業務を実施し、地域の教育環境の向上を図ることが出来ました。今後も引き続き、少子化対策や学校教育施設の充実を図り、本交付金を活用しながら安心安全な学校教育環境を維持することで、地域住民の福祉の向上を図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	委託業務量 業務件数（件）×業務期間（月）	活動実績	件月	40	20	20
		活動見込	件月	40	20	20
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	52,055,130	20,388,500	20,735,000	
交付金充当額	51,000,000	19,400,000	20,169,816	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	51,000,000	19,400,000	20,169,816	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
小学校施設維持管理業務	指名競争入札	株式会社東洋実業（札幌市）	10,147,500
中学校施設維持管理業務	指名競争入札	株式会社東洋実業（札幌市）	10,587,500

交付金事業の担当課室	岩内町教育委員会総務・学校整備課総務係
交付金事業の評価課室	岩内町経営企画部企画財政課財政係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩内地方文化センター管理運営事業	岩内町	28,981,000	28,981,000	総事業費　30,795,600

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩内地方文化センター管理運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	岩内町
交付金事業実施場所	岩内町字万代
交付金事業の概要	岩内地方文化センターの安定的な管理運営を行うことにより、地域住民の教育・文化の振興を図るため、清掃及び設備管理業務10ヶ月間分に本交付金を活用します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第2期 岩内町総合戦略（令和2年度～令和6年度） 基本目標4：ひとが集う、安全・安心な暮らしを守る 基本的方向1「活力を生み、安心な生活を実現する環境の充実」 〈主要施策〉　●質の高い暮らしのためのまちの機能の充実 当町では、岩内地方文化センターを中心に文化行事やサークル講座等が開催され、地域住民の活発な芸術文化活動が行われています。また、施設機能として大ホール、図書室、視聴覚室、美術工芸室、調理実習室、研修室など多くの機能を有し、地域における教育・文化活動の拠点施設として多くの住民に利用されており、芸術・文化活動機会の充実とともに、住民が安心して快適に利用出来る施設の運営が求められております。本交付金を活用し、地域の教育・文化施設を安定的に管理運営することにより、住民の芸術文化活動を支援し、地域住民の福祉の向上を図ります。 【目標】　岩内地方文化センター入館者数　60,000人（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由	―		

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
文化センター入館者数 60,000人	文化センター入館者数（人）	成果実績	人	17,559
		目標値	人	60,000
		達成度	%	29.3%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了時に評価を実施するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し、令和3年度5月～2月の10ヶ月間において、岩内地方文化センター管理業務を実施し、地域住民の教育・文化の振興を図ることが出来ました。成果実績が目標値を下回った要因は、新型コロナウイルス対策による休館措置や利用者の減少であると考察されます。今後も引き続き、サークル講座や自主文化事業等を実施など施設運営の充実を図り、本交付金を活用しながら地域住民の教育・文化の振興を推進することで、地域住民の福祉の向上を図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	委託業務量 業務件数（件）×業務期間（月）	活動実績	件月	10	10	10
		活動見込	件月	10	10	10
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	29,103,000	30,662,500	30,795,600	
交付金充当額	28,500,000	29,000,000	28,981,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	28,500,000	29,000,000	28,981,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
岩内地方文化センター清掃及び設備管理業務	指名競争入札	株式会社東洋実業（札幌市）	30,795,600

交付金事業の担当課室	岩内町教育委員会生涯学習課生涯学習係
交付金事業の評価課室	岩内町経営企画部企画財政課財政係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	岩内町資源物リサイクル・ごみ処理事業	岩内町	66,272,000	66,272,000	総事業費　97,581,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

<table>
<tr><td>番号</td><td>措置名</td><td colspan="5">交付金事業の名称</td></tr>
<tr><td>1</td><td>地域活性化措置</td><td colspan="5">岩内町資源物リサイクル・ごみ処理事業</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業者名又は間接交付金事業者名</td><td colspan="5">岩内町</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業実施場所</td><td colspan="5">岩内町一円</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業の概要</td><td colspan="5">岩内町資源物リサイクル・ごみ処理事業は、町内の資源物収集運搬業務及びごみ収集等業務を円滑かつ効率的に推進し、地域住民の良好な生活環境を維持するため、資源物収集運搬業務委託料10ヶ月間分とごみ収集等業務委託料10ヶ月間分に本交付金を活用します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</td><td colspan="5">ごみ処理基本計画（平成22年度～令和7年度）
●第7章　ごみ排出量の推計

当町のごみ排出量は、ごみ処理有料化により大きく減少しているが、今後もごみ排出抑制に努め、増加させずに、横這いで推移させるよう努めていくものとしています。また，資源物リサイクル・ごみ処理事業は、岩内地方衛生組合岩内地方清掃センターの稼働により、ごみ処理関連施設が一新され、より環境を重視した効率的な施設として運用されており、今後も地域住民の良好な生活環境を維持するため、一層のごみの減量化、資源化を図ることによって、地域の衛生環境の向上を目指すものであります。

【目標】　年間ごみ排出量4,954t（令和3年度）</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業開始年度</td><td>令和3年度</td><td>事業終了（予定）年度</td><td colspan="2">令和3年度</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業期間の設定理由</td><td colspan="5">－</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="4"></td><td>成果目標</td><td>成果指標</td><td></td><td>単位</td><td>評価年度　令和3年度</td></tr>
<tr><td rowspan="3">年間ごみ排出量
4,954t</td><td rowspan="3">年間ごみ排出量（t）</td><td>成果実績</td><td>t</td><td>4,127</td></tr>
<tr><td>目標値</td><td>t</td><td>4,954</td></tr>
<tr><td>達成度</td><td>%</td><td>120.0%</td></tr>
</table>

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	岩内町ごみ処理基本計画により毎年度事業評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し、令和3年度5月～2月の10ヶ月間において、資源物収集運搬業務及びごみ収集等業務を実施し、地域住民の良好な生活環境を維持することが出来ました。今後も引き続き、地域住民の良好な生活環境を維持するため、本交付金を活用しながら、一層のごみの減量化、資源化を推進することによって地域の衛生環境の向上を図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	委託業務量 業務件数（件）×業務期間（月）	活動実績	件月	30	30	30
		活動見込	件月	30	30	30
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	94,568,400	97,615,000	97,581,000	
交付金充当額	79,900,000	74,000,000	66,272,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	79,900,000	74,000,000	66,272,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
資源物収集運搬業務 （かん類・びん類・ペットボトル）	指名競争入札	株式会社三田運輸（岩内町）	15,400,000
資源物収集運搬業務 （紙類、プラスチック製容器包装）	指名競争入札	エコメンテナンス株式会社（岩内町）	25,850,000
ごみ収集等業務	指名競争入札	エコメンテナンス株式会社（岩内町）	56,331,000

交付金事業の担当課室	岩内町町民生活部町民生活課生活環境係
交付金事業の評価課室	岩内町経営企画部企画財政課財政係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩内町霊苑管理運営事業	岩内町	6,100,000	6,100,000	総事業費　6,325,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設の整備、維持補修又は維持運営等措置	岩内町霊苑管理運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	岩内町
交付金事業実施場所	岩内町字敷島内
交付金事業の概要	利用者が快適に利用出来る施設環境の整備及び周辺環境に配慮した施設管理を行うため、施設管理業務10ヶ月間分に本交付金を活用します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第2期 岩内町総合戦略（令和2年度～令和6年度） 基本目標4：ひとが集う、安全・安心な暮らしを守る 基本的方向2「安心して暮らすことができるまちづくり」 〈主要施策〉　●医療・介護・生活支援・介護要望等の機能の確保 岩内町霊苑は令和3年1月1日～令和3年12月31日までに245件の利用があり、多くの町民が日常的に利用する施設ではないものの、大切な方とのお別れのために町民だれしもが利用する可能性のある施設です。利用する遺族の方が快適に利用することができ、かつ、施設から発生する排出ガスや騒音等が周辺環境に配慮されることが求められることから、本交付金を活用し、施設の安定的な管理運営をすることにより、地域住民の福祉の向上を図ります。 【目標】　施設に係る苦情件数　0件（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由	―		

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
施設に係る苦情件数 0件	施設に係る苦情件数 （件）	成果実績	件	0
		目標値	件	0
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了時に評価を実施するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し、令和3年度5月～2月の10ヶ月間において、岩内町霊苑管理業務を実施し、地域住民の福祉の向上を図ることが出来ました。今後も引き続き岩内町霊苑の安定的な管理を図り、本交付金を活用しながら安心安全な環境を維持することで、地域住民の福祉の向上を図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	
	委託業務量 業務件数（件）×業務期間（月）	活動実績	件月	10	10	
		活動見込	件月	10	10	
		達成度	%	100.0%	100.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度		備　考
総事業費	6,462,500	6,325,000		
交付金充当額	6,300,000	6,100,000		
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	6,300,000	6,100,000		

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
岩内町霊苑管理業務	指名競争入札	株式会社東洋実業（札幌市）	6,325,000

交付金事業の担当課室	岩内町町民生活部町民生活課生活環境係
交付金事業の評価課室	岩内町経営企画部企画財政課財政係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩内町働く婦人の家管理運営事業	岩内町	2,700,000	2,700,000	総事業費　2,915,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設の整備、維持補修又は維持運営等措置	岩内町働く婦人の家管理運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	岩内町
交付金事業実施場所	岩内町字高台
交付金事業の概要	利用者が快適に利用できる施設環境の整備のため、清掃及び施設管理業務10ヶ月分に交付金を充当します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第2期 岩内町公共施設等総合管理計画（平成28年度～令和7年度） 6　施設類型毎の管理に関する基本方針 ②福祉関連・子育て施設 岩内町働く婦人の家は令和3年1月1日～令和4年1月1日までに537件の利用があり、主に女性労働者を対象に、職業生活の充実及び職業生活と家庭生活の調和に必要な各種の相談、講習、実習等を行うとともに、休養及びレクリエーションのための便宜を供与する等、女性労働者の福祉に関する事業を総合的に行うことを目的とする施設です。本交付金を活用し、施設の安定的な管理運営をすることにより、地域住民の福祉の向上を図ります。 【目標】　施設に係る苦情件数　0件（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由	―		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
施設に係る苦情件数 0件	施設に係る苦情件数 (件)	成果実績	件	0
		目標値	件	0
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了時に評価を実施するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し、令和3年度5月～2月の10ヶ月間において、岩内町働く婦人の家清掃管理業務を実施し、地域住民の福祉の向上を図ることが出来ました。今後も引き続き岩内町働く婦人の家の安定的な管理を図り、本交付金を活用しながら安心安全な環境を維持することで、地域住民の福祉の向上を図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度		
	委託業務量 業務件数（件）×業務期間（月）	活動実績	件月	10		
		活動見込	件月	10		
		達成度	%	100.0%	100.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度			備　考
総事業費	2,915,000			
交付金充当額	2,700,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	2,700,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
施設清掃管理業務	指名競争入札	有限会社　北海道インテリア商事（共和町）	2,915,000

交付金事業の担当課室	岩内町建設経済部観光経済課商工振興係
交付金事業の評価課室	岩内町経営企画部企画財政課財政係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	いわない温泉管理運営事業	岩内町	15,700,000	15,700,000	総事業費　16,408,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	いわない温泉管理運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	岩内町
交付金事業実施場所	岩内町字野束
交付金事業の概要	いわない温泉の安定的な供給のため、温泉供給設備の管理業務10ヶ月分に交付金を充当します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	令和3年度 町政執行方針 3　地域を支える経済力 ◎観光振興対策 いわない温泉の供給設備は令和4年1月1日現在8件あり、1日あたり585キロリットル供給しています。供給先の温泉施設は地域住民によく利用されていることから、安定的な温泉供給により、地域住民が安心して快適に利用出来るように温泉供給設備の継続した管理運営が求められています。令和2年度に新たに9号井の供給設備を整備したことにより、更なる発展が期待されることから、本交付金を活用し、温泉供給設備の管理業務を円滑かつ効率的に推進し、安定して温泉供給を行うことにより、地域の活性化及び地域経済の向上を図ります。 【目標】　温泉供給設備の正常稼働率100%（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由	―		

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
温泉供給設備の正常稼働率100%	温泉供給設備の正常稼働日数/365日(%)	成果実績	%	100.0
		目標値	%	100.0
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由						
	事業完了時に評価を実施するため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金を活用し、令和3年度5月～2月の10ヶ月間において、いわない温泉の安定的な供給を維持するため、温泉供給設備の管理を適正に行うことが出来ました。今後も引き続き、正常に稼働するよう管理業務の継続し、本交付金を活用しながら温泉の安定供給を維持することで、地域住民の福祉の向上を図っていきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度			
	委託業務量 業務件数（件）×業務期間（月）	活動実績	件月	10			
		活動見込	件月	10			
		達成度	%	100.0%			

交付金事業の総事業費等	令和3年度			備　考
総事業費	16,408,000			
交付金充当額	15,700,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	15,700,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
施設管理業務	指名競争入札	有限会社　ＥＮＥＯＮ（岩内町）	16,408,000

交付金事業の担当課室	岩内町建設経済部観光経済課観光係
交付金事業の評価課室	岩内町経営企画部企画財政課財政係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	岩内町保育所運営事業	岩内町	75,700,000	75,700,000	総事業費　87,239,055

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	岩内町保育所運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	岩内町
交付金事業実施場所	岩内町字東山 ほか2ヶ所
交付金事業の概要	子育てしやすい環境整備を目的に、町内3保育所の清掃管理業務及び保育士20名の人件費10ヶ月間分に本交付金を活用を活用します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第2期 岩内町総合戦略（令和2年度～令和6年度）　基本目標3：結婚・出産・子育ての希望をかなえる 基本的方向1「結婚・出産・子育てしやすい環境の整備」 〈主要施策〉　●妊娠・出産・子育ての支援 町の出生数の減少は深刻な状況であり、町全体として子育てしやすい環境整備を行い、質の高い教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業を実施することで、子育て支援の充実を図っています。本交付金を活用し、保育施設の清掃管理や保育士を確保することによって、より質の高い保育サービスの充実を図り、「この町で子育てをしていきたい」と思える声に応えることで、地域住民の福祉の向上を図ります。 成果目標：待機児童数0人（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由	―		

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
待機児童数0人	待機児童数（人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

評価年度の設定理由
事業完了時における評価を実施するため。

交付金事業の成果目標及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等
	本交付金を活用し、令和3年度5～2月の10ヶ月間において、保育士20名を確保し、3保育所の清掃業務を実施することにより、安心・安全な保育サービス・環境を維持することができました。成果実績が目標を下回った要因は、出生数が想定より低かったことによると考察されます。今後も引き続き、安心・安全な保育サービスを提供できる環境を整えることにより、子育てしやすい環境を維持し出生率を高めるとともに、本交付金を活用しながら保育士の確保を行うことで、地域住民の福祉の向上を図っていきます。
	評価に係る第三者機関等の活用の有無
	無

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	
	保育士の雇用量（雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	185	200	
		活動見込	人月	190	200	
		達成度	%	97.4%	100.0%	

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度		備　考
総事業費	81,218,245	87,239,055		
交付金充当額	77,693,000	75,700,000		
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	77,693,000	75,700,000		

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保育士20名人件費	雇用	保育士20名	80,388,805
東山保育所清掃管理業務	指名競争入札	有限会社インテリア商事（共和町）	2,128,500
中央保育所清掃管理業務	指名競争入札	有限会社インテリア商事（共和町）	2,505,250
西保育所清掃管理業務	指名競争入札	有限会社インテリア商事（共和町）	2,216,500

交付金事業の担当課室	岩内町教育委員会子ども未来課子育て支援係
交付金事業の評価課室	岩内町経営企画部企画財政課財政係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩内町地域交流センター・町民体育館管理運営事業	岩内町	8,700,000	8,700,000	総事業費　8,995,000円

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

<table>
<tr><td>番号</td><td>措置名</td><td colspan="5">交付金事業の名称</td></tr>
<tr><td>1</td><td>公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置</td><td colspan="5">岩内町地域交流センター・町民体育館管理運営事業</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業者名又は間接交付金事業者名</td><td colspan="5">岩内町</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業実施場所</td><td colspan="5">岩内町字高台</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業の概要</td><td colspan="5">岩内町地域交流センター・町民体育館の安定的な管理運営を行うことにより、町民相互の交流の促進及び学習・文化活動の振興並びに町民の健全な心身の発達と体育・スポーツの普及振興及び体力向上を図るため、管理運営及び設備管理業務10ヶ月間分に本交付金を活用します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</td><td colspan="5">第7期岩内町社会教育中期計画（平成29年度～令和3年度）
第2章社会教育中期計画　(2) 現状と課題・主要施策
2　文化・スポーツ活用　〈主要施策〉②スポーツの振興
・スポーツ活動施策の利用促進（パークゴルフ場、町民プール、町民体育館）及び施設整備の充実

一体的に整備された岩内町地域交流センター及び町民体育館は、町民相互の交流の促進及び学習・文化活動の振興並びに福祉の増進や、町民の健全な心身の発達と体育・スポーツの普及振興及び各種行事等の開催に資するための拠点施設として多くの住民に利用されています。地域住民のスポーツ活動機会の充実とともに、住民が安心して快適に利用できる施設の運営が求められていることから、本交付金を活用し、地域の文化・スポーツ施設を安定的に管理運営することにより、住民の文化活動及びスポーツ活動を支援し、地域住民の福祉の向上を図ります。

【目標】　町民体育館入館者数　23,500人（令和3年度）</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業開始年度</td><td colspan="2">令和3年度</td><td>事業終了（予定）年度</td><td>令和3年度</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業期間の設定理由</td><td colspan="5">－</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="4"></td><td>成果目標</td><td>成果指標</td><td></td><td>単位</td><td>評価年度　令和3年度</td></tr>
<tr><td rowspan="3">町民体育館入館者数
23,500人</td><td rowspan="3">町民体育館入館者数（人）</td><td>成果実績</td><td>人</td><td>17,143</td></tr>
<tr><td>目標値</td><td>人</td><td>23,500</td></tr>
<tr><td>達成度</td><td>%</td><td>72.9%</td></tr>
</table>

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了時に評価を実施するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し、令和3年度5月～2月の10ヶ月間において、岩内町地域交流センター・岩内町民体育館管理業務を実施することにより、町民相互の交流の促進及び学習・文化活動の振興を図ることが出来ました。成果実績が目標値を下回った要因は、新型コロナウイルス感染対策に伴う休館等が考察されます。今後も引き続き、文化・スポーツ環境の充実を促進するため、本交付金を活用しながら地域の文化・スポーツ施設を安定的に管理運営することにより、地域の文化活動及びスポーツ活動を支援し、地域住民の福祉の向上を図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	委託業務量 業務件数（件）×業務期間（月）	活動実績	件月	10	10	10
		活動見込	件月	10	10	10
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	8,984,325	9,429,750	8,995,000	
交付金充当額	8,800,000	8,965,000	8,700,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	8,800,000	8,965,000	8,700,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
岩内町地域交流センター・町民体育館管理運営業務	指名競争入札	有限会社Liberty・Japan (岩内町)	8,995,000

交付金事業の担当課室	岩内町経営企画部企画財政課財政係
交付金事業の評価課室	岩内町経営企画部企画財政課財政係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	中学校維持管理事業	夕張市	5,276,000	5,276,000	総事業費 8,484,139

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	中学校維持管理事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	夕張市	
交付金事業実施場所	夕張市南清水沢	
交付金事業の概要	財政再生団体である夕張市において、市内中学校の維持管理を行い、生徒が健全に学習できる環境整備を行うため、電源立地地域対策交付金を活用しております。（夕張市立夕張中学校の電気料9ヶ月分、水道使用料8ヶ月、燃料費（灯油・Ａ重油）4ヶ月分）	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策：夕張市まちづくりマスタープラン（平成24年度～令和13年度） 基本目標　①安心・安全に生活できるまちづくり （4）安心して子供を生み、育てることができる・保育・教育環境の充実 ・夕張市の教育環境（学力及び体力の向上）の充実を図ることにより、地域活力の向上と人材育成の充実に努めます。 目標：「全国学力・学習状況調査」及び「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」における全国との平均対比率90%以上目指します。（夕張市値/全国値）（令和3年度） 事業を行うことが必要な理由、現状と問題点、期待される効果： 夕張市は現在、小中学校における学力・体力が全国平均を下回っています。そのため、生徒の学力・体力の向上や学習施設の円滑な運営を行うために、本交付金を中学校の光熱水費及び燃料費に充てることによって、快適な学習、運動環境を構築し、公共用の施設の整備を図ります。	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

<table>
<tr><td rowspan="6">交付金事業の成果目標及び成果実績</td><td>成果目標</td><td>成果指標</td><td></td><td>単位</td><td>評価年度　令和3年度</td></tr>
<tr><td rowspan="3">「全国学力・学習状況調査」及び全国体力・運動能力、運動習慣等調査」における全国との平均対比率90%以上</td><td rowspan="3">「全国学力・学習状況調査」及び全国体力・運動能力、運動習慣等調査」における全国との平均対比率（%）</td><td>成果実績</td><td>%</td><td>87.1</td></tr>
<tr><td>目標値</td><td>%</td><td>90</td></tr>
<tr><td>達成度</td><td>%</td><td>96.8%</td></tr>
<tr><td colspan="5">評価年度の設定理由</td></tr>
<tr><td colspan="5">毎年度、「全国学力・学習状況調査」及び「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果を確認し、教育環境の改善を図るため、事業実施後、早期に評価を実施</td></tr>
<tr><td colspan="5">交付金事業の定性的な成果及び評価等</td></tr>
<tr><td colspan="5">・成果実績は87.1%となりました。
①「全国学力・学習状況調査」75.5%
②「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」98.7%
（①＋②）÷2＝87.1%（成果実績）
・「全国学力・学習状況調査」については国語83.6%、数学66.4%で目標の90%を下回りました。国語では（伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項）がほぼ全国平均に近い数値でありますが、（話すこと・聞くこと）（書くこと）、（読むこと）、が全国平均を下回っています。数学では（図形）、（数と式）が全国平均を大きく下回っています。学校として、今後も基礎問題の定着を図り、国語では応用問題や文章問題にも取り組み、数学では記述式回答の問題の解き直しの指導を継続し、各教科とも全国平均に近づくよう学力向上に推進します。
・「全国体力・運動能力・運動習慣等調査」については98.7%と目標の90%を上回りました。男子が（握力）、（上体起こし）、（長座体前屈）、（50m走）、（立ち幅跳び）、（ハンドボール投げ）、女子は（握力）、（長座体前屈）で全国平均を上回りました。
本交付金を充当したことにより快適な学習、運動環境が整備されたことが要因となりました。</td></tr>
<tr><td colspan="5">評価に係る第三者機関等の活用の有無</td></tr>
<tr><td colspan="5">無</td></tr>
</table>

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	光熱水費及び燃料費の充当月数（月）	活動実績	月	10	4	9
		活動見込	月	10	4	9
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	6,493,565	7,283,516	8,484,139	
交付金充当額	5,498,000	5,418,000	5,276,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	5,498,000	5,418,000	5,276,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
電気料	条件付一般競争入札	株式会社アシストワンエナジー（札幌市）	3,137,189
電気料（暖房）	随意契約（特命）	北海道電力（夕張市）	3,368,598
水道使用料	随意契約（特命）	夕張市	855,565
燃料費	随意契約（特命）	夕張エネックス協同組合（夕張市）	1,122,787

交付金事業の担当課室	夕張市教育委員会教育課
交付金事業の評価課室	夕張市教育委員会教育課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	蘭越町立蘭越保育所運営事業	蘭越町	4,994,000	4,994,000	総事業費 5,173,358

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	蘭越町立蘭越保育所運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	蘭越町
交付金事業実施場所	磯谷郡蘭越町蘭越町
交付金事業の概要	蘭越町立蘭越保育所の嘱託保育士3名の人件費9ヶ月分。 子育て世代からの幼児保育の需要に対応するため、電源立地地域対策交付金を活用しています。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策 第6次蘭越町総合計画（令和2年度～令和12年度） 重点施策（第2期蘭越町まち・ひと・しごと創生総合戦略） 重点施策3　まちの未来を担う子どもを増やす 2　子育てへの支援 目標 待機児童数0人（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
待機児童数 0人	待機児童数 （人）	成果実績	人	5
		目標値	人	0
		達成度	%	0.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了後、速やかに評価を行うため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、令和3年5月から令和4年1月までの9ヶ月間において、蘭越保育所の保育士3名を確保したことにより、児童保育の環境の維持が図られました。しかしながら、需要の高い0歳児は待機児童が出てしまい、その他の年齢は定員割れしてしまう状況が続いているため、今後も引き続き保育士の安定的な雇用を確保し、児童保育の質の向上を図ってまいります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量（雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	28	27	27
		活動見込	人月	28	27	27
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	5,558,000	5,450,400	5,173,358	
交付金充当額	4,987,000	4,943,000	4,994,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,987,000	4,943,000	4,994,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	保育士3名	5,173,358

交付金事業の担当課室	総務課
交付金事業の評価課室	総務課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	村内教育関連施設維持運営事業	泊村	30,000,000	30,000,000	総事業費　30,965,457

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	村内教育関連施設維持運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	泊村
交付金事業実施場所	泊村大字盃村　ほか4件
交付金事業の概要	対象5施設の人手不足や設備の不具合等により休業を余儀なくされる事態を未然に防止し、村内児童の教育環境を充実させるため、村内の学校施設及び郷土館や公民館などの教育関連施設の円滑な維持･運営を実施します。（小中学校（各1校）、公民館、学校給食センター、鰊御殿とまりにおける維持･修繕等の経費及び公民館公務補1名、外国語指導助手（ALT）1名、小学校学習支援員2名、給食センター調理員5名の人件費（4月～2月）、鰊御殿とまり館長1名及び従業員3名分の人件費（4月～11月）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 第5次泊村総合計画（令和3年～令和12年） 基本計画3　人を育む　むら【教育・人材育成】 3-2　特色ある教育の推進 ・生きて働く「知能・技能」の習得のため、漁村の特色を活かしたふるさと教育や自然を活かした体験型学習を推進します。 ・泊村の自然、歴史、文化を活かしたふるさと教育を通して、自分と異なる価値観や文化的背景、歴史をもつ様々な人々との交流の場を創出することで、多様な価値観を理解し受け止めるグローバル教育を目指します。 【目標】 事業期間における対象5施設の稼働率100%の維持（令和3年度） （事業期間の稼働日数÷異常なく稼働した日数×100）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
事業期間における対象5施設の稼働率100%の維持	事業期間における対象5施設の稼働率（事業期間の稼働日数÷異常なく稼働した日数×100）（%）	成果実績	%	100
		目標値	%	100
		達成度	%	100.0%

評価年度の設定理由
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施。

交付金事業の定性的な成果及び評価等
本交付金の活用により、年間を通して小中学校（各1校）、泊村公民館、学校給食センター、鰊御殿とまりの円滑な維持・運営を図ることができ、児童の教育環境の充実や交流の促進が図られました。今後も更なる教育環境の充実を図り、児童生徒がより豊かで快適な学校生活を送ることができるように努めてまいります。
評価に係る第三者機関等の活用の有無
無

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	雇用・各種料金充当月数（ヶ月）	活動実績	ヶ月	10	11	11
		活動見込	ヶ月	10	11	11
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	35,408,974	30,129,010	30,965,457	
交付金充当額	30,000,000	30,000,000	30,000,000	
うち文部科学省分	0	0	0	
うち経済産業省分	30,000,000	30,000,000	30,000,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
報酬	雇用契約	外国語指導助手　他（泊村）	15,725,118
職員手当	雇用契約	泊村公民館公務補（泊村）	1,453,261
上下水道料金	随意契約（競争性なし）	泊村役場（泊村）	444,055
A重油・灯油・ガソリン代金	随意契約（少額）	古宇郡漁業協同組合　他（泊村）	2,616,776
維持管理消耗品・事務用品・修繕代金	随意契約（少額）	深津商店　他（泊村他）	3,813,113
小中学校維持管理業務委託料	指名競争入札	協和総合管理㈱倶知安営業所　他（倶知安町他）	6,913,134

交付金事業の担当課室	企画振興課
交付金事業の評価課室	企画振興課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	日高町立日高保育所運営事業	日高町	11,174,000	11,174,000	総事業費 12,766,568

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	日高町立日高保育所運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日高町
交付金事業実施場所	日高町本町	
交付金事業の概要	保育士の確保により日高地区における安定的かつ安心できる子育て環境を維持するために、日高町立日高保育所保育士3名分の人件費（令和3年5月から令和3年12月までの8ヶ月分）に充当します。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・実施： 第2次総合振興計画（平成30年度～令和9年度） Ⅰ　安心して暮らせる健康・福祉のまちづくり 基本計画4　子育て支援の充実 ・子育てに対する関心と理解が深まり、子どもが健やかに育ち子どもを安心して産み育てることのできる環境や支援体制づくりに努めます。 目標：待機児童数0人（令和3年度） 人口減少や少子化により、子どもの人数も減少傾向が続くと推測される中において、安定した保育所運営を継続することは、地域で子育てする保護者の安心につながります。	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
待機児童数 0人	待機児童数 （人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し、日高町立日高保育所保育士3名の人件費8ヶ月分に充当することができました。 今後も、日高地区における安定的かつ安心できる子育て環境を維持することに努めてまいります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量（雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	30	30	24
		活動見込	人月	30	30	24
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	11,317,222	11,183,516	12,766,568	
交付金充当額	10,834,000	10,578,000	11,174,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	10,834,000	10,578,000	11,174,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保育士人件費	雇用	保育士3名	12,766,568

交付金事業の担当課室	日高町企画財政課
交付金事業の評価課室	日高保育所

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	静内保育所運営事業	新ひだか町	33,728,000	33,728,000	総事業費 35,601,981

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	静内保育所運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	新ひだか町
交付金事業実施場所	新ひだか町静内緑町
交付金事業の概要	安心して子育てが出来る保育環境を提供し、町内に常設する静内保育所の体制を維持するために、保育士等8名の人件費（令和3年5月～令和4年2月分）に充当します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 新ひだか町第2次総合計画（平成30年度～令和9年度） 第二期　新ひだか町子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～令和6年度） (1) 子ども・子育て支援の充実 ●子ども・子育て支援事業計画に基づき、子どもたちのための安定的な教育・保育給付、地域子ども・子育て支援事業の実施により、誰もが安定して子どもを産み、育てることができる環境の整備に努めます。 成果目標：待機児童数　0人（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
待機児童数 0人	待機児童数 （人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

評価年度の設定理由

事業完了後、早期に評価を実施

交付金事業の定性的な成果及び評価等

本交付金を活用（5月～2月分の保育士等の人件費）することで、町内の常設保育所の保育士等を確保することができ、子どもたちの健やかな成長はもとより、子育て家庭が安心して子どもを預けることができる環境を提供することが出来ました。
今後においても、子どもたちの受入環境を充実させ、時代の変化に対応した福祉サービスの提供に努めていく予定です。

	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士等の雇用量（雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	90	80	80
		活動見込	人月	90	80	80
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	35,155,353	35,320,649	35,601,981	
交付金充当額	34,370,000	32,872,000	33,728,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	34,370,000	32,872,000	33,728,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保育士等人件費	雇用	保育士7名、栄養士1名	35,601,981

交付金事業の担当課室	総務部総務課
交付金事業の評価課室	総務部企画課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	新得町子育て事業	新得町	26,968,000	26,968,000	総事業費　41,082,472円

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	新得町子育て事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	新得町	
交付金事業実施場所	新得町西1条ほか2件	
交付金事業の概要	子育て支援事業に必要な財源を確保し、教育・保育を必要とする児童の福祉増進を図るとともに、すべての人が安心して子育て出来る環境整備と町全体の子育て支援の体制づくりのために保育士等12名の人件費10ヶ月分に充当いたします。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策 第8期総合計画 後期（令和3年度～令和7年度） 第2部　共に暮らす輪の中で誰もが安心して暮らせる支え合いの社会づくり 2　児童福祉 1）地域における子育ての支援 様々な機会や場を通じて、親としての成長を支援しつつ、子育てにかかる悩みや不安、負担感の軽減を図ります。 目標：待機児童数　0人（令和3年度）	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
待機児童数0人	待機児童数（人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業完了後早期に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、住民が安心して子育てできる環境が整備され、教育・保育を必要とする園児の福祉増進が図られ、地域住民の福祉の向上を図ることができました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量（雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	110	110	120
		活動見込	人月	110	110	120
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	36,275,172	36,406,786	41,082,472	
交付金充当額	30,000,000	26,316,000	26,968,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	30,000,000	26,316,000	26,968,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保育士人件費	雇用	保育士等12名	41,082,472

交付金事業の担当課室	児童保育課総務係
交付金事業の評価課室	総務課財政係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	神恵内村保健・福祉推進事業	神恵内村	31,000,000	31,000,000	総事業費32,205,718

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	神恵内村保健・福祉推進事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	神恵内村
交付金事業実施場所	神恵内村大字神恵内村
交付金事業の概要	地域住民の福祉向上を図るため、保健師等の人件費に交付金を充当します。（保健師2名、保育所長1名及び保育士5名の給料・期末勤勉手当　5月～2月分に充当）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第2期神恵内村まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和2年度～令和6年度） 基本目標3　若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる。 ・子育て・教育環境の充実 （1）安心して子どもを育てるための環境整備 ・保育環境の向上や子育てに係る経済的負担の軽減、子育て中の家族の相談や悩みに対して柔軟に対応するため保健師や子育て支援センターの支援体制を充実させ、安心して生み育てることのできる環境整備につとめ、次代を担う子ども達が神恵内の宝として成長していくための支援策を充実させるよう努めていきます。 ・保育所等複合施設を活用した子育て保育サービスの充実 目標：待機児童数　0人（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
待機児童数0人	待機児童数（人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

評価年度の設定理由
事業完了後、速やかに評価を行うため。

交付金事業の成果目標及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、保健師2名、保育所長1名及び保育士5名の人件費（5月分～2月分給料・期末勤勉手当）を確保することができ、地域住民からの要望にあった検診や保育の充実を図ることができました。 今後も引き続き本交付金を当該人件費に充当し、地域住民のニーズに柔軟に対応していくことで福祉の向上を図るとともに、発電施設の設置や運転の円滑化に係る地域の理解を促進します。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士等の雇用量（雇用人数×雇用月）	活動実績	人月	50	80	80
		活動見込	人月	50	80	80
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	26,623,165	31,935,165	32,205,718	
交付金充当額	22,000,000	26,900,000	31,000,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	22,000,000	26,900,000	31,000,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	保健師2名、保育所長1名及び保育士5名	32,205,718

交付金事業の担当課室	企画振興課企画振興係
交付金事業の評価課室	企画振興課企画振興係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩内・寿都地方消防組合神恵内支署活動支援事業	神恵内村	21,594,000	21,594,000	総事業費 24,869,984

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩内・寿都地方消防組合神恵内支署活動支援事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		神恵内村
交付金事業実施場所	神恵内村大字神恵内村	
交付金事業の概要	地域住民が安心できる防災体制を維持するため岩内・寿都地方消防組合神恵内支署に勤務する消防士の人件費に充当します。（消防士6名分　5～2月分給料・期末勤勉手当）	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第6次総合振興計画（令和2年度～令和11年度） みんなで支え合う安心とやすらぎのあるむら 2　生活環境分野 2-2　安心・安全に暮らせる生活環境づくり 安心・安全対策は生活の基本条件であり、自然環境の保全も含めた治山・治水対策の推進とともに津波や高潮対策としての公有地の造成など自然災害等の緊急時に対する、地域の防災体制、防犯体制、交通安全対策の充実を図り、安全で安心して生活できるむらを目指します。 目標：災害対応可能率　100%（令和3年度） ※災害対応可能率：出動件数÷出動要請数×100	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
災害対応可能率100%	出動件数÷出動要請数×100（%）	成果実績	%	100
		目標値	%	100
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了後、速やかに評価するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用できたことで、岩内・寿都地方消防組合神恵内支署に勤務する消防士6名の確保ができ、予消防活動や救急・救命活動など円滑な運営ができました。 今後も引き続き、本交付金を活用し地域住民の福祉向上を図るとともに発電施設の設置や運転の円滑化に係る地域の理解を促進します。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	消防士の雇用量（充当人数（人）×充当月（月））	活動実績	人月	50	55	58
		活動見込	人月	50	60	60
		達成度	%	100.0%	91.7%	96.7%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	21,881,248	24,224,909	24,869,984	
交付金充当額	18,039,000	19,274,000	21,594,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	18,039,000	19,274,000	21,594,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	消防士6名	24,869,984

交付金事業の担当課室	企画振興課企画振興係
交付金事業の評価課室	企画振興課企画振興係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	国際交流推進アドバイザー活用事業	今金町	2,850,000	2,850,000	総事業費 3,000,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	国際交流推進アドバイザー活用事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	今金町
交付金事業実施場所	北海道瀬棚郡今金町字今金
交付金事業の概要	町民の国際理解の促進のため、交付金を活用し国際交流推進アドバイザー活用事業を行います。アドバイザー1名に係る人件費(令和3年5月1日から令和4年2月28日まで)
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第6次今金町総合計画(令和3年度～令和7年度) 3　社会教育 ・目指す姿～町民がいつでも、どこでも、だれでもが自由に学ぶことができ、町民一人ひとりが町の歴史や文化・自然を大切にすることにより地域力を高め、豊かな学びと自立した地域社会の形成を目指します。 行政の取組 (3)　国際交流活動の推進 ○　様々な国際交流事業を通して国際感覚と広い視野を持った人材育成を図ります。 ○　近年の国際社会の中、町民が親しみやすい国際交流・国際理解教育を目指します。 【目標】教育機関への巡回回数200回（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
教育機関への巡回回数200回	教育機関への巡回回数(回)	成果実績	回	318
		目標値	回	200
		達成度	%	159.0%

評価年度の設定理由
事業完了後、速やかに評価を行うため

交付金事業の成果目標及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、住民の国際理解が促進されるとともに学校教育における国際理解の充実や児童生徒の英語力が向上されるなど、目標とする町民一人一人がライフスタイルに応じて、心豊かに生活できるまちづくりが推進されました。 ■第三者委員会等による評価 評価機関名：今金町外部評価委員会 構成員：教育に識見を有する者４名、一般公募委員１名　合計５名） 評価内容：学校教育現場では教職員の資質向上を図る意味でも、 本アドバイザーの役割は非常に大きいと考えられます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	有					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	国際交流推進アドバイザーの雇用量(雇用人数(1人)×雇用期間(月))	活動実績	人月	10	10	10
		活動見込	人月	10	10	10
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	3,862,000	3,000,000	3,000,000	
交付金充当額	3,862,000	2,850,000	2,850,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	3,862,000	2,850,000	2,850,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	国際交流推進アドバイザー1名	3,000,000

交付金事業の担当課室	今金町役場未来創生推進室
交付金事業の評価課室	今金町役場未来創生推進室

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	健康教育アドバイザー活用事業	今金町	1,664,000	1,664,000	総事業費 1,744,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	健康教育アドバイザー活用事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	今金町
交付金事業実施場所	北海道瀬棚郡今金町字今金
交付金事業の概要	子どもたちが心身ともに健やかに成長できるまちづくりという目標に向けて交付金を活用し、健康教育アドバイザー活用事業(感染症に関する相談及び助言、関係機関への情報提供及び連絡調整、児童生徒の健康診断および健康管理に関する助言、子ども発達支援センターにおける相談業務、教育機関での講演など)を行うことで、子どもたちの健康教育推進が期待できます。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第6次今金町総合計画(令和3年度～令和7年度) 1　子育て支援 目指す姿～子どもが健やかに育つことができるよう、子育て家庭が安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進め、子育てを地域や社会全体で支えるまちの実現を目指します。 2　健康づくり 行政の取組 (1)　健康づくり意識の啓発 広報誌による啓発活動や各種団体への健康講話、健康相談、イベント等を通じ、健康に対する正しい知識の普及や「自分の健康は自分で守る」という意識の高揚を図ります。 (3)　感染症対策の推進 インフルエンザなどの感染症予防のため、適切な年齢・時期に予防接種を実施します。また、感染症を身近なものと捉え、感染症予防のための知識を町民に広め、町民の健康を守ります。 【目標】教育機関における健康教育講話回数10回（令和3年度）
事業開始年度	令和3年度　／　事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由	

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
教育機関における健康教育講話回数 10回	教育機関における健康教育講話回数 (回)	成果実績	回	17
		目標値	回	10
		達成度	%	170.0%

評価年度の設定理由
事業完了後、速やかに評価を行うため

交付金事業の成果目標及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等
	本交付金の活用により、主に教育機関における感染症やアレルギー対策、各種健診、健康相談など保健事業関係全般及び保健師と連携した健診や発達支援などを行い、「自分の健康は自分で守る」を目標とする子どもたちが心身ともに健やかに成長し、安心して子供を産み育てられるまちづくりが推進されました。 ■第三者委員会等による評価 評価機関名：今金町外部評価委員会 構成員：教育に識見を有する者４名、一般公募委員１名　合計５名 評価内容：健康教育アドバイザーの設置により学校や地域の健康教育の推進が図られています。 今後も、継続した推進を望みます。
	評価に係る第三者機関等の活用の有無
	有

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	
	健康教育アドバイザーの雇用量(雇用人数(1人)×雇用期間(月))	活動実績	人月	10	10	
		活動見込	人月	10	10	
		達成度	%	100.0%	100.0%	

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度		備　考
総事業費	1,717,000	1,744,000		
交付金充当額	1,657,000	1,664,000		
うち文部科学省分	0	0		
うち経済産業省分	1,657,000	1,664,000		

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	健康教育アドバイザー1名	1,744,000

交付金事業の担当課室	今金町役場未来創生推進室
交付金事業の評価課室	今金町役場未来創生推進室

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	奈井江町認定こども園運営事業	奈井江町	352,000	352,000	総事業費379,900円

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	奈井江町認定こども園運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	奈井江町
交付金事業実施場所	奈井江町字奈井江町
交付金事業の概要	町全体として子育て世帯が安心して子育てができる環境を提供するため、本交付金を活用し、要保育児受け入れのための人員確保を行います。（認定こども園に係る保育士1名の人件費1か月分）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 奈井江町第6期まちづくり計画（平成27～令和6年度） 政策の大綱「2　健康でいきいきと暮らすために」 ●核家族化や就労家庭の増加など、子どもを取り巻く社会環境が大きく変化する中で、安心して子どもを産み、育てることができる環境をつくるため、多様化する保育・教育や子育て支援のニーズに応えた様々な取り組みを進めます。 【目標】 要保育児の待機者数　0人（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
要保育児の待機者数　0人	要保育児の待機者数（人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業終了に伴い早期に評価を行うため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、当該認定こども園の保育士を加配し、保育士1名分の人件費1か月分を確保することができました。次年度に向けては、引き続き低年齢児クラスへの保育士の加配を含め、高年齢児クラスにおいても年間を通じて変動する保育ニーズに対して的確に保育士を配置し、町内全体の保育ニーズに対する施設の体制の充実を図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量（雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	20	20	1
		活動見込	人月	20	20	1
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	6,738,000	5,806,500	379,900	
交付金充当額	6,600,000	4,672,000	352,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	6,600,000	4,672,000	352,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保育士の人件費	雇用	保育士1名	379,900

交付金事業の担当課室	産業観光課
交付金事業の評価課室	産業観光課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	滝川市立図書館自動体外式除細動器 （AED）更新事業	滝川市	141,900	141,900	総事業費 141,900円

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	滝川市立図書館自動体外式除細動器（AED）更新事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		滝川市
交付金事業実施場所	滝川市大町	
交付金事業の概要	滝川市立図書館設置の自動体外式除細動器（以下、ＡＥＤという。）について、耐用年数及び保証期間が令和3年3月までであり、非常時の使用に際して安全性の確保が困難であるため、機器を更新し、施設利用者等の安全安心の確保及び子どもの読書活動の推進を図ります。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	●交付金に関係する主要政策・施策（一部抜粋） ・第2期教育推進計画（平成29年度～令和3年度）抜粋 「Ⅴ　人が生き生きと活動できる生涯学習社会を支える」(14)図書館活動の充実 生涯学習や地域の情報拠点として、様々な情報の収集と発信に力を入れるとともに、子どもたちが生涯を通して学ぶ力を育むため、子どもの読書活動推進計画に基づき、子どもが読書に親しめる機会の提供や環境整備と、情報を集め活用する力の向上に重点をおいて取組を推進します。 ●目標：図書館を活用した調べる学習コンクール応募点数：120点（令和4年度） 本交付金事業によって耐用年数を経過した機器の更新を図ることで、経年劣化による作動不具合等の懸念を払拭するとともに、最新式ＡＥＤの導入によって適切な操作誘導による迅速な応急手当の実施が可能となることから、施設利用者等の安全安心の確保及び子どもの読書活動の推進を図ります。	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和4年度
図書館を活用した調べる学習コンクール応募点数　120点	学習コンクール応募点数（点）	成果実績	点	
		目標値	点	120
		達成度	%	0.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	令和3年度の1年間を期間として集計するにあたり、今年度の評価期限に間に合わないため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、当該箇所のＡＥＤを更新することができました。今後の課題は、引き続き利用者が安心して利用できる環境整備を進めるとともに、利用者増加を目的としたイベント等を企画、周知して子どもたちの読書活動の推進を図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和　年度	令和　年度
	ＡＥＤ購入台数（台）	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和　年度	令和　年度	備　考
総事業費	141,900			
交付金充当額	141,900			
うち文部科学省分	0			
うち経済産業省分	141,900			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
物品の購入	随意契約（少額）	エア・ウォーター北海道㈱滝川産業・医療営業所（滝川市）	141,900

交付金事業の担当課室	総務部総務課
交付金事業の評価課室	総務部総務課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	稚内地区消防事務組合消防署豊富支署運営事業	豊富町	28,022,760	28,022,760	総事業費 32,861,466

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	稚内地区消防事務組合消防署豊富支署運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	豊富町	
交付金事業実施場所	天塩郡豊富町東1条	
交付金事業の概要	消防及び救急体制の確保・維持のため、稚内地区消防事務組合消防署豊富支署職員の人件費へ充当します。 支署職員等19名の人件費(6月～9月分)	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第5次豊富町まちづくり計画（令和元年度～令和10年度） 基本目標4　安心安全に暮らし続けることができる仕組みの構築 19　消防・救急 （1）消防体制の強化・充実 　消防体制の強化、充実を図るため、消防車両・水利、耐震化問題と老朽化した施設の整備を計画的に行うことで消防業務の効率化を図り、さまざまな社会環境の変化によって求められる活動の拡大、高度化、専門化をさらに進めます。 　また、消防団員の研修や訓練による質的向上、体制の充実を図ります。 （2）救急体制の強化 　救急体制を強化するため、救急救命士の養成と確保を計画的に行い、体制強化を図ります。 　また、近年自然災害が頻発し、多様化する災害にも対応できるよう消防職員の技術、知識の向上を図るため、各種講習会などへ参加し救急救助体制の強化を図ります。 　災害などの有事の際、町民一人ひとりが助け合えるよう、各事業所や町民の応急手当講習会への参加を高め、救命率・社会復帰率向上に向けた救急普及啓発活動を幅広く行います。 目標：危険物施設への6～9月の立入査察実施率　100%（令和3年度） 　　（査察実施率＝査察実施数/対象25件×100）	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
	危険物施設への立入査察実施率100%	査察実施数/対象25件×100	成果実績	%	48	
			目標値	%	100	
			達成度	%	48.0%	
	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業完了時に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	交付金の活用により、消防及び救急体制の確保・維持をすることができました。一方、危険物施設への立入査察25件で実施率100%を目標としていましたが、緊急事態宣言が発令されるなどした新型コロナウイルスの感染防止として、6～9月に集中的に実施せず令和3年度内に分散して実施することとなり、6～9月中は12件の査察となりました。（12/25件＝48%）					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和　年度	令和　年度
	雇用量（雇用人数×充当月）	活動実績	人月	73		
		活動見込	人月	57		
		達成度	%	128.1%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和　年度	令和　年度	備　考
総事業費	32,861,466			
交付金充当額	28,022,760			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	28,022,760			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
消防士等人件費	雇用	消防士等19名	32,861,466

交付金事業の担当課室	稚内地区消防事務組合消防署豊富支署
交付金事業の評価課室	商工観光課商工観光係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	体育施設整備事業	士別市	1,902,000	1,902,000	総事業費　2,255,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	体育施設整備事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	士別市
交付金事業実施場所	士別市朝日町
交付金事業の概要	町民の健康増進を図るため昭和57年に建築された朝日農業者トレーニングセンターは、これまで多くの地域住民や合宿者に利用されておりますが、玄関ポーチの劣化が著しく、今後の利用に支障をきたす恐れがあることから、補修に要する費用の一部に交付金を充当します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策 士別市まちづくり総合計画【地区別計画】（平成30年度～令和7年度） お互いの顔の見える地域だからこそ、細やかなコミュニティを形成する地域づくりをめざすとともに、少子高齢化に伴う、次世代の担い手の育成を進めます。また、合宿、観光などによる交流人口の増加をめざすため、地域で心のこもった“おもてなし”（ホスピタリティ）に努めます。 (4) 地域づくりの取り組み ①「現有施設の有効活用」 サンライズホールや各種スポーツ施設などの公共施設を多く有しているため、施設の利用促進と有効活用をするなかから、さらなる地域コミュニティを醸成します。 目標：農業者トレーニングセンターの利用者数　10,000人（令和4年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度
農業者トレーニングセンターの利用者数10,000人	農業者トレーニングセンターの利用者数（人）	成果実績	人	
		目標値	人	10,000
		達成度	%	

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	利用者の増加が見込まれる次年度に評価するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し、経年劣化が進行している朝日農業者トレーニングセンター玄関ポーチの補修工事を実施し、施設の長寿命化及び安全性の確保が図られました。 引き続き、適切な運営を続け、安定的な利用者数の確保に努めるほか、利用者の利便性の向上、円滑な施設運営に努めていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和　年度	令和　年度
	補修工事施工面積（㎡）	活動実績	㎡	51.8		
		活動見込	㎡	51.8		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和　年度	令和　年度	備　考
総事業費	2,255,000			
交付金充当額	1,902,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	1,902,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
士別市朝日農業者トレーニングセンター玄関ポーチ補修工事	指名競争入札	株式会社　インテリアスガハラ（士別市）	2,255,000

交付金事業の担当課室	士別市市民自治部朝日支所地域住民課
交付金事業の評価課室	士別市教育委員会生涯学習部地域教育課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	中川町幼児センター保育事業	中川町	9,653,880	9,653,880	総事業費10,405,555円

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	中川町幼児センター保育事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	中川町
交付金事業実施場所	中川町字中川
交付金事業の概要	認定こども園中川町幼児センターの保育士6名の人件費4カ月分。 中川町幼児センターでは、認定こども園として小学校就学前児童の教育ならびに保護者の労働や疾病などにより子育てに支援が必要な児童の保育及び時間外保育にあたっており、保育料の減免に対応するため、電源立地地域対策交付金を活用し、保育等サービスの充実に努めています。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策： 第7次中川町総合計画（令和元年度～令和5年度） 基本計画　基本目標Ⅰ　健やかで安心な暮らしを実感できるまち 基本政策1-1　温かみのある暮らし 基本施策1-1-3　子育て支援 ・子どもを安心して産み、健やかに育てていくことができるよう必要な環境を整備するとともに、子育てに対するポジティブなイメージを醸成し、地域全体で子育て家庭を支える環境づくりを推進します。 目標： 待機児童数　0人（令和3年度）

事業開始年度	令和元年度	事業終了（予定）年度	令和5年度
事業期間の設定理由	第7次中川町総合計画の終期まで		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
待機児童数 0人	待機児童数 （人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、中川町幼児センターの保育士6名人件費4カ月間分を確保することができました。 次年度に向けた改善としては、新築により平成30年4月に供用開始した中川町幼児センターの特性を生かした利点を子育て世帯に周知することで、引き続き待機児童数0人を継続していきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量（雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	20	20	24
		活動見込	人月	20	20	24
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	9,882,912	10,352,500	10,405,555	
交付金充当額	9,543,120	9,429,948	9,653,880	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	9,543,120	9,429,948	9,653,880	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保育士人件費	雇用	保育士6名	10,405,555

交付金事業の担当課室	住民課幼児センター
交付金事業の評価課室	住民課幼児センター

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	紋別市保健・健康推進事業	紋別市	1,137,000	1,137,000	総事業費 1,512,800

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	紋別市保健・健康推進事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	紋別市
交付金事業実施場所	紋別市幸町
交付金事業の概要	保健師の人材不足が課題となっていることから、保健師の処遇改善を図るため、本交付金を活用し、保健指導や健康管理等を充実していきます。（紋別市保健センターに係る保健師1名の人件費4ヶ月分）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する計画及び主要政策 紋別市地域福祉計画（令和2年度～令和6年度） 基本理念：安心して健やかに暮らせる地域共生社会づくり 基本目標1：健やかに暮らせる仕組みづくり 主要施策 ・各種保健・健康教室等の推進により市民が主体的に健康管理出来る環境を整備するとともに、特定保健指導等の実施により生活習慣病のリスク管理に努めます。 ・健康相談や検診などによる健康づくり支援、市民の健康相談のほか、がん検診や特定健診、予防接種等を推進し、健康な体づくりに向けた支援を行います。 ・母子保健サービスの充実、妊産婦、乳幼児の健康支援の強化と育児不安や虐待の早期発見に努めることで、年代ごとの女性の健康づくりを推進します。 目標： 保健センター業務における利用人数（充当月分　6～9月）　600人以上（令和3年度） 上記計画に基づき市民が安心して健やかに生活できるまちづくりを推進するほか、生活習慣病の改善や疾病予防などの保健指導・健康管理を実施していますが、対応する保健師の人材不足が問題となっていることから、本交付金の活用により、安定的に保健師を確保することにより、地域住民の福祉の向上が期待されます。

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
保健センター業務における利用人数（充当月分　6～9月）　600人以上	保健センター業務における利用人数（人）	成果実績	人	701
		目標値	人	600
		達成度	%	116.8%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を速やかに実施するため、事業実施年度の実績報告後に評価を実施します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、令和3年6月～9月までの4ヶ月間において、幸町内保健センターの保健師1名を確保し、令和2年度に引き続き今年度においても、人員数を維持することができたため、乳幼児健診や生活習慣病健康相談を実施するなど、地域住民の健康増進を図ることができました。 今後も引き続き、保健師の体制を維持し、健診等の支援を積極的に行い、地域福祉の向上に努めていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保健師の雇用量 （雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	4	4	4
		活動見込	人月	4	4	4
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	1,420,000	1,506,000	1,512,800	
交付金充当額	1,021,000	1,065,000	1,137,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	1,021,000	1,065,000	1,137,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	保健師1名	1,512,800

交付金事業の担当課室	健康推進課　保健指導係
交付金事業の評価課室	企画調整課　企画係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	特別支援教育支援事業	知内町	1,587,000	1,587,000	総事業費　5,531,498

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
	地域活性化措置	特別支援教育支援事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	知内町
交付金事業実施場所	上磯郡知内町字重内　ほか3か所
交付金事業の概要	特別支援教育の充実のため、特別支援教育支援員10名の人件費5か月分に充当しました。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	主要政策・施策：第6次知内町まちづくり総合計画（平成28年度～令和7年度） 基本計画Ⅰ．まちに希望を持ち安心して住み続ける　（定住） Ⅰ－3．定住－福祉・健康・教育・文化 2　心豊かに暮らす　2)学校の教育 (1)新しい時代に必要となる資質・能力を育成する学校教育の充実 ④特別支援教育の充実 ・目標：幼稚園1校、小学校3校への個別指導実施率100％（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
幼稚園1校、小学校3校への個別指導実施率100％	個別指導実施率（％） 実個別指導数÷想定個別指導数×100	成果実績	％	100
		目標値	％	100
		達成度	％	100.0%
評価年度の設定理由				
事業完了後、早期に評価を実施するため				

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本事業を実施することにより、特別支援を必要としている幼児・児童に対するきめ細かな教育が可能となり、地域住民の福祉の向上が図られました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	
	特別支援員の雇用量（人数×月数）	活動実績	人月	27	50	
		活動見込	人月	27	50	
		達成度	%	100.0%	100.0%	

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度		備　考
総事業費	2,884,611	5,531,498		
交付金充当額	2,439,000	1,587,000		
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	2,439,000	1,587,000		

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	特別支援教育支援員10名	5,531,498

交付金事業の担当課室	知内町教育委員会学校教育課学校教育係
交付金事業の評価課室	知内町産業振興課商工観光係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	七飯町保健・健康推進事業	七飯町	4,634,000	4,634,000	総事業費 5,821,500

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	七飯町保健・健康推進事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	七飯町
交付金事業実施場所	七飯町本町
交付金事業の概要	地域住民の健康づくりの向上を図るため、電源立地地域対策交付金を活用して、七飯町保健・健康推進事業に携わる保健師を確保し、保健指導や健康管理等の充実を図ります。（保健師4名分の人件費6月～10月）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 第2期七飯町まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和2年度～令和6年度） 基本目標1　子どもを安心して産み育てられる 具体的な施策　②妊娠・出産を支援する 推進施策　周産期及び小児医療提供体制の充実 目標：1歳6か月児健診受診率　97%の維持（令和4年度） 健診受診率：受診者÷対象者×100 事業を行うことが必要な理由、現状と問題点。期待される効果 本事業の実施により、各種検診に関する重要性の啓発や、新生児を持つ親への各種保健指導の充実など、きめの細かい保健サービスの提供が可能となり、子育て世代に対する支援の充実や、地域住民の健康増進を図ることができます。

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和4年度
1歳6か月児検診受診率97%の維持	1歳6か月児健診受診率：健診者÷対象者×100	成果実績	%	
		目標値	%	97
		達成度	%	0.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	実績数値の確定後に評価を行うため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、子育て健康支援課に勤務する保健師4名の人件費を確保することができました。 今後も本事業に継続して取り組み、妊娠・出産から子育てまで、心身共にサポートし、子供を産み育てるための支援体制の充実を図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和　年度
	雇用量 （充当月×充当人数）	活動実績	人月	20	18	
		活動見込	人月	20	20	
		達成度	%	100.0%	90.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和　年度	備　考
総事業費	5,791,200	5,821,500		
交付金充当額	4,609,000	4,634,000		
うち文部科学省分	0	0		
うち経済産業省分	4,609,000	4,634,000		

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保健師人件費	雇用	保健師4名分	5,821,500

交付金事業の担当課室	総務部政策推進課
交付金事業の評価課室	民生部子育て健康支援課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	発達支援センター事業	栗山町	4,705,000	4,705,000	総事業費 5,279,340

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	発達支援センター事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	栗山町
交付金事業実施場所	栗山町朝日
交付金事業の概要	障がいや発達に遅れのある子ども及び家族に対し、質の高い療育サービスを確保・促進するため、本交付金を活用し、発達支援センター事業の体制強化を図ります。（栗山町発達サポートセンター職員2名の人件費5か月分）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関連する主要政策・施策： 栗山町第6次総合計画（平成27年度～令和4年度） Ⅲ 医療・保健・福祉（健幸に暮らせるふるさとづくり） (3) 児童福祉 施策5 子ども発達支援の充実 ・心身に障がいや発達の遅れのある子どもを支援します。 目的：地域の子育て支援機能の充実を図ることにより、子育てに対する保護者の負担軽減や子どもたちの健やかな成長など、安心して子育てができる環境を構築する。 目標： 個別・集団指導事業の実施回数 600回（令和4年度） 交流事業への参加人数 150人（令和4年度） 交流事業内容：親子バス遠足、夏祭り、クリスマス会 母親教室(保護者を対象とした各種教室)等 障がいや発達に遅れのある児童には、一人ひとりの状況や特性に応じた適切な対応を行うとともに、障がいのある児童のみならず生活の基盤となる家族を支える支援・相談を行う必要があります。 本町では、第6次総合計画及び第4期障がい者福祉計画に基づき、障がい児等の支援・相談体制の整備を推進しているところであり、本交付金を活用し、発達支援センター事業の体制強化を図ることで、障がいや発達に遅れのある子ども及び家族に対し、質の高い療育サービスを確保・促進し、地域における障がい児等の福祉の向上を図ります。

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度
個別・集団指導事業の実施回数 600回	個別・集団指導事業の実施回数（回）	成果実績	回	
		目標値	回	600
		達成度	%	0.0%
交流事業への参加人数 150人	交流事業参加人数(人)	成果実績	人	
		目標値	人	150
		達成度	%	0.0%

評価年度の設定理由
4月1日～翌年3月末までの1年間の成果実績を評価するため

	交付金事業の定性的な成果及び評価等
	本交付金の活用により、当該センターの職員2名分の人件費5か月分を確保することができました。障害や発達に遅れのある子ども及び家族に対し、質の高い療育サービスを確保・促進し、また、最も身近な療育の場である児童デイサービスセンターに相談支援、関係機関との調整等のコーディネート機能及び家庭支援機能を付加し、その機能を強化することにより、障がい児等の福祉の向上を図ることができました。今後も引き続き、支援体制の整備を推進し、地域住民の福祉の向上を図っていく予定です。
	評価に係る第三者機関等の活用の有無
	無

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	雇用量（雇用人数（人）×雇用月数（月））	活動実績	人月	10	10	10
		活動見込	人月	10	10	10
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	5,539,450	5,695,950	5,279,340	
交付金充当額	4,737,000	4,741,000	4,705,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,737,000	4,741,000	4,705,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	職員2名	5,279,340

交付金事業の担当課室	栗山町役場福祉課
交付金事業の評価課室	栗山町役場福祉課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	京極町保育園運営事業	京極町	5,996,000	5,996,000	総事業費　7,112,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	
1	地域活性化措置	京極町保育園運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	京極町	
交付金事業実施場所	京極町字三崎	
交付金事業の概要	保育士（6名）の人件費5ヶ月分 子育て支援の充実及び子育てに関する経済的負担の軽減をはじめとする様々な住民要望に対応するために電源立地地域対策交付金を活用し、保育サービスの充実に努めています。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策： ○第5次総合計画（平成24年度～令和3年度） 基本目標3　幸せな暮らしをみんなで支えるまちづくり 3-2　福祉サービスの充実 3-2-1　子育て支援の充実 地域全体で子育て支援をする体制の強化を図るとともに、子育て家庭同士など地域でのさまざまな交流促進により、安心して子どもを育てることができる環境づくりを推進します。 ○総合戦略（平成27年度～令和3年度） 基本目標3　希望する結婚・出産・子育ての実現を支援する 基本施策3-2　きめ細やかな子育て支援の充実 多様な就労形態や子育てに対する不安に対応した、一時預かりや未満児の受入人数拡充、保育時間の延長など、保育サービスの充実に努めます。 目標：待機児童数　0人（令和3年度）	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
待機児童数 0人	待機児童数 （人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

評価年度の設定理由
毎年度のＰＤＣＡサイクルによる事業改善を図るために、事業実施年度に評価を実施

交付金事業の成果目標及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等
	本交付金の活用により、京極保育園の保育士（6名）人件費の5ヶ月分を確保することができました。 町内で唯一の保育施設である京極保育園において、保育を必要としない子どもについても集団生活を通じて心身の成長を図る場所としても活用できるよう「保育所型認定こども園　京極保育園」として認定を受けて運営しています。 子どもを産んでからも働きたいとの声も多く、出産後も夫婦で働くことのできる環境を整備するとともに、今後の保育ニーズの動向を踏まえた保育環境の充実と住民福祉の向上を図り、待機児童数0人の目標達成を図っていきます。
	評価に係る第三者機関等の活用の有無
	無

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量（雇用人数（人）×充当月（月））	活動実績	人月	30	30	30
		活動見込	人月	30	30	30
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	7,978,000	8,203,000	7,112,000	
交付金充当額	5,984,000	6,210,000	5,996,000	
うち文部科学省分	0	0	0	
うち経済産業省分	5,984,000	6,210,000	5,996,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保育士人件費	雇用	保育士6名	7,112,000

交付金事業の担当課室	総務課
交付金事業の評価課室	企画振興課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	学校給食用食缶類整備事業	苫小牧市	11,894,000	11,894,000	総事業費 22,990,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	学校給食用食缶類整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	苫小牧市	
交付金事業実施場所	苫小牧市美原町	
交付金事業の概要	新第2学校給食共同調理場から受配校への給食提供に使用する食缶等の整備に交付金を充当します。 （温食用食缶13L：160個、温食用食缶9L：20個、主菜用食缶9L：170個、温食・主菜用食缶4L：40個、副菜用食缶4L：180個、ステンレス敷網：20個、蓄冷材：180個、蓄冷材用かご：18個）	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策 苫小牧市総合計画実施計画（令和2年度～令和4年度） 第3　学ぶ喜びがあふれる文化の薫るまち 1　次世代を担う人材育成と高等教育の充実 基本施策19　義務教育の充実　新第2学校給食共同調理場整備事業 ・　次世代を担う子どもたちの教育環境を充実させるために、開設から40年以上を経過し、施設・設備の老朽化等の解消に新調理場を建設しているが、給食提供に使用する食缶等の購入に要する費用の一部に交付金を充当します。 目標：整備必要数の整備率　100%（令和3年度）	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
整備必要数の整備率　100%	整備数÷整備必要数×100	成果実績	%	100
		目標値	%	100
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	令和3年度3学期の新調理場の供用開始時に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	新調理場の供用開始時において受配校で必要となる食缶を整備し、給食提供品目の増加に対応することで、次世代を担う子どもたちの教育環境の充実を図ることができました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和　年度	令和　年度
	食缶等の整備　一式	活動実績	式	1		
		活動見込	式	1		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和　年度	令和　年度	備　考
総事業費	22,990,000			
交付金充当額	11,894,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	11,894,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
学校給食用食缶類（その1）	指名競争入札	日本調理機株式会社北海道支店（札幌市）	15,950,000
学校給食用食缶類（その2）	指名競争入札	日本調理機株式会社北海道支店（札幌市）	7,040,000

交付金事業の担当課室	教育委員会教育部学校給食共同調理場
交付金事業の評価課室	教育委員会教育部学校給食共同調理場

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	町立そうべつ保育所運営事業	壮瞥町	5,525,000	5,525,000	総事業費 6,295,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	町立そうべつ保育所運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	壮瞥町
交付金事業実施場所	壮瞥町字滝之町
交付金事業の概要	そうべつ保育所の保育士4名の人件費5ヶ月分。 乳幼児保育や障がい児保育、11時間保育を実施するため、電源立地地域対策交付金を活用し、保育等サービスの充実に努めています。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策 第5次壮瞥町まちづくり総合計画（令和2年度～令和11年度） 基本計画2　笑顔あふれる暮らしのまち 1生涯学習のまち(2)子育て支援の推進 ・結婚から妊娠・出産・子育てに至る切れ目のない支援の充実を図るとともに、地域総がかりで子どもたちを育てる環境をつくるため、子育て世代の負担の軽減や国際理解教育、スポーツの振興など総合的に推進します。 目標：待機児童数　0人（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
待機児童数 0人	待機児童数 （人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

評価年度の設定理由
毎年度事業改善を図るため、事業実施年度に評価を実施。

交付金事業の成果目標及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により保育士4名の人件費5ヶ月分を確保することができ、年度を通じ常勤職員を7人体制で配属させることができました。その結果、乳幼児保育や障がい児保育、長時間保育など幅広いニーズに対応した保育事業を実施できました。 来年度以降も保育サービスの水準を維持し、地域住民の福祉向上に寄与します。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))	活動実績	人月	20	20	20
		活動見込	人月	20	20	20
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	6,059,500	6,169,000	6,295,000	
交付金充当額	5,697,000	5,602,000	5,525,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	5,697,000	5,602,000	5,525,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	保育士4名	6,295,000

交付金事業の担当課室	壮瞥町住民福祉課
交付金事業の評価課室	壮瞥町企画財政課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	新冠町立国民健康保険診療所運営事業	新冠町	22,674,000	22,674,000	総事業費 24,788,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	新冠町立国民健康保険診療所運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	新冠町
交付金事業実施場所	新冠郡新冠町字中央町
交付金事業の概要	・地域住民にとって地域医療は欠く事のできないサービスであり、安定的かつ継続してその環境を維持し、健康増進や安定した生活を確保する為、電源立地地域対策交付金を活用しています。 ・新冠町立国民健康保険診療所の医療職員10名の人件費5ヶ月分 （内訳）医師3名、看護師5名、准看護師1名、理学療法士1名
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	【新冠町】 第6次新冠町総合計画（令和2年度～令和11年度） 基本計画　健康で安心して暮らせるまちづくり 1－（2）健康の維持増進 ■ 医療の充実 施策 ① 24時間救急医療体制の継続 ・ 急性期医療患者を中心とした入院患者及び外来患者受入体制の維持継続 ・ 出張応援医師の充実 ② 専門外来の維持継続 ・ 整形外科、循環器診療の維持継続 ・ 医療サービスの向上 ③ 健康増進・医療知識の普及啓発 ・ 健康診断・予防接種者の受入体制の強化、整備 ・ 医療講演会や広報等による医療知識の普及啓発 ④ 診療所施設・設備の充実 【目標】　健康診断受診人数500人以上　（6月～10月）（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
健康診断受診人数500人以上（6月～10月）	健康診断受診者数（人）	成果実績	人	648
		目標値	人	500
		達成度	%	129.6%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	毎年度のＰＤＣＡサイクルによる事業改善を図るため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、当該診療所看護師等10名の人件費5ヶ月分を確保する事ができ、本年度も予防事業の一つである健康診断受入体制を維持することができました。 当町唯一の医療機関でもありますので、今後も感染対策をしっかり行いつつ、地域医療サービスを維持し、予防事業の推進も図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	雇用量（充当人数×充当月）	活動実績	人月	55	55	49
		活動見込	人月	55	55	50
		達成度	%	100.0%	100.0%	98.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	23,852,500	23,531,500	24,788,000	
交付金充当額	22,734,000	22,117,000	22,674,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	22,734,000	22,117,000	22,674,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	医師3名、看護師5名、外2名	24,788,000

交付金事業の担当課室	新冠町立国民健康保険診療所
交付金事業の評価課室	新冠町立国民健康保険診療所

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	愛別町立保育所及び愛別幼稚園運営事業	愛別町	4,604,000	4,604,000	総事業費 5,433,500

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	愛別町立保育所及び愛別幼稚園運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	愛別町
交付金事業実施場所	愛別町字北町
交付金事業の概要	当町においては、第11次振興計画（令和2年度～令和12年度）に基づき、若い世代が安心して子育てできる環境を提供することで、地域住民の福祉向上を図るとともに、幼児教育の専門職としての資質向上を図るため、また、支援教育を必要とする幼児への支援に対応するため、子育て環境の整備、少子化対策のため、本交付金を活用し、充実した保育を行います。 保育士4名分の人件費（給料）5ヶ月分（充当期間：令和3年6月～10月）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策 愛別町第11次振興計画前期基本計画（令和2年度～令和6年度） 基本目標1　健やかでやさしい愛別 ②子育て支援 (3) 子育てに対する支援の充実 ①子育て支援センターや幼児センター、学童クラブなどを活用し、多様な支援サービスを提供するとともに、 サービス利用者への支援や地域での子育てネットワークの構築と充実を図ります。 ②育児に対する不安をはじめ、子育てに関する様々な問題について、誰もが気軽に相談し、支援を求められ る拠点づくりを推進します。 ③子育て世帯の経済的負担と育児不安の軽減を図るため、各種支援事業を実施します。 ④子どもの誕生を祝福し、町全体で支えていくため、「ハッピーボーン」や「君の椅子」などの特徴ある取り組 みの実施・支援を行います。 目標：待機児童数　0人（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
待機児童数0人	待機児童数 0人	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%
評価年度の設定理由				
毎年度事業の見直し、改善を図るため事業実施後に評価				

交付金事業の成果目標及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	当該施設は、若い世代が安心して子育てができる環境づくり、少子化対策のひとつとして大きな役割を果たしており、本交付金を活用して、保育に必要な保育士の確保（保育士4名・5ヶ月分）をすることにより、充実した保育を行うことができたものと評価しています。 （当該施設利用者数　愛別町立保育所：40名、愛別幼稚園：15名・・・うち待機児童数0名） また、翌年度以降においても、当該交付金を保育士の人件費に充当することにより、さらなる地域住民の福祉の向上を図っていく予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量 （雇用人数（人）×雇用期間（月）））	活動実績	人月	24	30	20
		活動見込	人月	24	30	20
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	5,482,800	7,947,600	5,433,500	
交付金充当額	4,628,000	4,564,000	4,604,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,628,000	4,564,000	4,604,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	保育士4名	5,433,500

交付金事業の担当課室	幼児センター
交付金事業の評価課室	総務企画課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	南富良野町立保育所運営事業	南富良野町	5,746,000	5,746,000	総事業費 5,937,400

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	南富良野町立保育所運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	南富良野町
交付金事業実施場所	南富良野町字幾寅ほか1件
交付金事業の概要	南富良野町内保育所の保育所職員人件費（保育士5名）5ケ月分 南富良野町は、子どもたちの健やかな成長と若い世代が安心して子育てができる環境を提供するため、保育環境の向上に対応するため、電源立地地域対策交付金を活用しています。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第5次総合計画（平成25年度～令和4年度） 基本目標（保健・医療・福祉分野）幸せに暮らせる健康と福祉のまちづくり 11）子育て支援 核家族化や共働き家庭、ひとり親家庭の増加などから子育て支援を必要とする家庭が増える傾向にあり、子どもを安心して生み育てられる子育て環境づくりと「仕事と生活の調和（ワークライフ・バランス）の実現」を目指します。 【目標】 待機児童数　0人（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
待機児童数　0人	待機児童数（人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

評価年度の設定理由
毎年度PDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度早期に評価を実施する。

交付金事業の成果目標及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用して、当町内保育所職員5名の一部人件費に充当することにより、人員を確保し、保育所体制の維持と、子どもの保育が必要な家庭の支援を維持することができました。 次年度に向けた改善としては、保育を必要とする家庭からのニーズを踏まえ、地域の自然環境を活かした自然体験活動を通し豊かな感性や健やかな心と体を育む取組を行い、町内の保育を必要とする家庭に周知することで、志願者数の増加を図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育所長・保育士の雇用量（雇用人数(人)×雇用期間(月)	活動実績	人月	20	25	25
		活動見込	人月	20	25	25
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	6,019,500	6,454,000	5,937,400	
交付金充当額	5,861,000	5,553,000	5,746,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	5,861,000	5,553,000	5,746,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保育所長・保育士人件費	雇用	保育士5名	5,937,400

交付金事業の担当課室	企画課
交付金事業の評価課室	幾寅保育所

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	士幌町立幼保連携型認定こども園運営事業	士幌町	4,400,000	4,400,000	総事業費　5,632,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	士幌町立幼保連携型認定こども園運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	士幌町
交付金事業実施場所	士幌町字士幌
交付金事業の概要	士幌町立幼保連携型認定こども園の保育士4名分の人件費（5か月分）に充当いたします。 士幌町は第6期町づくり総合計画に基づき、育児と仕事が両立しやすい環境づくりの推進に向け、近年利用者が増加している「3歳未満児保育」や通常の保育日以外に対応する「希望保育」に対応するため電源立地地域対策交付金を活用し、保育サービスの充実に努めています。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 第6期町づくり総合計画（平成28年度～令和7年度） 基本目標3 結婚・出産・子育てへの支援を充実させる 施策3－2　子育ての負担を軽減し、魅力ある環境をつくります。 ・行政、町民、企業が一体となって育児と仕事が両立しやすい環境をつくります。 【目標】 待機児童数 0人（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
待機児童数 0人	待機児童数 （人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了後、速やかに評価を行うため当年度に評価することとする					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、当該こども園の「3歳未満児保育」担当保育士4名の人件費5か月分を確保することができました。次年度においても担当保育士の確保により「3歳未満児保育」や「希望保育」の要望に対応し、待機児童数0人を維持していきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量（充当月×充当人数）	活動実績	人月	20	20	20
		活動見込	人月	20	20	20
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	5,735,000	5,582,500	5,632,000	
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	保育士4名	5,632,000

交付金事業の担当課室	総務企画課企画グループ
交付金事業の評価課室	総務企画課企画グループ

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	釧路市国民健康保険阿寒診療所運営事業	釧路市	6，183，000	6，183，000	総事業費　6,437,500

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	釧路市国民健康保険阿寒診療所運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	釧路市	
交付金事業実施場所	釧路市阿寒町	
交付金事業の概要	現在の診療体制を維持するために釧路市国民健康保険阿寒診療所の医師1名の人件費の5か月分に交付金を充当します。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策：　釧路市まちづくり基本構想（平成30年度～令和9年度） 第1章　福祉・安全安心　第2節　保健・医療　（1）医療体制の充実 本市では、地域にある医療機関と市立釧路総合病院や市立釧路国民健康保険阿寒診療所・音別診療所が機能連携を図りながら、地域医療の確保に努めてきました。今後も市民が安全で安心な医療の提供が受けられるよう、医療体制の維持・充実に取り組んでいく必要があります（一部抜粋）。 目標：医師の給与を財源的に確保し、阿寒地区における医療体制を維持する。 現在、阿寒診療所は阿寒町内の唯一の医療機関として、町民の医療の確保に重要な役割を果たしています。しかしながら、少子高齢化の影響で阿寒町の人口も減少し、外来の患者数も減少、収入も減少するという状態に陥っています。 本交付金を活用して医師の人件費に充当し、常勤の医師を確保することで、安全安心な地域医療を維持、地域の基幹となる医療機関として、地域住民の福祉の向上を図ります。 成果目標　診療所の稼働率　100％（令和3年度） ※（交付金充当月5か月分において）診療所稼働日数÷最大稼働日数（日）×100	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
	診療所の稼働率100%	交付金充当月5か月分において診療所稼働日数÷最大稼働日数（日）×100（%）	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100.0%	
	評価年度の設定理由					
	毎年度事業改善などを行うため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	交付金を活用し、医師を確保することで、医療体制の充実が図られ、住民の安心や福祉の向上へとつながっています。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	医師の雇用量（人数×充当月）	活動実績	人月	5	5	5
		活動見込	人月	5	5	5
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	6,437,500	6,437,500	6,437,500	
交付金充当額	6,202,000	6,055,000	6,183,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	6,202,000	6,055,000	6,183,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	医師1名	6,437,500

交付金事業の担当課室	釧路市阿寒町行政センター　地域振興課
交付金事業の評価課室	釧路市阿寒町行政センター　地域振興課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	木古内町パークゴルフ場運営事業	木古内町	1,644,000	1,644,000	総事業費1,690,800

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	木古内町パークゴルフ場運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	木古内町
交付金事業実施場所	木古内町字木古内
交付金事業の概要	開場時期の6月～11月における作業員4名の人件費に交付金の一部を充当します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第6次木古内町振興計画（平成26年度～令和5年度） 基本計画　第2章　教育・文化 第4節　地域の特性を生かし心と体を育む芸術文化・スポーツ活動 (2) スポーツ・レクレーション活動の推進 ②地域の特性や学習資源を活用した健康づくりの充実を図ります。 目標：合計利用者数　9,000人（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
合計利用者数 9,000人	合計利用者数(人)	成果実績	人	7,487
		目標値	人	9,000
		達成度	%	83.2%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	交付金事業完了後速やかに評価を行うため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	パークゴルフ場の管理運営が行われ、町民および町外の利用者促進につなげられました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症による外出自粛の影響により、目標が未達となりました。令和4年度はパークゴルフの各種大会が開催予定であることから、積極的に町の広報紙等でPRを行い利用客増を図ってまいります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度		
	雇用人数（人）	活動実績	人	4		
		活動見込	人	4		
		達成度	%	100.0%		

交付金事業の総事業費等	令和3年度			備　考
総事業費	1,690,800			
交付金充当額	1,644,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	1,644,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	作業員4名	1,690,800

交付金事業の担当課室	生涯学習課
交付金事業の評価課室	まちづくり未来課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	中富良野町特別養護老人ホームこぶし苑運営事業	中富良野町	4,669,000	4,669,000	総事業費 9,297,600

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	中富良野町特別養護老人ホームこぶし苑運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	中富良野町
交付金事業実施場所	中富良野町東町
交付金事業の概要	中富良野町特別養護老人施設において、介護サービスの多様化への対応や地域に必要な安定的な介護を提供するため、施設で働く介護福祉士6名の人件費6ヶ月分を電源立地地域対策交付金で活用します。（令和3年6月～令和3年11月分）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第6期なかふらのまちづくり総合計画（令和3年度～令和12年度） 第3編　基本計画　　第1章　子育てしやすく健康で安心して暮らせるまち 3　高齢者支援　主要施策　⑤高齢者関連施設の整備・充実 高齢化に伴う介護サービス利用者の増加や、介護力の低下に対応できるよう、介護老人福祉施設の介護職員の確保や、施設・介護機器の整備や充実を図ります。 目標:利用者数1日75人（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
利用者数 1日（75人）	利用者数 1日（人）	成果実績	人	75
		目標値	人	75
		達成度	%	100.0%

評価年度の設定理由

各年度において、各月毎の入所者数及び短期入所者数を把握しており、利用状況等の実態を速やかに把握・評価しているから

交付金事業の定性的な成果及び評価等

交付金の活用により安定的な雇用確保が可能となり、入所者のみなさんや利用者の方々が心地よく安心で生きがいのある生活がおくれる環境の整備や、ご家族の皆さんの安心感や、将来サービスが必要となられた方についても、安全な環境を整えることができました。

	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和　年度
	介護福祉士の雇用量(雇用人数(人)×雇用期間(月))	活動実績	人月	36	36	
		活動見込	人月	36	36	
		達成度	%	100.0%	100.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和　年度	備　考
総事業費	9,108,000	9,297,600		
交付金充当額	4,661,000	4,669,000		
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,661,000	4,669,000		

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	介護福祉士6名	9,297,600

交付金事業の担当課室	中富良野町　企画課
交付金事業の評価課室	中富良野町　特別養護老人ホームこぶし苑

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	浜頓別町国民健康保険病院運営事業	浜頓別町	25,336,656	25,336,656	総事業費 29,992,762

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	
1	地域活性化措置	浜頓別町国民健康保険病院運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	浜頓別町	
交付金事業実施場所	浜頓別町旭ヶ丘	
交付金事業の概要	浜頓別町唯一の病院である浜頓別町国民健康保険病院において、現在の医師体制を維持し、地域医療の役割を果たすため、本交付金を活用し、医師の人件費を確保することで、地域医療の向上、健康増進を図ります。（浜頓別町国民健康保険病院に係る医師2名の人件費6ヵ月分）	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策： 第6次浜頓別町まちづくり総合計画（令和元年度～令和10年度） 基本目標2　こころが通いあい安心して暮らせるまちづくり 2 医療 (2) 医療提供体制の維持、向上に努めます。 ・医療体制の維持、向上 ・医療技術者の人材確保 ・医療サービスの充実 目標：　現在の常勤医2名と出張診療を行う専門科医による医師体制の維持による病院稼働率100%（令和3年度） （183日÷医師常駐日（当直日含む）×100）	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
現在の常勤医2名と出張診療を行う専門科医による医師体制維持による病院稼働率100%	183日÷医師常駐日（当直日含む）（%）	成果実績	%	100
		目標値	%	100
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、令和3年6月から11月の6ヵ月間において、浜頓別町国民健康保険病院の医師2名を確保し、当町における地域医療を提供するための医師体制を維持することができました。これにより、当町における地域医療の向上・住民の健康増進を図ることができ、地域住民の福祉向上を図ることができたと評価します。今後も地域医療を提供するための医師体制を維持することで、地域医療の向上、住民の健康増進を図り、地域住民の福祉向上を図っていく予定です。又、本交付金を財源として医師を確保し、地域医療を提供するための体制を維持していることを町広報や町ホームページを活用し町民に周知することで地域の理解促進に繋げていく予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	雇用量（雇用人数×充当月）	活動実績	人月	12	12	12
		活動見込	人月	12	12	12
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	29,516,535	29,827,375	29,992,762	
交付金充当額	25,399,260	25,187,208	25,336,656	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	25,399,260	25,187,208	25,336,656	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	医師2名	29,992,762

交付金事業の担当課室	国民健康保険病院事務局
交付金事業の評価課室	国民健康保険病院事務局

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	福島町保育運営事業	福島町	1,548,000	1,548,000	総事業費 1,610,400

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	福島町保育運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	福島町
交付金事業実施場所	福島町字三岳
交付金事業の概要	安心して産み育てられる環境づくりを実施するため、本交付金を活用して、充実した保育を行います。 （保育士1名の人件費6ヶ月分）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	○交付金事業に関係する主要政策・施策： ・第2期人口ビジョン・総合戦略（令和2年度～令和6年度） 基本目標2　若者等の定住を促進し、子育て環境を充実する。 本町での子育て支援の取組み（高校生までの医療費無料化、出産祝金の贈呈）を町内外へ積極的に発信し、子育て世代の定住・移住を図るとともに、より効果的な支援や子どもを産み育てやすい環境づくりに努めます。 ・福島町子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～令和6年度） 基本目標1　安心して子育てができる環境づくり 当町では待機児童もなく、継続した保育及び教育が実施されており、今後も継続する。 目標：待機児童0人

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
待機児童数 0人	待機児童数 （人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了後速やかに評価し、PDCAサイクル等を含め事業改善を図るため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を充当することにより、保育士を継続して雇用することができ、安心して産み育てられる環境づくりや幼児教育の充実、小学校教育への円滑な接続による福祉環境の充実を図ることができました。 次年度に向け、子どもや家庭からのニーズに対してきめ細やかな対応ができるよう、職員の能力向上に努め、充実した幼児教育を実施していることを保育所の各種行事などを通じて地域や保護者へ周知し、幼児教育に対する理解の促進を図り、保育環境のさらなる充実を継続します。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量（雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	16	9	6
		活動見込	人月	16	9	6
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	2,377,600	2,258,600	1,610,400	
交付金充当額	2,201,000	2,074,000	1,548,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	2,201,000	2,074,000	1,548,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	保育士1名	1,610,400

交付金事業の担当課室	企画課企画係
交付金事業の評価課室	企画課企画係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	士別市立あさひ保育園運営事業	士別市	3,926,000	3,926,000	総事業費　4,418,160

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	士別市立あさひ保育園運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	士別市
交付金事業実施場所	士別市朝日町
交付金事業の概要	士別市立あさひ保育園の保育士2名の令和3年6月から11月（6か月分）の人件費の一部に交付金を充当します。 士別市立あさひ保育園は、士別市朝日地区の幼児保育を行う唯一の保育園であります。 朝日地区で暮らす市民が安心して子どもを産み、ゆとりをもって子育てができるよう努めます。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策 士別市まちづくり総合計画（平成30年度～令和7年度） 基本目標　健やかで豊かな心育むまちづくり 4　子ども・子育て支援 （1）保育サービスの充実 就学前児童の健全育成と多様化する保育要望に対応するなど充実を図ります。 目標：待機児童数　0人（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
待機児童数 0人	待機児童数 （人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し、士別市立あさひ保育園保育士2名の人件費に充当することができたほか、朝日地区の保育サービスの充実を図ることができました。今後も引き続き、保育士を確保し、安心して子どもを生み、ゆとりを持って子育てができるとともに、次代を担う子ども達が健やかに育つことができる保育環境の体制づくりに努めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	雇用量（充当月×充当人数）	活動実績	人月	24	7	12
		活動見込	人月	24	7	12
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	5,970,800	2,294,700	4,418,160	
交付金充当額	5,793,000	1,398,000	3,926,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	5,793,000	1,398,000	3,926,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	保育士2名	4,418,160

交付金事業の担当課室	市民自治部朝日支所地域住民課
交付金事業の評価課室	市民自治部朝日支所地域住民課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	小樽市立保育所運営事業	小樽市	9,315,000	9,315,000	総事業費　10,194,520

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	小樽市立保育所運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	小樽市
交付金事業実施場所	小樽市奥沢 ほか4か所
交付金事業の概要	小樽市内保育所の保育士（会計年度任用職員）人件費（5保育所・会計年度任用保育士8名）6か月分。 小樽市では、多様化する保育ニーズに対応するため、本交付金の活用により保育士を確保し、安心して子育てができる環境づくりを推進します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	【交付金事業に関係する主要政策・施策】 第7次小樽市総合計画（令和元年度～令和10年度） Ⅴ　まちづくり6つのテーマ テーマ１　安心して子どもを生み育てることのできるまち（子ども・子育て） 施策１　子ども・子育て支援 家庭はもとより、行政や地域が連携して社会全体がそれぞれの役割を担い、子どもの成長を支えていくことができる環境づくりを進めるとともに、仕事と子育ての両立など、多様な市民ニーズに対応した、子育て支援の推進に努めます。 【目標】 市立保育所入所率（下限）　80%　※入所児童数÷利用定員×100（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
市立保育所入所率80%	入所児童÷利用定員×100（%）	成果実績	%	82.7%
		目標値	%	80.0%
		達成度	%	103.4%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了後早期に評価を行うため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により保育士を確保することができ、成果目標が達成されました。今後も保育士の安定確保により多様な保育ニーズに対応した子育て支援を推進します。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	会計年度任用職員保育士の雇用量（雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	30	48	48
		活動見込	人月	30	48	48
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	5,417,205	9,636,438	10,194,520	
交付金充当額	5,005,000	8,605,000	9,315,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	5,005,000	8,605,000	9,315,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	会計年度任用職員保育士8名	10,194,520

交付金事業の担当課室	こども未来部子育て支援課
交付金事業の評価課室	こども未来部子育て支援課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	特別支援保育事業	富良野市	4,682,000	4,682,000	総事業費 6,840,910

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	特別支援保育事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	富良野市
交付金事業実施場所	富良野市幸町
交付金事業の概要	健全な社会性の成長発達を促進するため、富良野市立認可保育所において健常児と障がい児を同じクラスで保育を行う統合保育を実施し、障がいや発達の遅れなど、支援の必要な子に対して保育士の追加配置を行います。（臨時保育士5名の人件費7か月分）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	■　交付金事業に関係する主要施策・制作 【第6次富良野市総合計画 前期基本計画】（令和3年度～令和4年度） 重点施策ひと②　富良野ならではの子育て環境づくり 基本施策　　切れ目のない子育て支援 【富良野市第2期子ども・子育て支援事業計画】（令和2年度～令和6年度） 基本理念　　すべては子ども達のために、すべての子ども達のために 基本方針2　　乳幼児期における健やかな育ちへの支援 基本施策　　発達に遅れや不安のある子どもへの支援 障がい児保育の充実 上記総合計画、子ども子育て支援計画に基づき、本交付金を活用して、障がい児保育事業に必要な臨時保育士を確保することによって、障がいや発達の遅れなど支援の必要な子に対して、健全な社会性の成長発達を促進し、地域住民の福祉の向上を図ります。 【目標】入所している障がい児に対する担当保育士配置率　100％（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

<table>
<tr><td rowspan="6">交付金事業の成果目標及び成果実績</td><td>成果目標</td><td>成果指標</td><td></td><td>単位</td><td>評価年度</td><td>令和3年度</td></tr>
<tr><td rowspan="3">入所している障がい児に対する担当保育士配置率
100%</td><td rowspan="3">入所している障がい児に対する担当保育士配置率：担当保育士÷入所している障がい児×100（%）</td><td>成果実績</td><td>%</td><td colspan="2">100</td></tr>
<tr><td>目標値</td><td>%</td><td colspan="2">100</td></tr>
<tr><td>達成度</td><td>%</td><td colspan="2">100.0%</td></tr>
<tr><td colspan="6">評価年度の設定理由</td></tr>
<tr><td colspan="6">PDCAサイクルによる事業改善を図るため、毎年度、事業の評価を実施</td></tr>
<tr><td colspan="6">交付金事業の定性的な成果及び評価等</td></tr>
<tr><td colspan="6">本交付金の活用により、当該事業に係る臨時保育士の人件費（5名）7ヶ月分を確保することができ、障がいや発達の遅れなど支援の必要な子に対して、適正な配置をすることができました。
今後も担当保育士の適正な配置に努め、個々の成長をあわせて個別指導計画表を作成し、関係機関とも連携しながら子どもたちの健全な社会性の成長発達を促進し、地域住民の福祉の向上を図ってまいります。</td></tr>
<tr><td colspan="6">評価に係る第三者機関等の活用の有無</td></tr>
<tr><td colspan="6">無し</td></tr>
<tr><td rowspan="4">交付金事業の活動指標及び活動実績</td><td>活動指標</td><td></td><td>単位</td><td>令和元年度</td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td></tr>
<tr><td rowspan="3">当該事業に係る臨時保育士の雇用量
（雇用人数（人）×雇用期間（月））</td><td>活動実績</td><td>人月</td><td>42</td><td>35</td><td>35</td></tr>
<tr><td>活動見込</td><td>人月</td><td>42</td><td>35</td><td>35</td></tr>
<tr><td>達成度</td><td>%</td><td>100.0%</td><td>100.0%</td><td>100.0%</td></tr>
</table>

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	5,753,568	5,602,545	6,840,910	
交付金充当額	4,769,000	4,673,000	4,682,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,769,000	4,673,000	4,682,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
臨時保育士人件費	雇用	臨時保育士5名	6,840,910

交付金事業の担当課室	教育委員会虹いろ保育所
交付金事業の評価課室	総務部企画振興課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	北斗市保健推進事業	北斗市	4,500,000	4,500,000	総事業費　6,496,700

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	北斗市保健推進事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	北斗市
交付金事業実施場所	北斗市中央
交付金事業の概要	地域住民の健康増進を図るため、電源立地地域対策交付金を活用して、北斗市保健推進事業に携わる保健師を確保し実施体制を維持します。（保健師3名分の人件費 6月～12月）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策： 第2次北斗市総合計画（平成30年度～令和9年度） 基本目標2　誰もが幸せで輝くまちづくり 基本計画10　保健予防医療環境の充実 主要施策1　特定健康診査、各種検診の受診率の向上 ①電話勧奨や検診日の拡充などの効率的な受診勧奨と、検診の必要性についての啓発を実施することにより、 受診率の向上を図ります。 目標： 各種検診受診率　17.2 %（令和4年度） 受診者÷対象者×100

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度
各種検診受診率　17.2%	各種検診受診率：受診者÷対象者×100（%）	成果実績	%	
		目標値	%	17.2
		達成度	%	

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	実績数値の確定後に評価を行うため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、民生部保健福祉課に勤務する3名の保健師の人件費7ヵ月分を確保することができました。今後も事業を継続的に実施していくとともに、受診しやすい集団検診の実施や市内の医療機関での個別検診の勧奨を図り、受診率の向上に努めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	雇用量 （充当月×充当人数）	活動実績	人月	21	21	21
		活動見込	人月	21	21	21
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	5,785,500	5,674,200	6,496,700	
交付金充当額	4,500,000	4,500,000	4,500,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,500,000	4,500,000	4,500,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保健師の人件費	雇用	保健師3名分	6,496,700

交付金事業の担当課室	民生部保健福祉課
交付金事業の評価課室	民生部保健福祉課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	上川町中央保育所運営事業	上川町	29,598,000	29,598,000	総事業費　29,797,787円

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	上川町中央保育所運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	上川町	
交付金事業実施場所	上川町北町	
交付金事業の概要	多様な保育ニーズに対応するため、保育所で働く所長1名、事務員1名、保育士6名、管理栄養士1名、会計年度任用保育士5名、看護師1名の計15名の人件費9ヵ月分を電源立地地域対策交付金を活用します。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策：第10次上川町総合計画（平成30年度～令和9年度） まちづくりの大綱2　一人ひとりが安心して健やかに暮らせるまちづくり まちづくりの目標2－1．子育て支援・環境の充実 少子高齢化、共働き家庭の増加、ひとり親家庭、また障がい児など、多様化する保育ニーズに対応し、保育サービスを充実させ、安心して子育てができる環境づくりを推進するために、本交付金を活用し保育士等の確保を行い、保育入所者数の増及び利用者ニーズの対応を図ります。 成果目標：待機入所者数　0人（令和3年度）	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
待機入所者数 0人	待機入所者数 （人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	保育改善の検討を進めるため早期に評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、上川町立中央保育所の保育士等15名の雇用を確保し、保育サービスの充実や安心して子育てができる環境づくりを推進してまいりました。待機入所者数についても地域の保育ニーズに対応し、目標値を達成することができました。今後においても保育所の役割・機能を再認識し保育内容の改善充実に努め、保育入所者数の増及び利用者ニーズへの対応を図ります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	
	保育所職員保育士等雇用量 雇用人数（人）×雇用月数（月）	活動実績	人月	120	119	
		活動見込	人月	120	135	
		達成度	%	100.0%	88.1%	

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度		備　考
総事業費	29,857,029	29,797,787		
交付金充当額	28,858,000	29,598,000		
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	28,858,000	29,598,000		

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	所長1名、事務員1名、保育士6名、管理栄養士1名、会計年度任用保育士5名、看護師1名	29,797,787

交付金事業の担当課室	上川町立中央保育所
交付金事業の評価課室	上川町立中央保育所

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	占冠村立学校運営事業	占冠村	4,400,000	4,400,000	総事業費　4,874,100円

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	占冠村立学校運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	占冠村
交付金事業実施場所	勇払郡占冠村字中央ほか1件
交付金事業の概要	電源立地地域対策交付金を活用して、村立学校3校の公務補の人件費（8ヵ月）を確保し、校舎内外の教育環境の整備充実に努め、地域児童生徒の教育福祉の向上を図ります。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策： 教育計画（令和3年度） 教育行政執行方針（令和3年度） 学校教育 安全・安心な学習や生活環境づくりを行う。 目標：村立学校3校における児童生徒数50人（直近3年間の平均人数）の維持（令和3年度） 事業を行うことが必要な理由、現状と問題点、期待される効果： 人口減や少子化に伴い当村の児童生徒数も減少しております。学校存続のためにも児童生徒数の確保が最重要事項であることから、校舎内外の施設・設備等の周辺環境の整備に努め、今いる52人の児童生徒に安心安全な教育環境を提供すること、また、清潔感のある教育環境を対外的にPRし、村外からの児童生徒数の確保につなげたいと考えております。そのため、本交付金を活用することにより公務補3人の人件費を確保し、村立学校3校において児童生徒数50人を維持できるよう引き続き教育環境の整備充実に努め、地域児童生徒の教育福祉の向上を図ります。

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
村立学校3校における児童生徒数50人(児童生徒数直近3年間の平均人数)を維持	村立学校3校における児童生徒数（人）	成果実績	人	52
		目標値	人	50
		達成度	%	104.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了後速やかに評価を行うため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、村立学校3校の公務補の人件費8ヵ月分を確保することができました。それにより、各校における校舎内外の施設・設備等の周辺環境を良好に保つことができ、児童生徒に対し安全安心な教育環境を提供することができました。引き続き教育環境の整備充実に努め、地域児童生徒の教育福祉の向上を図ります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和　年度	令和　年度
	公務補の雇用量（充当月×雇用人数）	活動実績	人月	24		
		活動見込	人月	24		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和　年度	令和　年度	備　考
総事業費	4,874,100			
交付金充当額	4,400,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,400,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	公務補	4,874,100

交付金事業の担当課室	企画商工課
交付金事業の評価課室	企画商工課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	企業導入・産業活性化措置	室蘭市産業振興条例に基づく補助金	室蘭市	3,654,000	3,654,000	総事業費 59,600,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	企業導入・産業活性化措置	室蘭市産業振興条例に基づく補助金

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	室蘭市
交付金事業実施場所	室蘭市一円
交付金事業の概要	室蘭市産業振興条例に基づく市内企業の設備投資に対する助成措置 室蘭市では、ものづくりのまちの特性を活かした産業振興と魅力ある雇用の場の創出に向け、電源立地地域対策交付金を活用し、条例に基づき市内企業1社へ設備投資及び雇用に対する助成を行い、地域経済の振興に努めています。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要施策・政策 室蘭市総合戦略（令和2年度～令和6年度） (1)まちの特性を活かした産業振興と魅力ある雇用の場の創出 「働くまち」の元気を維持します ●企業誘致等の推進や多様な雇用の場の創出 製造業を中心としたものづくり産業は室蘭市の雇用を支えており、様々な振興策により、雇用基盤を維持します。 目標：産業振興条例に基づく申請件数4件（令和3年度） （設備投資を行った企業数）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
産業振興条例に基づく申請件数　4件	産業振興条例に基づく申請件数（件）	成果実績	件	4
		目標値	件	4
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了時に成果が把握できるため実施年度に評価					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本市における企業の立地及び振興を目的とし、施設設置者に対して助成を行いました。過年度についても目標を達成できており、引き続き企業進出の促進や産業関連技術の振興に寄与する制度として有効活用できるよう、地域経済の発展と雇用機会の拡大を図ってまいります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	交付金を使用した助成件数(件)	活動実績	件	1	1	1
		活動見込	件	1	1	1
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	22,314,000	12,186,000	59,600,000	
交付金充当額	4,634,000	4,074,000	3,654,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,634,000	4,074,000	3,654,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
補助金	補助	月島機械株式会社 (東京都中央区)	59,600,000

交付金事業の担当課室	経済部産業振興課
交付金事業の評価課室	経済部産業振興課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	企業導入・産業活性化措置	神恵内村水産振興補助事業	神恵内村	31,960,000	31,960,000	総事業費31,960,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	企業導入・産業活性化措置	神恵内村水産振興補助事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		神恵内村
交付金事業実施場所	古宇郡神恵内村大字神恵内村	
交付金事業の概要	古宇郡漁業協同組合が主体となる事業（神恵内村沖ホタテ養殖施設調査及び工事設計、神恵内荷捌、製氷施設工事設計、養殖カゴ洗浄機購入）への間接補助として本交付金を充当します。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	【施策】 第2期神恵内村まちひと・しごと創生総合戦略（令和2年度～令和6年度） 基本目標1　持続可能で安定した雇用を創出する 神恵内村の地域資源を最大限活用した事業の創出 (1) つくり育てる漁業の推進 (2) 水産物のブランド化と６次産業化の推進 【目標】 老朽化した施設の設計・設備の更新（100%）（令和3年度）	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
老朽化した施設の設計・設備の更新（100%）	老朽化した施設の設計・設備の更新（%）	成果実績	%	100
		目標値	%	100
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了後、すみやかに評価するため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	・老朽化した神恵内荷捌所と神恵内地区ホタテ養殖施設の建替・整備にあたり、設計委託料の大部分を交付金事業で賄えたことで、組合員数や漁獲高の減少により財政的に厳しい実施主体の古宇郡漁業協同組合の負担が軽減され、なおかつ設計業務が完了したことで今後予定している施設解体・建設・整備に向けて漁業活動や取引が支障なく円滑に進められます。 ・ホタテ篭洗い機について、交付金事業で購入費を賄えたことで、漁獲高の減少で経営が厳しいホタテ漁事業者の経済的負担の軽減された他、新しい機材に更新したことで作業軽減や作業効率が上がり、将来に向けた事業継続や雇用確保に繋がります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和　年度	令和　年度
	神恵内荷捌所等調査設計 神恵内地区ホタテ養殖施設調査設計	活動実績	式	2		
		活動見込	式	2		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%
	神恵内地区ホタテ養殖かご洗浄機購入	活動実績	台	2		
		活動見込	台	2		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和　年度	令和　年度	備　考
総事業費	31,960,000			
交付金充当額	31,960,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	31,960,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
補助金交付	補助	古宇郡漁業協同組合	31,960,000

交付金事業の担当課室	産業建設課
交付金事業の評価課室	産業建設課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小型動力ポンプ付積載車整備事業	共和町	11,700,000	11,700,000	総事業費 12,595,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小型動力ポンプ付積載車整備事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	共和町
交付金事業実施場所	共和町宮丘
交付金事業の概要	現在の小型動力ポンプ付積載車は老朽化に伴い消防活動に支障が出る恐れがあるため、「小型動力ポンプ付積載車」（1台）への更新を実施します。（仕様：令和3年式シャシ、ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ、ﾀﾞﾌﾞﾙｷｬﾋﾞﾝ、乗車定員6名、4輪駆動、オートマチック　・標準艤装　・小型動力ﾎﾟﾝﾌﾟ（Ｂ－3級）及び付属品　・取付品及び取付装置　・取付装置、取付品　・特別仕様一式）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 第8次共和町総合計画（令和元年度～令和10年度） 第4章　住み心地の良い安心して暮らせるまち 11　消防 ①消防施設の整備、維持管理 ・消防ポンプ自動車等の消防車輌の更新、消防水利の整備による、消防力の充実強化 目標：消防団員の現場活動における事故の発生件数0件（令和3年度） 老朽化した消防自動車を更新することにより、安全性能、ポンプ操作性能が高まることから、消防団員の現場活動における事故の発生件数0件を目指します。

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
消防団員の現場活動における事故発生件数　0件	消防団員の現場活動における事故発生件数	成果実績	件	0
		目標値	件	0
		達成度	%	100.0%

評価年度の設定理由

実施年度に事業の効果を検証し、次年度以降の事業の改善を図るため

交付金事業の定性的な成果及び評価等

本交付金の活用により、「小型動力ﾎﾟﾝﾌﾟ付積載車」（1台）（仕様：令和3年式ｼｬｼ、ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ、ﾀﾞﾌﾞﾙｷｬﾋﾞﾝ、乗車定員6名、4輪駆動、オートマチック　・標準艤装　・小型動力ﾎﾟﾝﾌﾟ（Ｂ－3級）及び付属品　・取付品及び取付装置　・取付装置、取付品　・特別仕様一式）の整備を実施することが出来ました。このことにより、これまで以上に消防団員の現場活動における安全性及び機械操作の確実性が向上し、消防力の充実強化と地域住民の安心安全な暮らしへ寄与することが出来ました。

	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和　年度	令和　年度
	小型動力ﾎﾟﾝﾌﾟ付積載車整備（1台）	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和　年度	令和　年度	備　考
総事業費	12,595,000			
交付金充当額	11,700,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	11,700,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
小型動力ﾎﾟﾝﾌﾟ付積載車購入	指名競争入札	田井自動車工業株式会社（札幌市）	12,595,000

交付金事業の担当課室	企画振興課　原子力発電係
交付金事業の評価課室	企画振興課　原子力発電係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	北留萌消防組合幌延支署運営事業	幌延町	41,589,496	41,589,496	総事業費 46,294,614円

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	北留萌消防組合幌延支署運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	幌延町	
交付金事業実施場所	幌延町宮園町ほか1件	
交付金事業の概要	北留萌消防組合幌延支署の消防職員11名の人件費（令和3年6月1日～令和4年2月28日） 　地域に必要な消防及び救急体制を確保することにより、地域住民の生命、財産、安全・安心を維持するため電源立地地域交付金を活用します。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策： 第6次幌延町総合計画前期基本計画（令和2年度～令和6年度） 基本目標5　豊かな自然と安全を守る【環境保全・生活環境】 第7節　消防・防災・減災体制の強化と防犯・交通安全対策の推進 1　消防・救急体制の充実 ①　火災予防と防火意識の高揚 ・　防火対象施設をはじめ危険物施設や一般家庭、高齢者世帯などへの査察・指導の強化と消火訓練や講習会などの火災予防運動や広報活動により防火意識の高揚を図るとともに、防火クラブの育成と活動の充実を図り、地域における防火体制の強化を推進します。 ・　住宅火災による死者を低減するため、住宅火災警報器の設置促進を図り、住宅防火対策を推進します。 ②　救急体制の強化 ・　救急患者への高度救急業務の実施と救命率の向上を図るため、救命講習の充実に努めるとともに、医療機関との連携強化等により救急体制の充実を図ります。 目標：防火広報活動回数　100回（令和4年度）	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和4年度
防火広報活動100回	防火広報活動(回)	成果実績	回	128
		目標値	回	100
		達成度	%	128.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	成果実績が確定した後に評価するため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、令和3年6月1日～令和4年2月28日の9カ月において、北留萌消防組合幌延支署の消防職員11名を確保することができ、消防及び救急体制の確保・維持が図られました。【火災出動件数5件（発生5件）、救急出動件数96件（要請96件）】 本事業は、地域に必要な消防及び救急体制を確保・維持するために令和4年度以降も引き続き本交付金を活用のうえ実施し、地域住民の福祉の向上を図っていく予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	消防職員の雇用量 雇用人数（人）×雇用期間（月）	活動実績	人月	103	95	99
		活動見込	人月	104	104	99
		達成度	%	99.0%	91.3%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	45,963,737	44,193,426	46,294,614	
交付金充当額	40,619,596	41,557,628	41,589,496	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	40,619,596	41,557,628	41,589,496	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	消防職員11名	46,294,614

交付金事業の担当課室	北留萌消防組合幌延支署
交付金事業の評価課室	幌延町企画政策課企画政策グループ

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	様似町立幼児センター運営事業	様似町	345,000	345,000	総事業費 673,800

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	様似町立幼児センター運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	様似町
交付金事業実施場所	様似町錦町
交付金事業の概要	様似町立幼児センターの園長1名及び保育士1名の人件費1ヵ月分（7月）。 様似町は、第9次様似町総合計画に基づき、子どもの発達過程を踏まえるとともに、幼児期にふさわしい保育・教育を推進し、幼保連携型認定子ども園幼児センターとして、電源立地地域対策交付金を活用し、子どもの健やかな成長と幼児教育の充実を図ります。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第9次様似町総合計画（令和3年度～令和12年度） 5-1-1　幼児教育・保育の充実 近年の社会変化の中で多くの子どもが「基本的な生活習慣のしつけ」「食生活の乱れ」「運動能力の低下」「コミュニケーション力不足」といった問題や、家庭や地域の教育力の低下が指摘されている中、本町の子どもの豊かな人間性を育成するため、幼児センターと家庭が相互に連携しながら保育・幼児教育を充実させ、地域住民の福祉の向上を図ります。 目標：待機児童数　0人（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
待機児童数 0人	待機児童数 （人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%
評価年度の設定理由				
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業完了後早期に評価を実施。				

交付金事業の成果目標及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等
	本交付金の活用により、当該幼児センターの園長1名及び保育士1名の人件費1ヶ月分に充当することができました。 現在も就学に向けた「もじ・かずタイム」や「リトミック教室」の実施によるリズム感の育成、「運動あそび」を通じた体力の向上などの取組みを行っておりますが、次年度以降も、次期学習指導要領に基づき、幼児期に育ってほしい姿を踏まえた指導の工夫・改善を進め、就学前指導教室や体育指導などに引き続き取り組み、待機児童数0人の維持を図ります。
	評価に係る第三者機関等の活用の有無
	無

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	雇用量 （雇用人数×雇用月）	活動実績	人月	2	2	2
		活動見込	人月	2	2	2
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	748,000	752,500	673,800	
交付金充当額	176,000	285,000	345,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	176,000	285,000	345,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	園長1名及び保育士1名	673,800

交付金事業の担当課室	総務課
交付金事業の評価課室	総務課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	旭川市立新旭川保育所運営事業	旭川市	100,000	100,000	総事業費　171,000円

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

<table>
<tr><td>番号</td><td>措置名</td><td colspan="5">交付金事業の名称</td></tr>
<tr><td>1</td><td>地域活性化措置</td><td colspan="5">旭川市立新旭川保育所運営事業</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業者名又は間接交付金事業者名</td><td colspan="5">旭川市</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業実施場所</td><td colspan="5">旭川市大雪通</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業の概要</td><td colspan="5">乳幼児を預ける保護者がより安心して保育所を利用できるよう，
職員配置基準を超えた看護師1名を令和3年7月の1か月間，旭川市立新旭川保育所に配置します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</td><td colspan="5">交付金事業に関係する主要政策・施策：
第8次旭川市総合計画（平成28年度～令和9年度）
基本目標1 すくすくと子どもが育ち，誰もが健やかに暮らせるまちを目指します
基本施策1　子育てに希望を持ち，子どもの成長を支える環境づくり
施策2　子育て環境の充実
－　展開施策1　保育環境等の充実・子どもの成長や学び，子育てと仕事の両立を支援するため，保育所や留守家庭児童会等の充実を図ります。

目標：保育所等待機児童数　0人（令和3年度）</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業開始年度</td><td colspan="2">令和3年度</td><td colspan="2">事業終了（予定）年度</td><td>令和3年度</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業期間の設定理由</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="8">交付金事業の成果目標及び成果実績</td><td>成果目標</td><td>成果指標</td><td></td><td>単位</td><td>評価年度</td><td>令和3年度</td></tr>
<tr><td rowspan="3">保育所等待機児童数　0人</td><td rowspan="3">保育所等待機児童数（人）</td><td>成果実績</td><td>人</td><td colspan="2">0</td></tr>
<tr><td>目標値</td><td>人</td><td colspan="2">0</td></tr>
<tr><td>達成度</td><td>%</td><td colspan="2">100%</td></tr>
<tr><td colspan="6">評価年度の設定理由</td></tr>
<tr><td colspan="6">事業完了後早期に評価を行うため</td></tr>
<tr><td colspan="6">交付金事業の定性的な成果及び評価等</td></tr>
<tr><td colspan="6">本交付金の活用により，当該保育所に配置基準を超えた1名の看護師を配置し，手厚い保育を実施できました。また、保育環境が充実され，地域住民の福祉の向上に寄与することもできました。次年度に向けては，今後も社会・保護者等のニーズを踏まえ，入所児童の処遇改善に努めていきます。</td></tr>
<tr><td colspan="6">評価に係る第三者機関等の活用の有無</td></tr>
<tr><td colspan="6">無</td></tr>
</table>

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	雇用量（充当人数×充当月）	活動実績	人月	1	1	1
		活動見込	人月	1	1	1
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	159,330	165,300	171,000	
交付金充当額	100,000	100,000	100,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	100,000	100,000	100,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保育士人件費	雇用	看護師1名	171,000

交付金事業の担当課室	子育て支援部こども育成課
交付金事業の評価課室	子育て支援部こども育成課・総合政策部財政課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	白糠町保育運営事業	白糠町	135,000	135,000	総事業費 373,400

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	白糠町保育運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	白糠町
交付金事業実施場所	白糠郡白糠町西庶路
交付金事業の概要	子育てにおける負担の軽減や仕事と子育ての両立支援等、安心して子育てができる環境を整備するため、保育士を確保し、保育サービスの充実を図ります。（庶路こども園の保育士1名の人件費1か月分）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第8次白糠町総合計画（平成30年度～令和9年度） 第3章　健康で思いやりのある社会づくり 3－5子育て支援の充実 ・若い世代が安心して子どもを産み、ゆとりを持って健やかに育てていくことができる環境づくりを総合的に推進し、子ども・子育てにやさしいまちづくりを進めます。 目標：待機児童数　0人（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
待機児童数 0人	待機児童数 （人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	単年度事業であるため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、当該こども園の保育士1名の人件費1か月分を確保することができました。今後も待機児童がでないよう保育士を確保することにより、子育てにおける負担の軽減や仕事と子育ての両立支援など、安心して子育てができる環境を整備するとともに、子どもたちの健全育成を図ってまいります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量（雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	1	1	1
		活動見込	人月	1	1	1
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	202,200	365,200	373,400	
交付金充当額	100,000	134,000	135,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	100,000	134,000	135,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	保育士1名	373,400

交付金事業の担当課室	企画総務部企画財政課
交付金事業の評価課室	保健福祉部健康こども課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	恵庭市立保育園運営事業	恵庭市	127,000	127,000	総事業費 378,600

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	恵庭市立保育園運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	恵庭市
交付金事業実施場所	恵庭市柏陽町
交付金事業の概要	一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現するため、保育士を確保し保育サービスの充実を図ります。 ・恵庭市立保育園に勤務する保育士1名の人件費（1か月）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	〔主要な政策・施策〕 えにわっこ☆すこやかプラン（令和2年度～令和6年度） 基本理念 ： かかわり・つながり・ひろがりを大切にする子育てのまち　えにわ 基本目標 ： 2 子育て支援の充実 施策目標 ： 4 乳幼児期の保育・教育の充実 個別目標 ： 1 特定教育・保育施設の定員の確保 「女性の就業率の上昇や就労形態の多様化等により保育ニーズは増加の傾向にあるため、低年齢児の保育ニーズに応じた弾力的な定員運用などを進め、教育・保育定員の確保に取り組みます。」 〔目標〕待機児童数　0人（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
待機児童数　0人	待機児童数（人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了後、早期に評価を実施するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、市立保育所の保育士1名1か月分の人件費を確保することができました。今後も子育てしながら働きやすい環境を整えるため、一時保育、時間外保育・延長保育、統合保育（特別支援児童保育）などの多様で柔軟な保育サービスの充実に取り組みます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量： 雇用人数（人）×雇用期間（月）	活動実績	人月	1	1	1
		活動見込	人月	1	1	1
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	374,900	377,000	378,600	
交付金充当額	111,000	132,000	127,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	111,000	132,000	127,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	保育士1名	378,600

交付金事業の担当課室	恵庭市こども未来部子育て支援課
交付金事業の評価課室	恵庭市総務部財務室財政課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	発達支援センター事業	白老町	100,000	100,000	総事業費215,200円

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	発達支援センター事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	白老町
交付金事業実施場所	白老町字萩野
交付金事業の概要	障がいや発達の遅れのある子どもの早期発見、早期療養を実施するため、白老町子ども発達支援センターの保育士1名の人件費1ヶ月分に交付金を充当いたします。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 第6次白老町総合計画（令和2年度～令和9年度） ＜分野2＞健康福祉 ＜基本施策3＞子ども・子育て ＜基本事業5＞支援が必要な児童への対応 児童虐待や発達に遅れのある子どもへの適切な対応のほか、子どもの将来が家庭の経済力に影響されないよう、相談体制の充実を図るとともに関係機関との連携を強化し、各施策を総合的に推進します。 目標：交流事業への参加人数100人（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
交流事業への参加者数100人	交流事業への参加人数（人）	成果実績	人	0
		目標値	人	100
		達成度	%	0.0%

評価年度の設定理由
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施

交付金事業の成果目標及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等
	今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として行事の開催を断念することとなり、目標値への達成が難しい状況となりました。ただ、このような状況の中でも対策を講じながら本交付金を活用することにより、発達に遅れのある子の早期発見や早期療育を実施するための環境を整え、療育サービスを提供することが出来ました。 次年度以降は、発達に遅れのある子ども及び家族に対し、より質の高い療育サービスを確保できるよう、相談支援、関係機関との連携を強化していきます。
	評価に係る第三者機関等の活用の有無
	無

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	雇用量（充当月×充当人数）	活動実績	人月	1	1	1
		活動見込	人月	1	1	1
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	272,700	369,000	215,200	
交付金充当額	100,000	100,000	100,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	100,000	100,000	100,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	保育士1名	215,200

交付金事業の担当課室	子育て支援課
交付金事業の評価課室	子育て支援課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	双葉保育園管理運営事業	斜里町	100,000	100,000	総事業費 195,500

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	双葉保育園管理運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	斜里町
交付金事業実施場所	斜里町朝日町
交付金事業の概要	子育て家庭の経済的な負担軽減を図るため、本交付金を活用し、保育士の安定的な雇用を確保することで、子どもを安心して生み育てやすい環境づくりを推進します。（双葉保育園に係る臨時保育士1名の人件費1ヶ月分）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第6次斜里町総合計画（平成26年度～令和5年度） 5 いきいきと自分らしく健やかに暮らせるまちをめざす 4 希望を持って子育てできるまちの実現 2 保育の充実 2 保育サービスの充実 ・保育サービスの向上のため、保育体制や施設をはじめとした職員配置等、保育環境の整備を推進します。 目標：入所児童数160名以上（令和3年度） 斜里町では、「第三子以降保育料免除事業」を実施しており、生計を一にする18歳未満の児童を3人以上育てている保護者に対し、第三子以降の児童の保育料等を免除し、子育て家庭の経済的負担の軽減を図っています。また近年、乳児保育や未満児保育のニーズが高まっており、保育の受け皿の確保のため、保育を支える保育士の確保が必要不可欠となっています。 そこで、本交付金を活用し、保育士の安定的な雇用を確保することで、保育サービスの充実、地域の児童の福祉の向上を図ります。

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
入所児童数160名以上	入所児童数（人）	成果実績	人	168
		目標値	人	160
		達成度	%	105.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、当該保育所の保育士の定員を増員し、斜里町内保育所の保育士人件費1ヶ月分を確保することができました。今後も保育士確保により待機児童問題が解消され、保育を必要とする保護者が安心して子どもを預け、就労できる環境を作ることに努めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量（人×月）	活動実績	人月	1	1	1
		活動見込	人月	1	1	1
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	219,455	204,230	195,500	
交付金充当額	100,000	100,000	100,000	
うち文部科学省分	0	0	0	
うち経済産業省分	100,000	100,000	100,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	臨時保育士1名	195,500

交付金事業の担当課室	民生部こども支援課
交付金事業の評価課室	民生部こども支援課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	浦臼町保健センター運営事業	浦臼町	330,000	330,000	総事業費 456,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	浦臼町保健センター運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	浦臼町
交付金事業実施場所	浦臼町字ウラウシナイ
交付金事業の概要	地域住民に対し、きめ細やかなサービスの提供を行う保健センターの体制確保のため、保健師（正職員）1名分の人件費（2ヵ月分）の一部に交付金を充当しました。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策 第4次浦臼町総合振興計画（平成27年度～令和6年度） ・うらうすチャレンジプラン　第1編　序章　第2章　浦臼町の将来像と計画の体系 ・基本目標　2　だれもが元気になる健康・福祉のまち 町民が健康寿命を延ばし、生涯にわたって健やかで心豊かに暮らせるよう、循環器疾患、がん、こころの健康、たばこなどの本町の健康課題を踏まえ、生活習慣の改善に向けた健康診査・指導等の保健事業の効果的推進や健康管理体制の支援に努めます。 目標：健康相談利用者数200人（令和3年度） 本事業は、町総合振興計画「だれもが元気になる健康・福祉のまち」の施策を実施するための事業で、心身ともに健やかで、明るい生活を過ごせることを目指していきます。 急速な高齢化とともに認知症や要介護を取り巻く環境変化に対応するため、町では、健診、保健師による生活習慣の改善指導を通じて、町民の健康相談及び健康指導など様々なニーズに対応した住民サービスを提供することによって地域住民の福祉の向上を図ります。

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
健康相談利用者数200人	健康相談利用者数（人）	成果実績	人	267
		目標値	人	200
		達成度	%	133.5%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業終了後早急に事業評価を実施するため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金事業により、令和3年8月から9月までの期間、保健師1名を確保し、地域住民の健康相談及び健康指導等の相談業務にきめ細かく対応することができました。次年度においても、町民の健康づくりの推進及び新型コロナウイルス感染症への対応を含め町防災行政無線や町内会配布文書などを活用した啓発を行い、相談体制の充実を図ることにより、地域住民の福祉の向上に努めて参ります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保健師人件費 (充当人数(人)×充当期間(月))	活動実績	人月	2	2	2
		活動見込	人月	2	2	2
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	429,800	444,400	456,000	
交付金充当額	363,000	323,000	330,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	363,000	323,000	330,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保健師人件費	雇用	保健師1名	456,000

交付金事業の担当課室	長寿福祉課
交付金事業の評価課室	総務課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	健康づくりサービス提供事業	新十津川町	332,000	332,000	総事業費 626,300

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	健康づくりサービス提供事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	新十津川町
交付金事業実施場所	樺戸郡新十津川町字中央
交付金事業の概要	保健師2名の給料1か月分を事業費とします。 町民の健康増進及び疾病予防を目的として保健師による健診や生活習慣の改善指導を実施します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	新十津川町第5次総合計画（平成24年度～令和3年度） まちづくりの目標　2　みんなでつくる健やかなまち 政策　4　健康づくりの推進 施策　1　疾病予防対策の充実、2　疾病の早期発見と健康管理、4　健康づくりの推進 ・健康相談、健康教育などの体制をより充実するとともに、健康に対する意識の啓発、食事や運動などの生活習慣の改善に向けた取り組み 目標：①町広報誌への健康情報の掲載回数　年12回（測定期間　令和3年度） ②保健師による健康相談等の実施回数　4～9月：420回（測定期間　令和3年度） 事業を行うことが必要な理由、現状と問題点、期待される効果： 本事業は、町総合計画「健康づくりの推進」の政策を実施するための事業で、心身ともに健康で明るい生活を送る町民が増えることを目標としています。 近年は、カロリーの過剰摂取や運動不足などにより、生活習慣病が増加傾向にあります。生活習慣病を防ぐためには、日常生活の改善及び町民一人ひとりの健康に対する意識改革が必要です。 町は、健診、保健師による生活習慣の改善指導及び健康相談業務などを通じて、町民の健康管理及び健康増進に取り組むことによって、地域住民の福祉向上を図ります。

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由	―		

<table>
<tr><td rowspan="11">交付金事業の成果目標及び成果実績</td><td>成果目標</td><td>成果指標</td><td></td><td>単位</td><td>評価年度</td><td>令和3年度</td></tr>
<tr><td rowspan="3">町広報への健康情報掲載回数12回</td><td rowspan="3">町広報への健康情報掲載回数(回)</td><td>成果実績</td><td>回</td><td colspan="2">12</td></tr>
<tr><td>目標値</td><td>回</td><td colspan="2">12</td></tr>
<tr><td>達成度</td><td>%</td><td colspan="2">100.0%</td></tr>
<tr><td rowspan="3">健康相談等実施回数420回</td><td rowspan="3">健康相談等実施回数（回）</td><td>成果実績</td><td>回</td><td colspan="2">532</td></tr>
<tr><td>目標値</td><td>回</td><td colspan="2">420</td></tr>
<tr><td>達成度</td><td>%</td><td colspan="2">126.7%</td></tr>
<tr><td colspan="6">評価年度の設定理由</td></tr>
<tr><td colspan="6">PDCAサイクルによる事業改善を図るため、交付金事業の終了後速やかに達成状況を把握する。</td></tr>
<tr><td colspan="6">交付金事業の定性的な成果及び評価等</td></tr>
<tr><td colspan="6">本交付金事業により、令和3年9月の1カ月間において、保健師2名を確保し、健康情報の定期連載や健康相談等を実施することができました。町広報誌において「健康だより」を毎月1回連載し、より広範囲に情報発信できるよう努めました。保健師による健康相談等は、単年度目標420回に対して実績532回でした。増加した要因としては、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に係る相談件数が多かったことが要因です。特殊な状況下ということもあり、一概に過年度と比較することはできませんが、それでも目標値を大きく上回ったことは本事業の取り組みが町民に広く認知され、必要とされていることの現れだと考えられます。今後も町民の健康に対する意識向上、健診による疾病の早期発見のため、本事業を継続することで、地域住民の福祉向上を図っていきます。</td></tr>
<tr><td colspan="6">評価に係る第三者機関等の活用の有無</td></tr>
<tr><td colspan="6">無</td></tr>
<tr><td rowspan="4">交付金事業の活動指標及び活動実績</td><td>活動指標</td><td></td><td>単位</td><td>令和元年度</td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td></tr>
<tr><td rowspan="3">保健師の雇用量（雇用人数（人）×雇用期間（月））</td><td>活動実績</td><td>人月</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr>
<tr><td>活動見込</td><td>人月</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr>
<tr><td>達成度</td><td>%</td><td>100.0%</td><td>100.0%</td><td>100.0%</td></tr>
</table>

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	775,900	618,700	626,300	
交付金充当額	366,000	326,000	332,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	366,000	326,000	332,000	

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保健師の人件費	雇用	保健師2名	626,300

交付金事業の担当課室	保健福祉課健康推進グループ
交付金事業の評価課室	総務課財務・情報グループ

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	羽幌町学校給食センター運営事業	羽幌町	100,000	100,000	総事業費　373,059円

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	羽幌町学校給食センター運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	羽幌町
交付金事業実施場所	羽幌町南5条
交付金事業の概要	子どもが健やかに成長できる社会の実現を目指すため、学校給食センター事業の安定的な運営を図ります。 羽幌町学校給食センターに勤務する調理員3名、9月分（1ヵ月）の人件費（報酬）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	・交付金事業に関する主要政策・施策：第6次総合振興計画（平成24年度～令和3年度） ・基本目標　第2章第2節　誰もが居場所と生きがいを持って暮らせるまち 5　豊かな心を育む教育を推進し、教育環境の整備・充実を図ります ②　小中学校教育の充実 ・目標：安心安全な学校給食を提供するための給食体制をつくります。 学校給食センター利用者数　500人（令和3年度） ・事業を行うことが必要な理由、現状と問題点、期待される効果 羽幌町では学校給食法に基づき、市街地区の子どもが健やかに成長できる社会の実現を目指すことを目的として学校給食を提供しています。本町の貴重な宝である児童生徒たちが充実し、安定した学校給食や食育を受けられることが目標になります。本交付金を活用することにより、学校給食事業の安定的な運営を図り、町ホームページにてＰＲを行うことで発電用施設の設置及び運転の円滑化のため、地域の理解を促進していきます。

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
学校給食センター利用者数500人	学校給食センター利用数（人）	成果実績	人	439
		目標値	人	500
		達成度	%	87.8%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了後、早期に評価を実施するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、令和3年9月の1ヶ月間において、羽幌町学校給食センターの調理員3名を確保し、439名の児童・生徒等に対し学校給食を活用した食に関する指導、学校給食の安定的な運営及び学校における食育を推進することができました。なお、成果目標500人については平成29年度の総合振興計画策定時の利用者数で設定しており、生徒数の減少により目標数値を達成することができませんでしたが、今後も各種事業を推進し、学校給食センター施設の質の向上を図ることで、地域の理解を促進していく予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	調理員の雇用量（人×月）	活動実績	人月	3	3	3
		活動見込	人月	3	3	3
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	336,900	351,828	373,059	
交付金充当額	100,000	100,000	100,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	100,000	100,000	100,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	調理員3名	373,059

交付金事業の担当課室	商工観光課商工労働係
交付金事業の評価課室	商工観光課商工労働係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	移住活性化事業	滝上町	100,000	100,000	総事業費 176,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	移住活性化事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	滝上町
交付金事業実施場所	滝上町字滝ノ上
交付金事業の概要	移住者獲得のため、北海道移住に興味がある層をターゲットとした雑誌「北海道生活10-11月号」に、町ＰＲを目的とした記事を掲載します。雑誌に記事が掲載されることにより、全国の北海道移住に興味がある層へ広く町の魅力を発信、周知し、町への移住者及び交流人口などの獲得を図ります。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」（令和2年度～令和6年度） II.総合戦略　基本目標3「交流」滝上町との出会い・関わりから移住・定住へ 滝上の観光資源を活かしながら、通年型の体験・滞在型観光の充実と積極的なプロモーションを実施することで、国内外からの観光客を誘客し、滝上を来訪する交流人口の拡大を図るとともに、来訪をきっかけに将来の移住定住へと結びつけることを目指します。 住居不足により就労人口が増えない、という課題を解決するため「定住促進住宅」を整備し、町へ就業目的で来られる方が、より移住しやすい環境を整えています。また、「ちょっと暮らし住宅」を整備し、移住希望者への居住体験の機会を提供しています。 【目標】 ・ちょっと暮らし住宅予約受付数　3件以上（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
ちょっと暮らし住宅予約受付数3件以上	ちょっと暮らし住宅予約受付件数（件）	成果実績	件	6
		目標値	件	3
		達成度	%	200.0%

評価年度の設定理由
町としての実績把握が年度ごとのため
交付金事業の定性的な成果及び評価等

	本交付金を利用し、町のＰＲを行うことができました。雑誌掲載後、ちょっと暮らし住宅の予約については、目標数値を上回る6件の予約となりました。滝上町をＰＲすることにより、滝上町を知っていただき、ＨＰやお電話での予約が5件。ＰＲ活動で参加した「北海道移住・交流フェア」が1会場のみでの開催でしたが1件の予約となりました。来年度以降も能動的に外部へのＰＲ活動を続けることにより、関係人口の増加を図ってまいります。
	評価に係る第三者機関等の活用の有無
	無

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	ＰＲ事業での掲載冊子数（冊）	活動実績	冊	1	1	1
		活動見込	冊	1	1	1
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	172,800	176,000	176,000	
交付金充当額	100,000	100,000	100,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	100,000	100,000	100,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
雑誌掲載	随意契約（少額）	㈱えんれいしゃ（札幌市）	176,000

交付金事業の担当課室	まちづくり推進課　まちづくり推進係
交付金事業の評価課室	まちづくり推進課　まちづくり推進係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	清水町立しみず保育所運営事業	清水町	4,931,000	4,931,000	総事業費 6,377,400

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	清水町立しみず保育所運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	清水町	
交付金事業実施場所	清水町北1条	
交付金事業の概要	清水町立しみず保育所の保育士8名の人件費3ヶ月分に充当しました。清水町は、清水町総合計画に基づき、若い世代が働きながら安心して子育てができる環境を確立するため、電源立地地域対策交付金を活用し、保育サービスの充実に努め、待機児童0人を維持をします。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	●第6期清水町総合計画（令和3年度～令和12年度） 第2編　健やかで笑顔あふれるまち 第5章　切れ目ない子育て支援の充実 基本的方向【親子ともに不安なく暮らす】 1. 男女の出会いや結婚の機会、子供を持ちたいと希望する人への支援を創出します。 2. 出産から子育て、教育へとライフステージに合わせた切れ目ない支援を提供します。 目標：待機児童数0人（令和3年度）	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
待機児童数 0人	待機児童数 （人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業完了後早期に評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し人件費に充当したことで、清水町立しみず保育所の保育士の人員を8名以上確保でき、安定した保育体制と待機児童0人を維持することができました。次年度に向けては、近年、3歳児未満の入所が増加傾向にあるため、今まで以上に保育士の確保及び人材を育成に努め、待機児童0人の維持及び保育サービスの質の安定を図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無し					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量 （雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	24	24	24
		活動見込	人月	24	24	24
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	6,360,800	6,248,700	6,377,400	
交付金充当額	4,913,000	4,925,000	4,931,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,913,000	4,925,000	4,931,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保育士人件費	雇用	保育士8名	6,377,400

交付金事業の担当課室	清水町子育て支援課
交付金事業の評価課室	清水町子育て支援課、総務課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	釧路市国民健康保険音別診療所運営事業	釧路市	5,784,000	5,784,000	総事業費 5,966,100

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	釧路市国民健康保険音別診療所運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	釧路市
交付金事業実施場所	釧路市音別町
交付金事業の概要	地域住民が安心して医療を受けることができるよう、釧路市国民健康保険音別診療所の看護師の人件費6名分(3ヶ月)に交付金を充当します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	【交付金事業に関係する主要政策・施策】 釧路市まちづくり基本構想（平成30年度～令和9年度） 7　分野別施策 第1章　福祉・安全安心 第2節　保健・医療 〔施策展開〕 (1) 医療体制の充実 地域住民が身近で安心して医療を受けることができるよう、地域の医療機関との連携を図り、より良質な医療や救急医療の提供など、地域医療体制の維持、充実に努めます。 (一部抜粋) 【目　　標】 看護師の人件費を確保することにより、患者への看護体制を維持することが可能となり、地域医療の維持を図ります。 【成果目標】診療所の稼働率　100%（交付金充当月3ヶ月分）（令和3年度） ※稼働率：診療所稼働日数÷最大稼働可能日数(日)×100

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
	診療所稼働率100%（交付金充当月3ヶ月分）	診療所稼働日数÷最大稼働日数×100（日）（%）	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100.0%	
	評価年度の設定理由					
	毎年度事業改善等を行うため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	交付金を活用し、看護師を確保することで、医療体制の充実が図られ、住民の生活の安心や福祉の向上へとつながっています。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	看護師の雇用量（雇用人数（人）×雇用期間（月）	活動実績	人月	15	15	18
		活動見込	人月	15	15	18
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	5,042,400	4,913,700	5,966,100	
交付金充当額	4,521,000	4,184,000	5,784,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,521,000	4,184,000	5,784,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	看護師6名	5,966,100

交付金事業の担当課室	釧路市総合政策部　都市経営課
交付金事業の評価課室	釧路市総合政策部　都市経営課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	砂川市立保育所運営事業	砂川市	2,534,000	2,534,000	総事業費 3,616,866

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	砂川市立保育所運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	砂川市
交付金事業実施場所	砂川市東5条 他2件
交付金事業の概要	保育所の安定運営を図るため、市内3保育所(ひまわり保育園、さくら保育園、空知太保育所)の会計年度任用職員（保育所保育士）6名の報酬3ヶ月分の一部に交付金を充当し、働きながら安心して子育てができる環境を確保します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策： 砂川市第7期総合計画（令和3年度～令和12年度） 基本目標1　健やかに安心して暮らせるやさしいまち 施策1-1　子育て支援、母子保健、母子・父子福祉「子どもの健やかな成長をみんなで支えるまちづくり」 安心して子どもを生み育てることができるよう、生まれる前から子育て期まで切れ目なく総合的に支援を実施し、次代を担う子どもの成長を地域で育む機運を高めることで、全ての子どもが心身ともに健やかに成長できるまちを目指します。 目標： 保育所待機児童数　0人（令和3年度） 多様化する保育ニーズの環境下、当市の保育所運営にあたっては、正職員のほか会計年度任用職員で補っているところであり、児童に対する安心安全な保育環境の確保及び働きながら安心して子育てができるようにする等の質の高い保育行政を維持するためにも本事業が必要です。現状、会計年度任用職員（保育士）の確保をすることが難しくなってきており、本交付金を活用することを通じて会計年度任用職員（保育士）6名を維持することで、保育行政を充実させる取組及び待機児童ゼロを継続し、住民の福祉向上を図ります。

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和12年度
事業期間の設定理由	砂川市第7期総合計画の終期まで		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
保育所待機児童数　0人	保育所待機児童数（人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業終了後早期に事業評価を実施するため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	令和3年度からの10年間を計画期間とする「砂川市第7期総合計画」において、快適な保育環境の整備に努めるとともに、必要となる保育の量の確保や質の向上により、働きながら安心して子育てができるよう、家庭環境や就労形態などの多様なニーズに対応した基本事業として「保育サービスの充実」を掲げています。 本交付金を活用することを通じて会計年度任用職員（保育士）6名を維持することで、児童に対する安心安全な保育環境の確保及び子育てと仕事の両立を実現する質の高い保育行政が執行でき、待機児童数0人を継続することができました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量 （雇用人数×雇用期間(月)）	活動実績	人月	18	18	18
		活動見込	人月	18	18	18
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	3,568,500	3,631,566	3,616,866	
交付金充当額	2,790,000	2,483,000	2,534,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	2,790,000	2,483,000	2,534,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保育士人件費	雇用	会計年度任用職員（保育所保育士）6名	3,616,866

交付金事業の担当課室	保健福祉部　社会福祉課
交付金事業の評価課室	経済部　商工労働観光課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	母子保健対策事業	石狩市	2,253,000	2,253,000	総事業費 2,549,600

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	母子保健対策事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	石狩市
交付金事業実施場所	石狩市花川北
交付金事業の概要	本事業を円滑に遂行するため、本交付金を活用し、子どもの健やかな育ちや発達を支援するとともに、保護者が気持ちにゆとりを持って育児するための環境整備を行います。（総合保健福祉センターに勤務する保健推進課の保健師4名の人件費2ヶ月分）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策： 石狩市子どもビジョン（令和2年度～令和6年度） 基本目標Ⅱ子育てしやすいまちづくりの推進 基本施策1　親と子のこころと体の健康づくり ・妊娠・出産・育児期における母子保健対策の充実に取り組むとともに、母子保健に係る関係機関との連携強化や情報の利活用などの切れ目のない支援を行うことで、子どもの健康づくりのための体制整備を一層充実します。 目標：乳幼児健診の受診率95%維持（令和3年度） 事業を行うことが必要な理由、現状と問題点、期待される効果： 　本事業で実施する乳幼児健診は、子の心身の発育・発達の確認、個々の保護者に対応した育児支援を行うことを目的としております。特に母子保健分野においては妊娠期からの切れ目のない継続的な支援が必要とされており、当市の乳幼児健康診査の対象である4ヶ月児、10ヶ月児、1歳6ヶ月児、3歳児のいる全世帯が対象となる事業であることから、重要な事業と位置づけられます。健診は支所を含め一月に各１回以上実施しており、受診率は90%台で推移し、健診未受診者対策にも力を入れております。本交付金を活用し、医療機関等の関係機関とのさらなる連携を確保することで保健福祉の向上を図ります。

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
乳幼児健診の受診率（受診者数/健診対象数）95%維持	乳幼児健診の受診率（受診者数/健診対象数）（%）	成果実績	%	95.3
		目標値	%	95
		達成度	%	100.3%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	実施年度において、受診者数/健診対象数を把握し評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、保健師4名2ヶ月分の人件費を確保することができ、乳幼児健診の受診体制を維持することができました（受診者数1,284名／健診対象数1,347名）。今後も本事業を継続することで、地域住民の福祉向上を図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保健師の雇用量： 雇用人数（人）×雇用期間（月）	活動実績	人月	3	8	8
		活動見込	人月	3	8	8
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	964,900	2,628,000	2,549,600	
交付金充当額	591,000	1,995,000	2,253,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	591,000	1,995,000	2,253,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	保健師4名	2,549,600

交付金事業の担当課室	石狩市保健福祉部保健推進課
交付金事業の評価課室	石狩市財政部財政課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	くっちゃん保育所ぬくぬく運営事業	倶知安町	4,400,000	4,400,000	総事業費 6,142,200

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	くっちゃん保育所ぬくぬく運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	倶知安町
交付金事業実施場所	倶知安町南3条
交付金事業の概要	安心して働きながら子育てできる環境を提供するため、本交付金を活用し、現在の保育体制を維持します。 （くっちゃん保育所ぬくぬくに係る保育士13名の人件費2ヶ月分）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	男女共同参画社会の推進、ワークライフバランスの浸透などにより働き方の多様化、共働き家庭の増加が見られる中、働く女性が増えている現状において、まちづくり、地域の課題について町民と町長が話し合う機会である「まちづくり懇談会」等においても、子どもの保育に関する要望が非常に高くなっており、安心して子どもを預けることの出来る保育所体制の整備及び待機児童の解消が課題となっています。これらの課題に対処すべく平成30年度より新たに運営を開始した「くっちゃん保育所ぬくぬく」における保育士体制を維持しながら、保育行政を充実させる取組みを継続する事により、次代を担う子どもたちの健やかな成長と保護者が安心して働きながら子育てできる環境の提供を実現し、地域住民の福祉の向上を図る事が目標となります。 交付金事業に関係する主要政策・施策 第6次倶知安町総合計画（令和2年度～令和13年度） 基本目標1　くっちゃんで暮らす幸せを感じる 1　安心して子育て子育ちができるまちにする 子育て環境の整備 ・幼稚園と保育所が連携、協力しながら、待機児童の解消に向け、新たな環境のなかで将来を担う子ども達の健全育成に取り組みます。 ・土曜保育の完全実施をはじめ延長保育や日曜・祝日の保育実施を目指します。 目標：待機児童数　0人（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
待機児童数 0人	待機児童数 （人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	交付金の活用により、くっちゃん保育所ぬくぬくにおける保育士19人体制を確保することに繋がり、成果目標を達成することができました。 一昨年から新保育所としてスタートした当該保育所の着実な運営に寄与しました。またこれにより、子どもたちの健やかな成長の場と保護者が安心して働きながら子育てできる環境の提供を実現しました。 次年度に向けては、引き続き安定した保育所運営を実現するために現在の保育士体制の維持及び待機児童数0人を保つため、町内その他の児童福祉施設との調整等を図りながら取り組んでいきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量（雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	25	24	26
		活動見込	人月	25	24	26
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	5,788,300	5,327,800	6,142,200	
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保育士人件費	雇用	保育士13名	6,142,200

交付金事業の担当課室	総務課
交付金事業の評価課室	総務課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	伊達市立保育所運営事業	伊達市	11,891,000	11,891,000	総事業費　13,660,800円

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	伊達市立保育所運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	伊達市	
交付金事業実施場所	伊達市竹原町	
交付金事業の概要	誰もが安心して子どもを生み、育てられる環境を整備するため、伊達市立ひまわり保育所に勤務する保育士10名分の人件費に交付金を充当します。 （10名×4月分）	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第7次伊達市総合計画（令和元年度～令和10年度） 基本目標02：豊かな心と人を育むまちづくり 施策0201　：子供の教育と保育 基本事業02：幼児教育及び保育サービスの充実 　基本事業の内容 　幼児期の教育・保育が人格形成の基礎を培うことから、就学前の質の高い教育・保育の提供を行います。 目標：待機児童数0名（令和3年度）	
事業開始年度	令和元年度	事業終了（予定）年度　令和10年度
事業期間の設定理由	第7次伊達市総合計画の終期まで	

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
待機児童数0名	待機児童数（名）	成果実績	名	0
		目標値	名	0
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	PDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業終了後早期に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、当該保育所の保育士10名分の人件費（4か月分）を確保することができました。次年度に向けて、より利用者や保護者の声を聞き、保育体制の充実を図ります。また、保育所行事等のPRを行いながら、入所者を募り、地域の福祉向上を目指します。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量 （雇用人数×雇用期間）	活動実績	人月	40	40	40
		活動見込	人月	40	40	40
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	13,481,600	13,582,000	13,660,800	
交付金充当額	11,673,000	11,730,000	11,891,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	11,673,000	11,730,000	11,891,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保育士人件費	雇用	保育士10名	13,660,800

交付金事業の担当課室	伊達市企画財政部企画財政課企画調整係
交付金事業の評価課室	伊達市企画財政部企画財政課企画調整係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	平取町国民健康保険病院運営事業	平取町	5,495,000	5,495,000	総事業費　5,958,600

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	平取町国民健康保険病院運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	平取町
交付金事業実施場所	平取町本町
交付金事業の概要	近年、過疎地域の医療スタッフ不足等により、医療体制の確保が厳しい状況です。 平取町国民健康保険病院の放射線技師1名・理学療法士1名・看護師16名の人件費1ヶ月分に 交付金を充当し、医療スタッフの人数維持や医療サービスの充実に努めます。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策： 第6次総合計画(平成28年～令和7年) 第2編「健やかに暮らせるまちづくり」 基本施策 第1節 医療体制の維持・充実 町内外の医療機関、専門病院等との医療連携、国保病院の救急体制を維持しながら、医療スタッフ不足等の厳しい状況にある地域医療体制の維持・充実を図ります。 目標：診療科目数 5科目(令和3年度)

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
診療科目数 5科目	診療科目数 (科目)	成果実績	科目	5
		目標値	科目	5
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	毎年のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し、平取町国民健康保険病院の放射線技師1名・理学療法士1名・看護師16名の人件費を1ヶ月分確保することにより、診療科目数を5科目（内科・外科・循環器内科・皮膚科・眼科）とすることが出来ました。 医療スタッフの人件費に交付金を充当し、医療スタッフを確保できたことで、医療サービスの維持・向上につながりました。今後も地域住民の福祉向上を図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	雇用量(充当月×充当人数)	活動実績	人月	17	18	18
		活動見込	人月	17	18	18
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	5,497,000	5,987,000	5,958,600	
交付金充当額	5,229,000	5,139,000	5,495,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	5,229,000	5,139,000	5,495,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	放射線技師1名・理学療法士1名	650,500
人件費	雇用	看護師16名	5,308,100

交付金事業の担当課室	平取町まちづくり課地域戦略係
交付金事業の評価課室	平取町まちづくり課地域戦略係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	名寄市風連国民健康保険診療所運営事業	名寄市	6,222,000	6,222,000	総事業費 6,293,400

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	名寄市風連国民健康保険診療所運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	名寄市
交付金事業実施場所	名寄市風連町
交付金事業の概要	風連国民健康保険診療所の看護師人件費5名×4カ月（7月～10月）分。 医療体制が充実し、市民が生涯を通じて心身ともに健康で安心した生活を送れるよう、本交付金を活用しています。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策： 第2次名寄市総合計画（平成29年度～令和8年度） 基本目標Ⅱ　市民みんなが安心して健やかに暮らせるまちづくり 2　地域医療の充実 2　診療基盤と経営基盤の強化 ・市民がいつでも安心して適切な医療を受けられるよう、診療体制や経営基盤の整備拡充に努めます。 目標：診療所稼働率100%（7月～10月）（令和3年度） ※診療所稼働率：診療所稼働日数÷最大稼働可能日数×100

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
診療所稼働率 100% （7月～10月）	診療所稼働日数 ÷ 最大稼働可能日数 （%）	成果実績	%	100
		目標値	%	100
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を速やかに実施するため、事業実施年度の実績報告後に評価を実施します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、令和3年7月～10月の4ヶ月において、国保診療所の看護師5名の人員を確保し、診療所稼働率100%を達成することが出来ました。 今後も引き続き、市民がどこにいても適切な医療が受けられるような地域医療の充実、安心して健やかに暮らせるまちづくりを図り、地域住民の福祉の向上に繋げていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	看護師の雇用量(雇用人数(人)×雇用期間(月))	活動実績	人月	20	20	20
		活動見込	人月	20	20	20
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	6,201,200	6,203,000	6,293,400	
交付金充当額	6,114,000	5,940,000	6,222,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	6,114,000	5,940,000	6,222,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	看護師5名	6,293,400

交付金事業の担当課室	名寄市風連国民健康保険診療所事務課
交付金事業の評価課室	名寄市役所総合政策部総合政策課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	東川町幼児センター運営事業	東川町	5,071,000	5,071,000	総事業費6,676,800円

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	東川町幼児センター運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	東川町	
交付金事業実施場所	東川町西4号	
交付金事業の概要	本町では、共働き家庭を中心とした子育て世帯の増加や働き方・生活スタイルの変化に伴い、各家庭のニーズに合わせた、きめ細やかな保育サービスを提供するため、本交付金を活用し、子育て支援体制を強化させます。 （東川町幼児センターに勤務する保育士5名分の人件費4ヶ月分）	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 第2期東川町子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～令和6年度） 基本計画 (1) 子どもや子育て家庭を大切にする地域づくり 教育・保育サービスの充実 ・幼児センター等における質の高い幼児教育及び多様な保育サービスが提供できるように、職員体制の整備と職員の資質向上に努めます。 【目標】 待機児童数　0人(令和3年度)	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
待機児童数 0人	待機児童数 （人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業終了後早期に評価を行うため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、令和3年7月～10月の4ヶ月間において、東川町幼児センターの保育士5名を確保し、子育て支援体制を強化することで、各家庭のニーズに合わせたきめ細やかな保育サービスを提供することができました。今後も引き続き、この保育士の人員配置体制を維持することで、地域住民の福祉向上を図っていく予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量（雇用人数(人)×雇用期間(月)）	活動実績	人月	20	20	20
		活動見込	人月	20	20	20
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	6,546,900	6,692,400	6,676,800	
交付金充当額	4,922,000	5,091,000	5,071,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,922,000	5,091,000	5,071,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保育士人件費	雇用	保育士5名	6,676,800

交付金事業の担当課室	子ども未来課
交付金事業の評価課室	子ども未来課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小学校維持管理事業	礼文町	100,000	100,000	総事業費 370,498

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小学校維持管理事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	礼文町
交付金事業実施場所	礼文町大字香深村ほか2件
交付金事業の概要	健全な学校運営等のため、本交付金を小学校の維持管理費（町内小学校3校の電気料金1ヶ月分）に充当します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策 第6次礼文町まちづくり(前期)総合計画(令和2年度～令和6年度) 5　地域の文化と特色を活かした人づくり (2)学校教育の充実 ・当該小学校は、離島という立地上、学習塾や稽古事の融通が利かない町でありながら、熱意ある教師の方々の努力もあって、成績優秀者や島外への進学者を多く輩出しておりますが、少子化・過疎化の影響を受け小学校の数は減っており、学校の運営にかける予算も余裕があるとは言えない状況が続いている為、本交付金を小学校の維持管理費に充当する事により、健全な学校運営と授業展開を行い、教育環境の向上を図ります。 目標：9月学校施設利用者数(児童・教員・地域住民)　200人（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
9月学校利用者数(児童・教員・地域住民)200人	9月学校利用者数(児童・教員・地域住民)(人)	成果実績	人	200
		目標値	人	200
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	PDCAサイクル推進を図るため事業完了後早期に評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、町内小学校3校1ヶ月間の健全な学校運営と授業展開を行う事ができました。今後も引き続き交付金を活用する事で、教育環境の向上を図り、地域の理解促進に繋げていく予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	電気代の充当月数（月）	活動実績	月	1	1	1
		活動見込	月	1	1	1
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	285,251	299,490	370,498	
交付金充当額	100,000	100,000	100,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	100,000	100,000	100,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
電気料金	随意契約（競争性無し）	北海道電力株式会社 (札幌市)	370,498

交付金事業の担当課室	礼文町役場　総務課
交付金事業の評価課室	礼文町役場　総務課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	認定こども園中札内きらきら保育園運営事業	中札内村	4,615,000	4,615,000	総事業費 4,814,547

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	認定こども園中札内きらきら保育園運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	中札内村
交付金事業実施場所	中札内村東4条
交付金事業の概要	「見守り保育」を実施し、安心して子どもたちを預けられる環境を整備するため、中札内きらきら保育園の保育士の人件費の一部に交付金を充当します。（認定こども園中札内きらきら保育園の保育士6名の人件費4ヶ月分）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策： 第6期中札内村まちづくり計画　後期基本計画（平成30年度～令和3年度） 第2編　健康で人にやさしいまち 第2節　子育て支援の充実 ■めざすべき姿 保育園では、子どもたちが自ら行動できるよう「見守り保育」を実施するとともに、多様なニーズ把握に努め、この地域に適した、安心して子どもたちを預けられる保育園づくりを目指します。 ■主要な施策・事業 1．少子化・子育て支援対策 （3）保育園は、子どもが自ら行動できる基礎を培えるよう、「見守り保育」を実施します。 成果目標：待機児童数　0人（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
待機児童数 0人	待機児童数 （人）	成果実績	人	1
		目標値	人	0
		達成度	%	0.0%

評価年度の設定理由
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度早期に評価実施。

交付金事業の成果目標及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等
	子育て世代の環境は著しく変化し、ひとり親世帯や共働き世帯の増加により、今後も保育園の入園希望者も多く見込まれる状況です。本村では、多様化していく子育てのニーズに対応し、村がめざす「見守り保育」を実践するためにも、保育士の人員確保が益々重要となっていきます。 令和3年度については配慮が必要な0歳児の受け入れ希望者が想定より多かったことや、特に支援が必要な子どもが複数名いたため、保育士の確保が間に合わず、成果目標を達成することが出来ませんでした。 次年度については、随時保育士の応募を行うとともに、既に勤務している保育士の確保に努め、待機児童数を0とするよう取り組みます。
	評価に係る第三者機関等の活用の有無
	無

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	嘱託保育士の雇用量（雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	24	24	23
		活動見込	人月	24	24	24
		達成度	%	100.0%	100.0%	95.8%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	4,818,000	4,933,600	4,814,547	
交付金充当額	4,642,000	4,587,000	4,615,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,642,000	4,587,000	4,615,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	会計年度任用職員保育士 6名	4,814,547

交付金事業の担当課室	総務課企画財政グループ
交付金事業の評価課室	総務課企画財政グループ

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	厚真町学校給食センター直膨ユニット更新事業	厚真町	16,644,000	16,644,000	総事業費　25,080,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	厚真町学校給食センター直膨ユニット更新事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		厚真町
交付金事業実施場所	厚真町新町	
交付金事業の概要	直膨ユニットに使用しているフロンHCFC（R22）の2020年1月1日生産全廃に伴い既設空調機の直膨コイルユニットと室外機をR410使用の直膨コイルユニットと室外機に更新を図るものであります。 ・直膨コイル　1台　・直膨ユニット室外機　2台　・チャンネルベース　4本　・制御盤　1セット　・吸出し、吸込みフード　2組　・配管設備工事　1式　・搬出入費、専門業者経費等　1式　・産業廃棄物処理費　1式　・総合調整1式	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策：第4次厚真町総合計画（令和3年度～令和5年度） 基本目標1：人が輝くあつま 基本目標2：学校教育の充実（施策項目2－4「健やかな体を育む子供の育成」） ・栄養バランスの取れた豊かな食事を提供し、子どもたちの健康の保持増進を図り、食物アレルギーに対する適切な対応や食事時間、特別活動などを通した食育の推進に努めます。 空調機器を更新することで適切な温度調節が保たれ、調理する際の食材の鮮度や調理員が快適に調理作業に従事出来るため、安心安全な給食を提供することが可能となり、児童生徒の教育環境の向上が図られます。 目標：冷房を必要とする期間の給食提供日における直膨ユニット稼働率100％（令和5年度） （冷房を必要とする期間の給食提供日における直膨ユニット稼働日÷夏季期間給食提供日×100） ※夏季期間給食提供日：約96日	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和5年度
冷房を必要とする期間の給食提供日における直膨ユニット稼働率100％	冷房を必要とする期間の給食提供日における直膨ユニット稼働日÷夏季期間給食提供日×100（％）	成果実績	％	
		目標値	％	100
		達成度	％	0.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	本工事が令和3年度で完了し、令和4年度の成果指標を集計するため、令和5年度に評価します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本事業により上記機器の更新を行う事で、調理室内の温度が適切に保たれ、食材の鮮度保持や調理員が快適に調理作業に従事することができ、児童生徒に安心安全な給食を提供することができました。 今後も安心安全な給食を提供することで、児童生徒の教育環境の向上を図ります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度		
	直膨コイル・直膨ユニット室外機の更新(式)	活動実績	式	1		
		活動見込	式	1		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度			備　考
総事業費	25,080,000			
交付金充当額	16,644,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	16,644,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
直膨ユニット更新工事	指名競争入札	パナソニックコンシューマーマーケティング株式会社（札幌市）	25,080,000

交付金事業の担当課室	生涯学習課
交付金事業の評価課室	生涯学習課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	本別町国民健康保険病院運営事業	本別町	10,322,000	10,322,000	総事業費 10,998,800

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	本別町国民健康保険病院運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	本別町
交付金事業実施場所	本別町字西美里別
交付金事業の概要	地域の基幹病院として一次医療を提供する本別町国民健康保険病院の安定的な運営を確保するものです。 充当先：本別町国民健康保険病院運営費のうち、医師を除く医療職員18名の人件費 充当期間：令和3年9月1日から令和3年10月31日まで
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	○交付金事業に関する主要政策・施策 第7次本別町総合計画　前期基本計画（令和3年度～令和7年度） Ⅱ．人と人のつながりで、いきいき笑顔で暮らすまち 施策9　医療体制の維持 ○目標：診療科目数　9科目（令和3年度） ○当病院は、地域に開かれた信頼される町民のかかりつけ病院として、安定した運営の下、充実した医療サービスを提供し、疾病の早期発見から早期治療、又はより高度な二次医療機関への引継ぎにより、地域住民の福祉の向上を推進します。

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由	－		

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
診療科目数 9科目	診療科目数 （科目）	成果実績	科目	9
		目標値	科目	9
		達成度	%	100.0%

評価年度の設定理由
事業完了後、速やかに評価を行うため。

交付金事業の成果目標及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等
	本交付金の活用により、本別町国民健康保険病院の医療職員（医師を除く18名、2ヶ月分）の人件費に充当することができました。地域住民がいつでもサービスを利用することができる体制を維持することを目標として、診療科目数9科目についても達成することができ、地域の中核を担う医療機関としての責務を果たすことができました。なお、本事業の趣旨及び効果については、事業終了後町広報にて周知しており、地域の理解促進を図っているところです。 また、当病院では、安定した経営の下へき地医療、不採算医療を提供する重要な役割を継続的に担う体制を確立できるよう、令和3年度から令和7年度を対象とする本別町国民健康保険病院新改革プラン（第2期）を策定しましたが、その目的達成のためにも本交付金は不可欠なものとなっています。今後も同プランに基づく点検・評価を行いながら、本交付金の効果的な活用により、人員確保をはじめ当病院の安定的運営を図り、引き続き地域住民の福祉向上を図ります。
	評価に係る第三者機関等の活用の有無
	無

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	対象医療職員の雇用量（雇用人数×雇用期間）	活動実績	人月	34	36	36
		活動見込	人月	34	36	36
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	11,080,400	10,944,200	10,998,800	
交付金充当額	10,297,000	10,241,000	10,322,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	10,297,000	10,241,000	10,322,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
医療職員人件費	雇用	医療職員18名	10,998,800

交付金事業の担当課室	総務課　財務担当
交付金事業の評価課室	総務課　財務担当

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	エルム高原施設除雪用タイヤショベル整備事業	赤平市	330,000	330,000	総事業費 774,400

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	エルム高原施設除雪用タイヤショベル整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	赤平市	
交付金事業実施場所	赤平市幌岡町	
交付金事業の概要	エルム高原施設は、赤平市保養センター（エルム高原温泉ゆったり）を含む4施設からなり観光要素も含んだ市民の保養施設として健康増進に寄与してきましたが、除雪用タイヤショベルのスパイクタイヤが劣化しており、冬季間の施設運営に支障をきたすおそれがあるため、スパイクタイヤを購入し費用の一部に交付金を充当します。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 赤平市公共施設等総合管理計画（平成28年～令和7年度） 第3章　公共施設の基本方針 基本目標2　適切な改修・補修で、施設の長寿命化とコストの削減を図る 目標：施設年間利用者数　120,000人（令和4年度） 事業を行うことが必要な理由、現状と問題点、期待される効果： エルム高原施設は、赤平市保養センター（エルム高原温泉ゆったり）を含む4施設からなり、観光要素も含んだ市民の保養施設として年間120,000人の利用がありますが、除雪用タイヤショベルのスパイクタイヤが劣化しており、冬季間の施設運営に支障をきたすおそれがあるため、スパイクタイヤを購入することにより冬季間の除雪を安全に行うことで施設運営が可能となり、市民の健康増進に繋がることが期待できます。	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和4年度
施設年間利用者数 120,000人	施設年間利用者数(人)	成果実績	人	
		目標値	人	120,000
		達成度	%	0.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	令和3年度1年間の利用者数を測定するので、次年度に設定					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	施設は、除雪用タイヤショベルのスパイクタイヤの劣化により、冬季間の施設運営に支障をきたすおそれがありましたが、本交付金の活用によりスパイクタイヤを購入し、冬季間の除雪を安全に行うことで施設運営が可能となりました。今後は、安全で円滑な施設利用が期待されることで、市民の保養施設として健康増進を図って行きます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和 3年度	令和　年度	令和　年度
	除雪用タイヤショベルスパイクタイヤ購入（本）	活動実績	本	4		
		活動見込	本	4		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和　年度	令和　年度	備　考
総事業費	774,400			
交付金充当額	330,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	330,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
物品購入	指名競争入札	西出興業株式会社(赤平市)	774,400

交付金事業の担当課室	商工労政観光課
交付金事業の評価課室	商工労政観光課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道街路樹剪定委託事業	江別市	568,000	568,000	総事業費 7,414,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

<table>
<tr><td>番号</td><td>措置名</td><td colspan="5">交付金事業の名称</td></tr>
<tr><td>1</td><td>公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置</td><td colspan="5">市道街路樹剪定委託事業</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業者名又は間接交付金事業者名</td><td colspan="5">江別市</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業実施場所</td><td colspan="5">江別市元江別本町</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業の概要</td><td colspan="5">安全安心な道路環境を維持し、道路景観を良好に保つため、道路沿道の街路樹を毎年剪定します。
（街路樹剪定　高木　669本）</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</td><td colspan="5">交付金事業に関係する主要政策・施策：
第6次江別市総合計画（平成26年度～令和5年度）
政策05都市基盤　05－02交通環境の充実
(1) 安全で快適な道路環境づくり
・安全で快適な道路環境を保ち、利用者が安心して通行できる道路環境づくりを進めていきます。
計画目標：安全で快適な道路環境づくり

成果目標：剪定対象の街路樹にかかる苦情件数5件以内（令和4年度）</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業開始年度</td><td>令和3年度</td><td colspan="2">事業終了（予定）年度</td><td>令和3年度</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業期間の設定理由</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="6">交付金事業の成果目標及び成果実績</td><td>成果目標</td><td>成果指標</td><td></td><td>単位</td><td>評価年度　令和4年度</td></tr>
<tr><td rowspan="3">剪定対象の街路樹にかかる苦情件数5件以内</td><td rowspan="3">剪定対象の街路樹にかかる苦情件数（件）</td><td>成果実績</td><td>件</td><td></td></tr>
<tr><td>目標値</td><td>件</td><td>5</td></tr>
<tr><td>達成度</td><td>%</td><td>0.0%</td></tr>
<tr><td colspan="5">評価年度の設定理由</td></tr>
<tr><td colspan="5">年間の実績値を評価対象とするため、翌年度早期に評価を実施</td></tr>
<tr><td colspan="5">交付金事業の定性的な成果及び評価等</td></tr>
<tr><td colspan="6">本交付金を活用し、毎年剪定が必要な669本の樹木の剪定を実施し、道路沿道の街路樹を良好な状態に保つことができました。街路樹沿道付近の住民の方からも、落葉がひどくなる前に剪定していただきありがとうございましたという声をいただくなど道路景観を良好に保つことができました。
今後も毎年剪定を実施し、安全安心な道路環境を維持することで、地域住民の利便性福祉の向上を図っていく予定です。</td></tr>
</table>

	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	剪定実績本数（本）	活動実績	本	709	678	669
		活動見込	本	709	678	669
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	7,227,000	7,513,000	7,414,000	
交付金充当額	550,000	553,000	568,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	550,000	553,000	568,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
街路樹剪定	指名競争入札	㈱四宮造園江別支店（江別市）	7,414,000

交付金事業の担当課室	江別市建設部土木事務所道路管理課維持係
交付金事業の評価課室	江別市建設部土木事務所道路管理課維持係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	桜ヶ丘保育所運営事業	洞爺湖町	5,430,000	5,430,000	総事業費　6,423,500円

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	桜ヶ丘保育所運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	洞爺湖町
交付金事業実施場所	洞爺湖町洞爺湖温泉
交付金事業の概要	洞爺湖町は、父母の多様化する就労ニーズに対応し、「生み育てやすい環境」を提供するため、電源立地地域対策交付金を活用しています。 （桜ヶ丘保育所に従事する保育士4名の人件費5か月分）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	【主要施策】 第2期洞爺湖町まちづくり総合計画（平成29年度～令和8年度） 第4章　心豊かに子どもを育むまちづくり 第2節　子育て支援の充実 ・子育て支援センターを中核とし、関係機関等と連携をとりながら、子どもと親に対する子育て支援事業の推進を図ります。 ・子どもや親が安心して利用でき、子育ての支援となる保育の推進を図ります。 【目標】 待機児童数0人(令和3年度)

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
待機児童数0人	待機児童数（人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	毎年度の桜ヶ丘保育所運営事業推進を図るため、早期に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	令和3年度において、待機児童数は0人となり子育て支援が図られました。 今後においても、保育士の確保をしながら現状を維持し、地域住民の福祉向上を図ります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士雇用量（雇用人数（人）×雇用月（月））	活動実績	人月	14	14	20
		活動見込	人月	14	14	20
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	7,759,145	6,128,591	6,423,500	
交付金充当額	6,047,000	5,734,000	5,430,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	6,047,000	5,734,000	5,430,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	保育士4名	6,423,500

交付金事業の担当課室	洞爺湖町役場　総務部　企画防災課企画グループ
交付金事業の評価課室	洞爺湖町教育委員会　管理課　保育・庶務グループ

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名 又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	福住たこ公園遊具整備事業	むかわ町	7,538,000	7,538,000	総事業費　21,615,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営費等措置	福住たこ公園遊具整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	むかわ町	
交付金事業実施場所	むかわ町福住	
交付金事業の概要	本町の鵡川市街地に所在する福住たこ公園は、これまで施設利用者の安全性や利便性の確保のため、遊具の維持補修に努めてきましたが、整備後約50年が経過し、劣化が著しく補修が困難なため、現在、遊具の使用を中止しています。 安全な施設環境の維持に向けて、本交付金を活用し遊具整備を行います。 ＜福住たこ公園の遊具整備＞ ・たこの山（遊具）N=1基	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策： 第2次むかわ町まちづくり計画（令和3年度～令和12年度） 基本方針2【安全・環境・暮らし】安全・快適な生活環境を創る ～快適で住みやすく笑顔があふれるまちを目指します～ (5) 社会基盤の整備 ①良好な市街地環境の形成と住環境の充実 公園や緑地などの都市基盤整備を進め、利便性と安らぎを兼ね備えた快適な市街地環境を形成します。また、誰もが安心して利用することのできる憩いの場の創出や町営住宅の整備に加え、空き家・廃屋対策などを進め住環境の充実を目指します。 目標：公園施設長寿命化率63％（令和8年度） （現状 38％）	

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和8年度
	公園施設長寿命化率63%	公園施設長寿命化率（%）	成果実績	%	
			目標値	%	63
			達成度	%	0.0%
	評価年度の設定理由				
	第2次むかわ町まちづくり計画の中間年度に評価するため				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	本交付金の活用により利用者の安全確保をすることができました。 次年度についても、地域と一体となった公園施設の整備を図り、安全かつ快適な公園環境の充実に努めます。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和 年度	令和 年度
	福住たこ公園の遊具整備（基）	活動実績	㎡	1		
		活動見込	㎡	1		
		達成度	%	100.0%		

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和 年度	令和 年度	備　考
総事業費	21,615,000			
交付金充当額	7,538,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	7,538,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
遊具整備工事	指名競争入札	三金工業株式会社（むかわ町）	21,615,000

交付金事業の担当課室	建設水道課技術グループ
交付金事業の評価課室	建設水道課技術グループ

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	幼保連携型認定こども園事業	美深町	4,500,000	4,500,000	総事業費　4,569,800円

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	幼保連携型認定こども園事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	美深町
交付金事業実施場所	美深町字西1条
交付金事業の概要	美深町幼児センターの保育士人件費（1保育所・保育士3名）給与5ヶ月分。 本町は、共働き世帯が増加傾向にあることから、保育所に求められている役割は年々大きくなり、ニーズも多様化しており、更なる保育事業の充実のため、電源立地地域対策交付金を活用しています。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	○交付金事業に関係する主要政策・施策： 第6次美深町総合計画（令和3年度～令和12年度） 基本目標3 次代を生き抜く力と豊かな心を育むまち 1　幼児教育の充実 ・将来を担う子どもたちの健やかな成長と安心して子育てできるまちを目指し、幼児教育・保育と子育て支援事業の充実を図ることを目的とします。 目標：待機児童数　0人（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
待機児童数 0人	待機児童数 （人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

評価年度の設定理由
毎年度のＰＤＣＡサイクルによる事業改善を図るため事業実施後早期に評価を実施。
交付金事業の定性的な成果及び評価等
当町では本交付金を活用し、子供を持った共働きの世帯が安心して働き続けるためにも保育士を確保し、幼児センターサービスを充実をさせることで、地域住民の福祉の向上が図られ待機児童数0人が達成されました。次年度以降も引き続き幼児教育及び保育環境の充実を図ります。

	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量（保育士数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	15	15	14
		活動見込	人月	15	15	15
		達成度	%	100.0%	100.0%	93.3%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	4,653,000	4,703,000	4,569,800	
交付金充当額	4,500,000	4,500,000	4,500,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,500,000	4,500,000	4,500,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保育士人件費	雇用	保育士3人	4,569,800

交付金事業の担当課室	美深町役場総務課企画グループ企画係
交付金事業の評価課室	美深町役場総務課企画グループ企画係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	幌加内診療所運営事業	幌加内町	7,148,000	7,148,000	総事業費　8,270,000円

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	幌加内診療所運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	幌加内町
交付金事業実施場所	幌加内町字親和
交付金事業の概要	幌加内診療所医師1名、看護師2名の人件費、5か月分。診療所における医師や看護師の確保を図るため、電源立地地域対策交付金を活用しています。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	高齢化が進行している人口約1,450人の本町において、住民にとって安全で安心した質の高い医療を提供するためには、継続した医療体制の確保を図ることが大きな課題となっています。本交付金を活用して、安定した医療を提供し、地域における医療水準を維持することを目標とし、住民生活の安心や地域住民の福祉の向上を図ります。 交付金事業に関係する主要政策・施策：第7次総合振興計画（平成27年度～令和6年度） 第2章 生きいきと健やかに暮らすまち 2－1生涯健康に暮らせる保健・医療体制の充実 ②地域医療体制の充実 地域特性である南北63kmに及ぶ広大な面積に住む町民全体への医療サービスのため、町立幌加内診療所を中心に、政和、添牛内、朱鞠内地区に各診療所を設置し、常勤医師2名体制で地域医療を支えています。今後も医師、看護師、医療技術職スタッフの確保と資質向上を目指し、安定した経営を維持します。 目標：診療所稼動率100%（令和3年度） ※（交付金充当月5ヶ月分において）診療所稼働日数÷最大稼働可能日数(102日)×100

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
診療所稼働率100%	交付金充当月5ヶ月分について診療所稼動日数÷最大稼動可能日数(%)	成果実績	%	100
		目標値	%	100
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	交付金充当月にあたる7月から11月までの5ヶ月間につきまして、診療所稼働率100%を達成することが出来ました。交付金を活用し、医師や看護師を確保することで、安定した医療を提供することができ、住民の生活の安心や福祉の向上へとつながっています。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	雇用量 人数（人）×雇用期間（月）	活動実績	人月	15	15	15
		活動見込	人月	15	15	15
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	8,687,500	8,741,500	8,270,000	
交付金充当額	7,100,000	7,100,000	7,148,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	7,100,000	7,100,000	7,148,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	医師1名、看護師2名	8,270,000

交付金事業の担当課室	地域振興室
交付金事業の評価課室	地域振興室

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	天塩町立国民健康保険病院運営事業	天塩町	19,599,392	19,599,392	総事業費 22,158,800

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	天塩町立国民健康保険病院運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	天塩町	
交付金事業実施場所	天塩町字川口	
交付金事業の概要	地域住民の福祉の向上を図るため、本交付金を活用し地域医療体制の充実を行います（天塩町立国民健康保険病院に係る医療職員15名の人件費4ヵ月分）。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策： 第7期天塩町総合振興計画（令和元年度～令和10年度） 基本目標3　いきいきと暮らせるまちづくり 1．保健・医療の充実 4）安定的な医療体制の確保 ①適正な医療体制の確保 ・医療従事者の安定的な確保及び適正配置 【目標】 ・1日平均外来患者数　65人（外来患者数/診療日数）（令和3年度） ・入院病床稼働率　80％（入院延患者数/診療日数/30床）（令和3年度）	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

<table>
<tr><td rowspan="11">交付金事業の成果目標及び成果実績</td><td>成果目標</td><td>成果指標</td><td></td><td>単位</td><td colspan="3">評価年度　令和3年度</td></tr>
<tr><td rowspan="3">1日平均外来患者数
65.0人</td><td rowspan="3">1日平均外来患者数
（人）</td><td>成果実績</td><td>人</td><td colspan="3">91.1</td></tr>
<tr><td>目標値</td><td>人</td><td colspan="3">65.0</td></tr>
<tr><td>達成度</td><td>%</td><td colspan="3">140.2%</td></tr>
<tr><td>成果目標</td><td>成果指標</td><td></td><td>単位</td><td colspan="3">評価年度　令和3年度</td></tr>
<tr><td rowspan="3">入院病床稼働率
80.0%</td><td rowspan="3">入院病床稼働率(%)（入院延患者数/診療日数/30床）</td><td>成果実績</td><td>%</td><td colspan="3">77.5</td></tr>
<tr><td>目標値</td><td>%</td><td colspan="3">80.0</td></tr>
<tr><td>達成度</td><td>%</td><td colspan="3">96.9%</td></tr>
<tr><td colspan="7">評価年度の設定理由</td></tr>
<tr><td colspan="7">事業年度実績を評価分析し、事業改善を早期に図るため。</td></tr>
<tr><td colspan="7">交付金事業の定性的な成果及び評価等</td></tr>
<tr><td colspan="7">本交付金の活用により、天塩町立国民健康保険病院医療職員の安定的な確保ができ、医療体制の充実と円滑な運営が図られました（8月～11月平均患者数：入院23.2人/30床、外来　91.1/日）。
事業改善の取組としては、医療職員に対する研修会等への積極的な参加を促して専門的技術の向上を図り、より充実した医療サービスの提供に努めます。</td></tr>
<tr><td colspan="7">評価に係る第三者機関等の活用の有無</td></tr>
<tr><td colspan="7">無</td></tr>
<tr><td rowspan="4">交付金事業の活動指標及び活動実績</td><td>活動指標</td><td></td><td>単位</td><td>令和元年度</td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td></tr>
<tr><td rowspan="3">雇用量
（雇用人数×雇用月数）</td><td>活動実績</td><td>人月</td><td>56</td><td>60</td><td>60</td></tr>
<tr><td>活動見込</td><td>人月</td><td>56</td><td>60</td><td>60</td></tr>
<tr><td>達成度</td><td>%</td><td>100.0%</td><td>100.0%</td><td>100.0%</td></tr>
</table>

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	20,823,600	21,660,400	22,158,800	
交付金充当額	19,185,316	19,652,980	19,599,392	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	19,185,316	19,652,980	19,599,392	

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
医療職員人件費	雇用	医療職員　15名	22,158,800

交付金事業の担当課室	天塩町立国民健康保険病院　庶務係
交付金事業の評価課室	天塩町総務課　振興計画係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	猿払村国民健康保険病院運営事業	猿払村	20,654,268	20,654,268	総事業費 20,818,300

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	猿払村国民健康保険病院運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	猿払村
交付金事業実施場所	猿払村鬼志別北町
交付金事業の概要	当病院に勤務する医療職員及び事務職員の令和3年9月から11月分、医療職員1名の9月分の人件費（給料） 当病院は行政面積の広大な当村にあって唯一の病院で、近隣他市町所在の病院は最低でも40km以上遠隔地にあり、村民の安心・安全を守るため、医業収益のみでは不採算となる事業運営費に電源立地地域対策交付金を活用します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第7次猿払村総合計画（平成28年度～令和7年度） 施策番号12　医療・救急 基本方針2：地域医療体制の充実 (1) 村内、村外の関係機関との連携強化 村内の関係機関や村外の医療機関などとの連携を図り、サービスの向上など 村民の暮らしを支える地域医療体制を充実させます。 成果目標：ドック等検診事業の年間受診者数120件（令和4年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度
ドック等検診事業の年間受診数120件	ドック等受診数（件）	成果実績	件	
		目標値	件	120
		達成度	%	0.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	単年度ごとの成果を検証するため翌年度に評価。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	医療内容の充実や医療サービスの向上等公的病院としての役割を果たすために、交付金を活用し病院事業の円滑な運営に繋がりました。（令和3年度入院患者延人数3,468人（見込）、外来患者延人数10,358人（見込）、健診受診者数120件（見込）） 今後も企業健診や個人ドックなどの受診勧奨を積極的に行い、疾病予防や早期発見に努めるとともに、引き続き地域に密着した村唯一の病院として、安定した病院運営により地域住民の福祉の向上に寄与していく予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	医療従事職員の雇用（雇用人数×充当月）	活動実績	人月	55	58	58
		活動見込	人月	57	58	60
		達成度	%	96.5%	100.0%	96.7%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	23,177,800	21,674,000	20,818,300	
交付金充当額	21,073,956	20,777,892	20,654,268	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	21,073,956	20,777,892	20,654,268	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
猿払村国民健康保険病院人件費	雇用	医療職員等20名	20,818,300

交付金事業の担当課室	猿払村国民健康保険病院
交付金事業の評価課室	猿払村国民健康保険病院

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	遠軽町保育所運営事業	遠軽町	8,425,000	8,425,000	総事業費 9,587,340

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	遠軽町保育所運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	遠軽町
交付金事業実施場所	遠軽町1条通ほか3か所
交付金事業の概要	遠軽町内保育所の保育士人件費（13名）3ヶ月分 町内には、公立保育所（へき地保育所を含む）が8か所あるほか、民間で幼保一体の「認定子ども園」が運営されています。延長保育や0歳児保育なども実施していますが、多様化する保育ニーズに合ったサービスの提供が求められています。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策： 遠軽町第2次総合計画（平成27年度～令和6年度） 基本方針4「住み慣れたところで健やかに暮らせる生活づくり」 2）子育て環境の充実 ・地域のニーズを反映した「遠軽町子ども・子育て支援事業計画」を策定し、社会全体で子ども・子育てを支援する取り組みを進めています。 目標：待機児童数　0人（令和3年度）

事業開始年度	平成27年度	事業終了（予定）年度	令和6年度
事業期間の設定理由	遠軽町第2次総合計画の終期まで		

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
待機児童数 0人	待機児童数 （人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%
評価年度の設定理由				
各年度終了後、早期に評価を実施				

交付金事業の成果目標及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、遠軽町内保育所の保育士人件費（13名）3か月分を確保することができ、質の高い保育の提供と町立保育所の円滑な運営を維持するとともに、げんきひろばなど、就学前の子を持つ保護者が気軽に利用し、親子でふれあう場を提供することができました。 次年度も、電源立地地域対策交付金を当該事業の財源とすることで、子どもの健やかな成長、子どもを安心して産み育てやすい環境の提供、利用者の多様なニーズに合った保育サービスを推進し、子育て環境の充実を図ることで、地域住民の福祉向上を図っていく予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量（雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	42	39	39
		活動見込	人月	42	39	39
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	11,105,280	10,978,380	9,587,340	
交付金充当額	9,675,000	9,599,000	8,425,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	9,675,000	9,599,000	8,425,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	保育士13名	9,587,340

交付金事業の担当課室	総務部企画課
交付金事業の評価課室	民生部子育て支援課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	足寄町国民健康保険病院運営事業	足寄町	25,057,000	25,057,000	総事業費 25,404,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	足寄町国民健康保険病院運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	足寄町	
交付金事業実施場所	足寄町南2条	
交付金事業の概要	住民への健康増進を図るとともに、救急指定病院としての機能を充実させるため、足寄町国民健康保険病院運営費のうち、医師を除く医療職26名の令和3年9月から11月までの3ヶ月分の基本給に交付金を活用し、住民が必要とする医療サービスの充実を図ります。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	足寄町第6次総合計画（平成27年度～令和6年度） 基本計画第2編　いつまでも健康で安心して暮らせる支え合いのまちづくり 第3章　いつまでも健康で安心して暮らせる保険・医療のまちづくり 第2節　住民医療の充実　基本方針（抜粋） 住民が、いつでも安心して必要な医療を安定的に受けられる環境を整えるため、地域の中核医療機関として、医師や看護師等医療従事者の確保に努めるとともに、経営の健全化を図り、地域医療体制の充実を図ります。 目標：健康診断の年間受診人数810人（令和3年度） （過去3か年平均数値806人と同数規模の受入れを維持）	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
健康診断の年間受診人数810人	健康診断の受診人数（人）	成果実績	人	895
		目標値	人	810
		達成度	%	110.5%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業実施後、早期に評価するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し医師を除く医療職員26名の3か月分の基本給を確保することができました。次年度以降も引き続き医療従事者の確保に努めるとともに、経営の健全化を図り、地域医療体制の充実を図ります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	雇用量（充当月×充当人数）	活動実績	人月	81	75	78
		活動見込	人月	81	75	78
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	26,599,200	24,735,900	25,404,000	
交付金充当額	25,299,000	24,318,000	25,057,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	25,299,000	24,318,000	25,057,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	医師を除く医療職26名	25,404,000

交付金事業の担当課室	総務課企画財政室
交付金事業の評価課室	総務課企画財政室

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	南茅部ふるさと文化公園遊具修繕工事	函館市	4,514,000	4,514,000	総事業費 8,536,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	南茅部ふるさと文化公園遊具修繕工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		函館市
交付金事業実施場所	函館市尾札部町	
交付金事業の概要	南茅部ふるさと文化公園は、市民に憩いの場とレクリエーションやスポーツに親しむ場を提供し、もって市民の福祉の増進に資するために整備されたものです。老朽化に伴う施設の破損等が発生しており、なかでも遊具の損傷が著しく、一部使用を中止しています。主たる遊具の修繕を行うことにより、施設機能の回復および利用者の安全確保を図ります。修繕箇所は舟形遊具1基で、ハザード判定3および劣化判定Ｃを解消します。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策 函館市公共施設等総合管理計画（平成28年度～令和7年度） 第4章　公共施設等の管理に関する基本方針 2　施設の維持管理、修繕および更新等の推進 本市が保有する公共施設等については、施設管理者による日常的な点検や法令等に基づく定期点検を実施し、計画的に劣化や損傷を修繕することで、施設の長寿命化を図ります。 目標　南茅部ふるさと文化公園利用者数 （公園内のバーベキューハウス・野外ステージの利用者数） 実績(4月～10月)　515人（令和元年度） 目標(4月～10月)　515人（令和4年度） ※公園利用者数は計測していないため、バーベキューハウス・野外ステージの利用者数を公園利用者数として取り扱っています。また、令和2年度の利用者数は、新型コロナウィルス感染症の影響により著しく少ない数（2人）であったため、平成31年度の使用者数を目標値としています。	

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和4年度
利用者数 (4月～10月) 515人	利用者数 (4月～10月) (人)	成果実績	人	
		目標値	人	515
		達成度	%	0.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	工事完了以降の利用者数を把握するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し，公園内の遊具を改修することで，施設機能の回復および利用者の安全確保を図ることができました。地域力の維持向上を図るため，コミュニティ活動等に資する場として，当公園を活用してまいります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	
	修繕箇所数（箇所）	活動実績	箇所	7	31	
		活動見込	箇所	7	31	
		達成度	%	100.0%	100.0%	

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度		備　考
総事業費	5,764,000	8,536,000		
交付金充当額	4,512,000	4,514,000		
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,512,000	4,514,000		

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
遊具改修	一般競争入札	㈲樹芸やまのえ （函館市）	8,536,000

交付金事業の担当課室	南茅部支所地域振興課
交付金事業の評価課室	南茅部支所地域振興課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	芦別市立保育園運営事業	芦別市	13,389,000	13,389,000	総事業費 15,322,900

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	芦別市立保育園運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	芦別市	
交付金事業実施場所	芦別市本町	
交付金事業の概要	保育所における児童への充実した保育サービスを実施することにより、地域住民の仕事と子育ての両立を支援し、女性の結婚、出産後の社会進出を促進するため、本交付金を保育士の人件費に活用しています。（保育士8人の人件費7か月分）	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第6次芦別市総合計画（令和2年度～令和11年度） 4　保健・医療・福祉・介護の基本目標「ひとに優しい、ふれあいと温もりのあるまち」 ⑵　福祉・介護 ⑤　子育て支援の充実 当市では、保育所における児童への充実した保育サービスの実施と待機児童数0人を目指し、また、義務教育終了前（国は就学前）の子どもが3人以上いる世帯において、3人目以降の保育料を無料化するとともに、平成28年4月からは保育料を一律30%軽減して、保護者負担の軽減を図っています。 しかしながら、当市の厳しい財政状況においては、保護者負担の軽減を実施するに当たっての財政負担に毎年苦慮している状況にあります。 地域住民の仕事と子育ての両立を支援し、女性の結婚、出産後の社会進出を促進するため、本交付金を保育士の人件費に活用することで、財政負担が軽減されることにより、地域住民の福祉の向上を図ります。 目標：待機児童数　0人（令和3年度）	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
	待機児童数 0人	待機児童数 （人）	成果実績	人	0	
			目標値	人	0	
			達成度	%	100.0%	
	評価年度の設定理由					
	事業完了後、早期に評価を実施するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、保育士人件費（8人・7か月分）を確保することができました。 次年度も充実した保育サービスを実施することにより、地域住民の仕事と子育ての両立を支援し、女性の結婚、出産後の社会進出を促進することにより、志願者数を確保し、定員数の維持に努めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	雇用量 （充当月×充当人数）	活動実績	人月	57	49	56
		活動見込	人月	57	54	56
		達成度	%	100.0%	90.7%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	16,525,645	14,385,255	15,322,900	
交付金充当額	13,294,000	12,869,000	13,389,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	13,294,000	12,869,000	13,389,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保育士人件費	雇用	保育士8人	15,322,900

交付金事業の担当課室	児童課つばさ保育園
交付金事業の評価課室	児童課つばさ保育園

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	ニセコ町幼児センター運営事業	ニセコ町	5,871,390	5,362,000	総事業費5,871,390

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	ニセコ町幼児センター運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	ニセコ町	
交付金事業実施場所	ニセコ町字富士見	
交付金事業の概要	ニセコ町幼児センターの保育士（2名）の人件費（給料・期末勤勉手当）6か月分（令和3年7月～12月）。ニセコ町は、「第5次ニセコ町総合計画」及び「ニセコ町自治創生総合戦略」に基づき、幼児センター等各種保育教育機関の仕組みを強化するとともに、交流人口の拡大につながる子育て環境などの定住環境を整備し、安定的に安全・安心な子どもの居場所を確保するため、電源立地地域対策交付金を活用し、保育等サービスの充実に努めてまいります。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	■交付金事業に関係する主要政策・施策： ◇「第5次ニセコ町総合計画」（平成24年度～令和5年度） 戦略ビジョン：住民みんながまちづくりを考え、活動します （15）児童福祉-④幼児センターや子育て支援センター等各種保育教育機関の仕組みを強化します ◇「第2期ニセコ町自治創生総合戦略」（令和2年度～令和6年度） 基本目標Ⅲ：魅力的で持続可能なまちづくりの推進 基本的方向：ニセコへの共感、愛着心の醸成、安心して住み続けることのできる生活環境の整備 具体的施策：多様なライフスタイルに対応し、子どもを安心して育てられる環境の整備・充実を図ります ■目標：待機児童数0人（令和3年度）	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
	待機児童数0人	待機児童数（人）	成果実績	人	0	
			目標値	人	0	
			達成度	%	100.0%	
	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、早期に評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、安定的で質の高い保育を提供し安心して子育てできる環境づくりを進めることで、若者の移住・定住に繋げ、結果として、幼児センターの入所児童の確保と住民福祉の向上を図ることができました。今後も、本町における人口増加圧力に対応し、待機児童を解消するため、多様なライフスタイルにあわせた働き方を実現できる持続可能な子育て環境づくりを進めてまいります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量（雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	12	12	12
		活動見込	人月	12	12	12
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	5,628,850	5,606,756	5,871,390	
交付金充当額	5,419,000	5,359,000	5,362,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	5,419,000	5,359,000	5,362,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保育士人件費	雇用	保育士2名	5,871,390

交付金事業の担当課室	ニセコ町幼児センター
交付金事業の評価課室	ニセコ町役場企画環境課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	ひまわりセンター用プラスチック圧縮機購入事業	鹿追町	4,651,000	4,651,000	総事業費 9,350,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	ひまわりセンター用プラスチック圧縮機購入事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	鹿追町
交付金事業実施場所	鹿追町元町
交付金事業の概要	平成15年度から供用を開始している鹿追町再生利用施設「ひまわりセンター」は、町全域から収集される資源ゴミの中間処理施設であり、集められた資源ごみは、圧縮梱包され資源物として出荷されます。現在使用しているプラスチック圧縮機は老朽化により、停止することも多くなっており、施設の安定的運営に支障をきたしています。 本事業により、新たにプラスチック圧縮機を購入することで、適正な維持管理を推進し、施設環境の向上を図ります。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 第7期鹿追町総合計画（令和2年度～令和9年度） 第4章　地域がつながり、環境を守り、安心して暮らせるまちをめざして　5項　ごみ処理、リサイクル ひまわりセンター（廃棄物再生利用施設）を適正に維持管理し、ごみの分別収集及びリサイクルなどを徹底し、ごみの減量化を図ります。 【目標】プラスチック圧縮機稼働率90%以上(令和3年度)

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
プラスチック圧縮機稼働率90%以上	プラスチック圧縮機稼働率 稼働日数÷作業日数×100 (%)	成果実績	%	100
		目標値	%	90
		達成度	%	111.1%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	令和3年度での稼働実績にて評価するため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金事業により、プラスチック圧縮機を1台購入しました。 購入前は圧縮機の老朽化によりたびたび停止することがあり、施設の安定的運営に支障をきたしていました。 購入後は停止や故障も無く、安定的に稼働しており成果目標であった「稼働率90%以上」を達成しています。 また、処理能力の向上により作業効率が上がり、短時間でより多くのプラスチックを圧縮することが可能になったため、作業員の負担の軽減にも貢献しています。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和　年度	令和　年度
	ひまわりセンター用プラスチック圧縮機整備数(台)	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和　年度	令和　年度	備　考
総事業費	9,350,000			
交付金充当額	4,651,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,651,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
物品購入	指名競争入札	(株) カンキョウ鹿追支店(鹿追町)	9,350,000

交付金事業の担当課室	町民課
交付金事業の評価課室	町民課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	東神楽町中央保育園運営事業	東神楽町	4,625,000	4,625,000	総事業費 7,511,878

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

<table>
<tr><td>番号</td><td>措置名</td><td colspan="5">交付金事業の名称</td></tr>
<tr><td>1</td><td>地域活性化措置</td><td colspan="5">東神楽町中央保育園運営事業</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業者名又は間接交付金事業者名</td><td colspan="5">東神楽町</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業実施場所</td><td colspan="5">東神楽町南2条</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業の概要</td><td colspan="5">東神楽町中央保育園に係る保育士3名の人件費5ヶ月分。
東神楽町は、第8次総合計画に基づき「みんなで育てる子育て環境充実のまちプロジェクト」を重点プロジェクトとして掲げており、保育サービスの充実に電源立地地域対策交付金を活用しています。</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</td><td colspan="5">【主要政策・施策】
第8次東神楽町総合計画（平成25年度～令和6年度）
基本目標１　健やかな笑顔あふれるやさしいまちづくり（1）子育て支援
重点プロジェクト1　みんなで育てる子育て環境充実のまちプロジェクト
「子ども」をテーマに、子どもたちが健やかに生まれ、次代を担う人材として心身ともにたくましく育つよう、保育サービス・子育て支援サービスの充実や、特色ある教育をはじめとする「生きる力」を育む学校教育の推進など、子育て環境・子どもの教育環境の充実をリードする取り組みを重点的に進めます。

【目標】
要保育児の入所率　100%（令和3年度）
入所者数÷入所対象人口×100</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業開始年度</td><td colspan="2">平成25年度</td><td>事業終了（予定）年度</td><td colspan="2">令和6年度</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業期間の設定理由</td><td colspan="5">第8次東神楽町総合計画の終期まで</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="6">交付金事業の成果目標及び成果実績</td><td>成果目標</td><td>成果指標</td><td></td><td>単位</td><td>評価年度　令和3年度</td></tr>
<tr><td rowspan="3">要保育児の入所率　100%</td><td rowspan="3">要保育児の入所率：入所者数÷入所対象人口×100（%）</td><td>成果実績</td><td>%</td><td>99</td></tr>
<tr><td>目標値</td><td>%</td><td>100</td></tr>
<tr><td>達成度</td><td>%</td><td>99.0%</td></tr>
<tr><td colspan="5">評価年度の設定理由</td></tr>
<tr><td colspan="5">毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施。</td></tr>
</table>

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、令和3年8月から12月の5ヶ月間において、東神楽町中央保育園の保育士3名を確保し、保育園事業の円滑な運営を図ることで、95人の園児に対して適切な保育サービスを提供することができました。次年度に向けた改善としては、入所希望者の入所率が100%になるよう、施設設備の充実、保育士の確保を図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量（雇用人数3人×雇用期間5ヶ月）	活動実績	人月	15	15	15
		活動見込	人月	15	15	15
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	7,518,042	7,567,895	7,511,878	
交付金充当額	4,634,000	4,621,000	4,625,000	
うち文部科学省分	0	0	0	
うち経済産業省分	4,634,000	4,621,000	4,625,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	保育士3名	7,511,878

交付金事業の担当課室	まちづくり推進課
交付金事業の評価課室	まちづくり推進課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	森町水産系副産物再資源化施設作業車整備事業	森町	4,907,000	4,907,000	総事業費 13,137,030

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	森町水産系副産物再資源化施設作業車整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	森町	
交付金事業実施場所	森町字尾白内町	
交付金事業の概要	水産系副産物再資源化施設において、平成15年度に整備された作業車が経年劣化による不具合や老朽化により作業業務に支障をきたしていることから、更新に要する費用の一部に交付金を充当します。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策： 第2次森町総合開発振興計画（平成30年度～令和9年度） まちづくり項目3　産業の力を高め魅力を伝えるまちづくり 3－2　水産業 ③漁業に係る施設や設備の改修、更新などを促進します。 目標： 施設稼働日数に対する車両稼働日数　100％（令和3年度） ※施設稼働日数に対する車両稼働日数：車両稼働日数÷施設稼働日数×100	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
施設稼働日数に対する車両稼働日数100％	車両稼働日数÷施設稼働日数×100（％）	成果実績	％	97.3
		目標値	％	100
		達成度	％	97.3％

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了後、早期に評価を行うため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、老朽化による影響で作業に支障をきたしていた森町水産系副産物再資源化施設作業車を更新することができ、施設内での水産系副産物の再資源化業務において迅速かつ継続的な活動が可能となり、地域の基幹産業である水産業及び水産加工業の廃棄物処理の体制強化と魅力向上及び環境対策の向上を図ることが出来ました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和　年度	令和　年度
	ホイールローダ1台の更新	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和　年度	令和　年度	備　考
総事業費	13,137,030			
交付金充当額	4,907,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,907,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
備品購入	指名競争入札	コマツカスタマーサポート株式会社北海道カンパニー(北広島市)	13,137,030

交付金事業の担当課室	水産課
交付金事業の評価課室	企画振興課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	中頓別町国民健康保険病院運営事業	中頓別町	10,410,576	10,410,576	総事業費 11,146,459

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	中頓別町国民健康保険病院運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	中頓別町
交付金事業実施場所	中頓別町字中頓別
交付金事業の概要	中頓別町国民健康保険病院の運営（医師1名分の人件費5ヶ月分） 町内唯一の公的医療機関である中頓別町国民健康保険病院では、地域における医療サービスの提供を維持していくためにも医師の確保が最重要事項であり、その人件費として電源立地地域対策交付金を充当します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第7期中頓別町総合計画(前期：平成24年度～平成28年度　後期：平成29年度～令和3年度) 第3章　保健医療福祉の充実と安全安心な暮らしの保障 第1節　誰もが健康で安心して暮らすことができる保健・医療・福祉の充実 第5項　地域医療の充実 中頓別町国民健康保険病院運営事業 地域住民の病気の治療及び健康増進を図るため、国民健康保険病院を開設し運営します。 ・国保病院運営 最重要 ・医師等医療スタッフの確保　　最重要 【成果目標】病院の稼働率　100%（令和3年度） ※（交付金充当月5ヶ月分において） 病院稼働日数÷最大稼働可能日数(153日)×100

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
病院の稼働率 100%	病院の稼働率 病院稼働日数÷最大稼働可能日数(153日)×100(%)	成果実績	%	100.0
		目標値	%	100.0
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由
	事業終了後、早期に評価を実施するため
	交付金事業の定性的な成果及び評価等
	本交付金の活用により、令和3年8月～12月の5か月間において、中頓別町国民健康保険病院の医師1名を確保し、安定した医療サービスを提供することができました。しかしながら、当病院の運営は、常勤医師の確保や財政負担の面で大変苦慮しているところであり、令和3年度におきましては、医師2名体制を実現することができず、出張医師等で対応せざるを得ない状況であり、今後も医師確保について深刻な状況が続くものと想定しております。当町のような過疎地こそ医療体制の確保は欠かせないものです。 今後も関係機関との緊密な連携の上、粘り強く取り組みを進め、引き続き医師の確保を目指し地域住民の福祉の向上を図っていきます。
	評価に係る第三者機関等の活用の有無
	無

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	雇用量 （充当人数×充当月）	活動実績	人月	5	9	5
		活動見込	人月	5	10	5
		達成度	%	100.0%	90.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	13,622,412	21,362,300	11,146,459	
交付金充当額	10,120,092	10,208,652	10,410,576	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	10,120,092	10,208,652	10,410,576	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	医師1名	11,146,459

交付金事業の担当課室	総務課政策経営室
交付金事業の評価課室	総務課政策経営室

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	テクノセンター正面玄関屋根ガラス改修等工事	苫小牧市	2,000,000	2,000,000	総事業費 2,046,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	テクノセンター正面玄関屋根ガラス改修等工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		苫小牧市
交付金事業実施場所	苫小牧市字柏原	
交付金事業の概要	苫小牧市テクノセンターは築後23年が経過して建屋の老朽化が進んでおり、正面玄関屋根ガラスの改修等（ポーチ庇ガラス交換及び、鉄骨等塗装塗替）が必要となっているため、当該改修に要する費用の一部に交付金を充当します。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策： 苫小牧市総合計画　第6次基本計画（平成30年度～令和4年度） 第2 明日を拓く力みなぎる産業のまち 1 地域の特性をいかした産業の振興 基本施策11 工業の振興 ・テクノセンターの機能充実を図るとともに、関係機関との連携をより一層強化し、企業の技術力向上や高度化を支援します。 目標：テクノセンター技術相談・指導年間回数40回（評価年度：令和4年度）	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和4年度
テクノセンター技術相談・指導年間回数40回	テクノセンター技術相談・指導年間回数（回）	成果実績	回	
		目標値	回	40
		達成度	%	0.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	年間回数の計測結果が年度末に把握可能なため、翌年度に評価					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を使い、テクノセンターの正面玄関屋根ガラス改修等の工事を行うことができました。当工事により当センターをより一層安全に、かつ安心してご利用いただけるようになり、技術支援業務を安定的に行うことが可能となったと評価します。次年度以降も引き続き産業の振興を図ってまいります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和　年度	令和　年度
	ガラス交換枚数（枚）	活動実績	枚	11		
		活動見込	枚	11		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和　年度	令和　年度	備　考
総事業費	2,046,000			
交付金充当額	2,000,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	2,000,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
改修工事（ガラス交換）	随意契約(少額)	北海道アルミ建材工業(株)（苫小牧市）	1,298,000
改修工事（塗装塗替）	随意契約(少額)	北海道アルミ建材工業(株)（苫小牧市）	748,000

交付金事業の担当課室	企業政策室　テクノセンター
交付金事業の評価課室	企業政策室　テクノセンター

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	三笠市立保育所・児童館運営事業	三笠市	4,636,000	4,636,000	総事業費 7,394,700

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	三笠市立保育所・児童館運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	三笠市
交付金事業実施場所	三笠市若松町ほか1ヶ所
交付金事業の概要	当市は、少子高齢化、共働き家庭の増加、ひとり親家庭など多様化する保育ニーズに対応するため、本交付金を活用し、保育士を確保することで保育サービスを充実させ、安心して子育てができる環境づくりを行います。 三笠市内保育所・児童館の保育士人件費（保育士3名）7ヵ月分
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	・交付金事業に関係する主要政策・施策： 第8次三笠市総合計画（平成24年度～令和3年度） 第5章 基本計画　基本目標 3　人が安心して暮らせるまち三笠 基本方針　保育環境の充実として、ライフスタイルに応じたきめ細かい保育サービスの拡充を図るとともに、良好な保育施設の整備を進めます。 三笠市子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～令和6年度） 第Ⅴ章 基本目標　2-7 保育サービスの充実 2-7-1親が安心して子どもを預けられ、子どもたちが安全に過ごすことができるよう保育所の整備を進めるとともに、保育士や職員の研修・学習の機会を充実させるなどソフト面の整備を図ります。 ・目標：児童入所率100％（入所実績／申請者）　（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
児童入所率100％	児童入所率（％） （入所実績／申請者）	成果実績	％	96.1%
		目標値	％	100.0%
		達成度	％	96.1%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	PDCAサイクルに基づく評価により、当該年度の達成状況を次年度の事業に生かすため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、保育士3名の人件費7ヵ月分に充当することができました。 また、成果目標には届きませんでしたが、待機者は特に手厚い保育が必要な未満児が主で、市立・私立ともに最大限の受け入れ体制をとっており、市全体としては保育サービスの充実を図ることができました。 次年度も引き続き安心して子育てできる環境づくりに努めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量 (雇用人数(人)× 雇用期間(月))	活動実績	人月	24	21	21
		活動見込	人月	24	21	21
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	6,892,800	6,018,600	7,394,700	
交付金充当額	4,841,000	4,632,000	4,636,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,841,000	4,632,000	4,636,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	保育士3名	7,394,700

交付金事業の担当課室	三笠市役所福祉事務所
交付金事業の評価課室	三笠市役所税務財政課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	観光PR用頒布品製作事業	歌志内市	316,000	316,000	総事業費 385,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	観光ＰＲ用頒布品製作事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		歌志内市
交付金事業実施場所	歌志内市字本町	
交付金事業の概要	本事業は、本市の四季折々の自然、風景、人々の生活、催事、風物など、マチの表情や魅力が表現された写真を活用し、頒布品（観光ポスターや観光カレンダー）を製作します。 また、この頒布品は、本市の知名度向上や市外からの観光入込客数の増加を図るため、市外の主要な観光施設等へ配布します。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 第2期歌志内市まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和2年度～令和6年度） 戦略の柱1　歌志内ならではの魅力ある産業をつくり、雇用を確保する 【基本目標】 ・指標　観光入込客数　325,438人（平成30年度） ・目標値 350,000人（令和3年度） 【具体的事業】 ・観光情報・地域資源等の情報発信強化 観光・特産品をはじめ、本市の魅力を移住促進情報発信、イベント開催などと併せ、積極的に発信します。（フォトコンテストの実施など）	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和4年度
観光入込客数 350,000人	観光入込客数 （人）	成果実績	人	150,000
		目標値	人	350,000
		達成度	%	42.9%

評価年度の設定理由

本事業は、第2期歌志内市まち・ひと・しごと創生総合戦略において、効果的な施策を集中的に実施していくという基本的考え方に基づき、対象期間は令和2年度～令和6年度までの5年間とし、各年度毎に第三者機関の事業評価を受けることとしています。

交付金事業の成果目標及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、市内の行催事を中止とするなど、市外からの観光入込客数が大幅に減少し、当初の目標値には遠く及びませんでした。 また、観光施設等では、「新北海道スタイル」安心宣言に基づく感染予防対策の徹底を図るものの、国の緊急事態宣言の発出に伴う道外との往来自粛が要請されるなど、観光客の大幅な減少にもつながりました。 なお、本事業は、本市の重点プロジェクトに位置付けられているため、歌志内市総合開発審議会（第三者機関）において、事業評価（A拡充、B現状維持、C見直し、D縮小、E休止・廃止）の答申を受けることとなります。（令和4年7月予定） ・歌志内市総合開発審議会（委員 9名） 商工団体 2名、労働団体 1名、社会福祉団体 1名、婦人団体 1名、 町内会連合会 2名、まちづくり団体 2名、学識経験者 1名					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	有					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和　年度
	観光ポスター作成（枚）	活動実績	枚	50	50	
		活動見込	枚	50	50	
		達成度	%	100.0%	100.0%	0.0%
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和　年度
	観光カレンダー作成（部）	活動実績	部	200	200	
		活動見込	部	200	200	
		達成度	%	100.0%	100.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和　年度	備　考
総事業費	385,000	385,000		
交付金充当額	310,000	316,000		
うち文部科学省				
うち経済産業省	310,000	316,000		

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
観光PR用ポスター作成	随意契約（少額）	旭プリンター（砂川町）	88,000
観光PR用カレンダー作成	随意契約（少額）	旭プリンター（砂川町）	297,000

交付金事業の担当課室	産業課ふるさと振興グループ
交付金事業の評価課室	産業課ふるさと振興グループ

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	深川市立高等看護学院新築工事に係る備品購入	深川市	4,584,000	4,584,000	総事業費 7,557,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	深川市立高等看護学院新築工事に係る備品購入

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	深川市
交付金事業実施場所	深川市6条
交付金事業の概要	深川市立高等看護学院の新築に伴う備品・教材の更新に要する費用の一部に交付金を充当します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第2期　深川市まち・ひと・しごと創生　総合戦略　（令和2年度～令和6年度） 基本目標4 住み続けたいまち、そして誇りをもてるまちをつくる (4) 安心を支える健康・医療・介護施策の充実 ○深川市立病院における看護師の確保 今後の高齢社会における看護師不足の状況が顕著なことから、看護職員の確保に向け様々な施策が必要であるため、老朽化した深川市立高等看護学院の改築を行い、看護学生の修学環境を整備し、魅力ある学院として看護職員の育成を推進します。また、修学資金貸付制度を拡充し、全国から看護職員を確保できるようにするなど、将来にわたって、市立病院に勤務する看護職員を安定的に確保するための有効な対策を引き続き講じます。 重要業績評価指標　深川市立高等看護学院の学生数22人（令和4年度）（1学年定員22人） 現状　22人　　目標値　毎年度定員確保

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和4年度
深川市立高等看護学院の学生数22人	深川市立高等看護学院の学生数（人）	成果実績	人	
		目標値	人	22
		達成度	%	0.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	入学者の定員の確保に取組むにあたり、入学者数の推移を比較するために事業完了後の令和4年度を評価年度に設定。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を充当し、深川市立高等看護学院新築工事に係る備品購入をすることにより、看護学生の修学環境をより充実させ、魅力ある学院として看護職員の育成を推進することができる環境が整備出来ました。実際に購入した備品の使用開始については、冬休み明けの令和4年1月17日以降となりますが、看護学生の育成に向け活用を図るとともに、看護学生の定員確保に向けても取り組み、令和4年度に評価を行うものとします。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和　年度	令和　年度
	購入備品数（台）	活動実績	台	62		
		活動見込	台	62		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和　年度	令和　年度	備　考
総事業費	7,557,000			
交付金充当額	4,584,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,584,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
備品購入（高齢者体験装具他）	一般競争入札	（株）竹山旭川支店（旭川市）	3,586,000
備品購入（電動ﾍﾞｯﾄﾞ他）	一般競争入札	（株）竹山旭川支店（旭川市）	3,971,000

交付金事業の担当課室	深川市立病院事務部管理課
交付金事業の評価課室	深川市立病院事務部管理課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	豊浦町立大岸保育所保育事業	豊浦町	4,802,000	4,802,000	事業費6,912,259

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	豊浦町立大岸保育所保育事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	豊浦町
交付金事業実施場所	虻田郡豊浦町字大岸
交付金事業の概要	保育所及び保育サービスの維持と児童の受け入れ態勢を整えるために保育士3名の人件費7ヶ月分に充当します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付事業に関係する主要政策・施策 第6次豊浦町総合計画(平成30年度～令和7年度) 　基本目標3　誰もが住みやすいまちの実現 　　政策5　健全な子どもたちを育成するための子育てサービスの充実 目標：待機児童数　0人(令和3年度)

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
待機児童数 0人	待機児童数 （人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

評価年度の設定理由
事業終了後、早期に評価を実施。
交付金事業の定性的な成果及び評価等
本交付金を活用して、当該保育所の保育士3名分の人件費7ヶ月分を確保することができ、充実した保育を提供することができました。 今後も引き続き充実した保育の提供を図ります。

	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))	活動実績	人月	28	28	21
		活動見込	人月	28	28	21
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	8,273,512	8,385,672	6,912,259	
交付金充当額	5,082,000	4,993,000	4,802,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	5,082,000	4,993,000	4,802,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	保育士3名	6,912,259

交付金事業の担当課室	総務課
交付金事業の評価課室	総務課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	奥尻町町民センター維持管理事業	奥尻町	100,000	100,000	総事業費 166,347

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	奥尻町町民センター維持管理事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	奥尻町
交付金事業実施場所	奥尻郡奥尻町字赤石
交付金事業の概要	いきがいづくり・健康づくりにつながるスポーツの振興を図るため、奥尻町町民センターの電気代に交付金を充当します。（3ヶ月分）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	本交付金を奥尻町町民センター電気代に充当することにより、スポーツ活動の環境の向上に資することができ、町内におけるスポーツ活動の普及振興を図ることができます。 第5期奥尻町発展計画（平成28年度～令和3年度）　　55ページ Ⅲ．基本計画　　5あたたかい人をつくるまちづくり（子育て・教育・人づくり） (2) 教育　　1．いきがいづくり・健康作りにつながるスポーツの振興を図る ①生涯スポーツ振興計画の策定と効率的な実施 奥尻町町民センター維持管理事業における成果目標： 事業期間における施設利用者の平均人数316人　（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
事業期間における施設利用者の平均人数316人	事業期間における施設利用者の平均人数（人）	成果実績	人	332
		目標値	人	316
		達成度	%	105.1%

評価年度の設定理由
事業実施後、早期に評価を行うため

	交付金事業の定性的な成果及び評価等
	本交付金を奥尻町町民センター電気代に充当することにより、運動不足になりやすい秋冬時期のスポーツ活動の向上に資することができ、成果実績が目標値を超えるなど町内におけるスポーツ活動の普及振興を図ることができました。
	評価に係る第三者機関等の活用の有無
	無

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和　年度	令和　年度
	光熱費の充当月（月）	活動実績	月	3		
		活動見込	月	3		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和　年度	令和　年度	備　考
総事業費	166,347			
交付金充当額	100,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	100,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
町民センター電気代使用料	随意契約（競争性なし）	北海道電力株式会社（札幌市）	166,347

交付金事業の担当課室	奥尻町教育委員会
交付金事業の評価課室	奥尻町地域政策課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	街路樹等剪定事業	小樽市	4,000,000	4,000,000	総事業費 4,070,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	街路樹等剪定事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	小樽市
交付金事業実施場所	小樽市入船ほか
交付金事業の概要	街路樹を良好な状態に保全するため、街路樹の剪定を行います。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	【交付金事業に関係する主要政策・施策】 第7次小樽市総合計画（令和元年度～令和10年度） Ⅴ　まちづくり6つのテーマ テーマ5　まちなみと自然が調和し、環境にやさしいまち（環境・景観） 施策3　公園・緑地 今ある豊かな自然環境を守るとともに、地域の特性を生かした魅力ある公園・緑地の整備及び利活用を進め、緑を育み、緑と親しむ機会の充実を図ります。 【目標】 剪定対象の街路樹にかかる苦情件数5件以内（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
剪定対象の街路樹にかかる苦情件数5件以内	剪定対象の街路樹にかかる苦情件数（件）	成果実績	件	2
		目標値	件	5
		達成度	%	100.0%

評価年度の設定理由

事業終了後、速やかに評価するため

交付金事業の定性的な成果及び評価等

本交付金を活用し、剪定が必要な248本の街路樹の剪定を実施し、街路樹を良好な状態に保全することができました。剪定対象の街路樹に関する苦情件数も2件しかなく、目標である5件以内を達成することができました。

今後も定期的な剪定により街路樹の保全に努めてまいります。

	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和　年度	令和　年度
	剪定実績本数（本）	活動実績	本	248		
		活動見込	本	249		
		達成度	%	99.6%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和　年度	令和　年度	備　考
総事業費	4,070,000			
交付金充当額	4,000,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,000,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
街路樹剪定	指名競争入札	㈱阿部新香園（小樽市）	1,760,000
街路樹剪定	指名競争入札	㈱宝樹造園（小樽市）	2,310,000

交付金事業の担当課室	建設部公園緑地課
交付金事業の評価課室	建設部公園緑地課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	上士幌町認定こども園運営事業	上士幌町	13,449,000	13,449,000	総事業費 16,008,295

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	上士幌町認定こども園運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	上士幌町
交付金事業実施場所	上士幌町字上士幌東3線
交付金事業の概要	多様化している保護者のニーズに対応するため、保育教諭の確保を図り、幼保一元のサービスを充実させます。（上士幌町認定こども園の保育教諭6名の人件費7ヶ月分）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策：第5期上士幌町総合計画（平成24年度～令和3年度） 第2章　健康で安心して暮らせるまち 6. 子育て支援 区分2　認定こども園 ・0歳児保育の継続、一時保育事業の利用促進、障がい児保育の推進、入園児童数に応じた保育教諭の配置等に取り組み、幼保連携認定こども園で幼保一体化保育を進め、保育教育の充実に努めます。 目標 待機児童数　0人　　（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
待機児童数 0人	待機児童数 （人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	毎年度の実施状況における事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、上士幌町認定こども園の保育教諭6名の人件費7ヶ月分を確保することができました。次年度に向けて、引き続き0歳児保育の継続、一時保育事業の利用促進、障がい児保育の推進、入園児童数に応じた保育教諭の配置等に努めるとともに、待機児童数0人の維持を図ります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	雇用量（雇用人数（人）×充当月（月））	活動実績	人月	42	42	42
		活動見込	人月	42	42	42
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	14,946,856	15,316,403	16,008,295	
交付金充当額	13,236,000	13,130,000	13,449,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	13,236,000	13,130,000	13,449,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	保育教諭6名	16,008,295

交付金事業の担当課室	幼児教育課
交付金事業の評価課室	企画財政課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町内教育関連施設維持運営事業	由仁町	4,400,000	4,400,000	総事業費 5,805,630

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町内教育関連施設維持運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	由仁町
交付金事業実施場所	夕張郡由仁町新光　ほか2ヶ所
交付金事業の概要	町立小・中学校及び、学校給食センターの健全な運営を維持するため、管理費用（燃料費）に本交付金を活用します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第六次由仁町総合計画（平成29年度～令和5年度） 3 福祉・教育 （4）豊かな人間性を育む学校・社会教育の推進 ・一人ひとりの個性や能力を伸ばす教育の推進 ○　全国学力・学習状況調査や放課後学習などにより学力向上を推進するとともに、英語や漢字、数学等の検定試験の受験を支援します。 ○　ふるさと教育や道徳教育の充実を図るとともに、ボランティア活動や農業体験など、地域の人たちの交流の機会を通じて豊かな人間性や社会性を育みます。 ○　新体力テストを実施し、体力と運動能力の向上を図るとともに、小学校でのフッ化物洗口や中学生へのピロリ菌検査を実施し、子どもたちの健康維持に取り組みます。 ○　地域に根ざし開かれた学校づくりのため、「小中一貫教育」を導入します。 目標：小中学校児童生徒数288人の維持（令和3年度） 小学校児童数195人、中学校生徒数93人　計288人

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
小中学校児童生徒数288人の維持	小中学校児童生徒数（人）	成果実績	人	288
		目標値	人	288
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	完了後速やかに評価するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	地域の児童生徒の良好な教育環境を維持するため、町内小・中学校施設維持管理を実施し、地域の教育環境の向上に寄与しました。今後も安心安全な学校教育環境を維持することにより、地域住民の福祉の向上を推進します。また、少人数指導の充実や地域との連携を一層深めるなど、魅力ある学校づくりを目指します。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和　年度
	燃料費の充当量（月）	活動実績	月	6	5	
		活動見込	月	6	5	
		達成度	%	100.0%	100.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和　年度	備　考
総事業費	4,763,363	5,805,630		
交付金充当額	4,400,000	4,400,000		
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000		

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
由仁小学校燃料代	随意契約（競争性なし）	株式会社中村兄弟商会（由仁町）	1,814,500
由仁中学校燃料代	随意契約（競争性なし）	株式会社メリーワーク（由仁町）	3,131,130
学校給食センター燃料代	随意契約（競争性なし）	株式会社協進商事（由仁町）	860,000

交付金事業の担当課室	地域活性課
交付金事業の評価課室	地域活性課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防車両整備事業 （はしご付消防ポンプ自動車重点整備）	札幌市	20,360,000	20,360,000	総事業費 30,525,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防車両整備事業□(はしご付消防ポンプ自動車重点整備)
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		札幌市
交付金事業実施場所	札幌市北区	
交付金事業の概要	日本消防検定協会が定める「消防用車両の安全基準」に基づき、はしご付消防ポンプ自動車の重点整備（塔本体の歪み修正、塔本体脱着組立、バスケット分解修理、油圧装置整備、アウトリガー分解修理等のオーバーホール）を行います。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	【交付金事業に関係する主要政策・施策】 札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2019（令和元年度～令和4年度） 政策分野1　暮らし・コミュニティ 政策目標1：互いに支え合う地域福祉が息づく街（創造戦略1：地域福祉力創造戦略） 施策3：災害に備えた地域防災体制づくり 【目標】 出動要請時の災害対応可能率100%（令和3年度） 100-（出動不能数÷出動要請数×100）	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
災害対応可能率100%	出動要請時の災害対応可能率：100-（出動不能数÷出動要請数×100）（%）	成果実績	%	100
		目標値	%	100
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業実施後、早期に評価を実施するため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、北消防署新琴似出張所に配備している、はしご付消防ポンプ自動車1台の重点整備を計画通りに実施することができました。これにより、屈折はしご車・はしご車11台を維持することができ、市民生活の安全、安心を確保することができました。今後とも、災害活動時における安全性の維持や市民生活の安全、安心の確保に大きく寄与することで、地域住民の福祉の向上を図っていく予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	はしご付消防ポンプ自動車の重点整備（台）	活動実績	台	1	1	1
		活動見込	台	1	1	1
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	47,592,110	31,342,300	30,525,000	
交付金充当額	20,101,000	19,973,000	20,360,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	20,101,000	19,973,000	20,360,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
はしご付消防ポンプ自動車の点検整備及び分解整備	随意契約（特命）	（株）北海道モリタ（札幌市）	30,525,000

交付金事業の担当課室	消防局総務部総務課
交付金事業の評価課室	消防局総務部総務課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	安平町立小中学校維持運営事業	安平町	6,243,000	6,243,000	総事業費 6,415,685

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	安平町立小中学校維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		安平町
交付金事業実施場所	安平町追分　ほか4件	
交付金事業の概要	安平町立小中学校の児童・生徒が健全に学習できる環境を確保するため、暖房用燃料費に本交付金を活用しています。（小中学校5校の10月から1月までの暖房用燃料費）	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第2次安平町総合計画（平成29年度～令和6年度） 政策分野Ⅰ子育て・教育 施策3（学校教育）夢と希望を実現する力を育む学校教育の充実 （4）児童・生徒の体力向上の推進（5）長寿命化の推進 寒さが厳しい当町においては、冬期間健全に学習できる環境の確保を図ることが重要な課題となっております。小中学校の燃料費を確保することで児童・生徒が安心・快適な教育環境づくりを目指すことができ、児童の学力維持向上、体力維持向上に努めます。 【目標】 「全国学力・学習調査」及び「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」における全国平均以上の種目数 49種目（令和3年度）	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

<table>
<tr><td rowspan="6">交付金事業の成果目標及び成果実績</td><td>成果目標</td><td>成果指標</td><td></td><td>単位</td><td>評価年度</td><td>令和3年度</td></tr>
<tr><td rowspan="3">「全国学力・学習状況調査」及び「全国体力・運動能力、運動状況等調査」における全国平均以上の種目数49種目</td><td rowspan="3">「全国学力・学習状況調査」及び「全国体力、運動能力、運動状況等調査」における全国平均以上の種目数（種目）</td><td>成果実績</td><td>種目</td><td colspan="2">38</td></tr>
<tr><td>目標値</td><td>種目</td><td colspan="2">49</td></tr>
<tr><td>達成度</td><td>％</td><td colspan="2">77.6%</td></tr>
<tr><td colspan="6">評価年度の設定理由</td></tr>
<tr><td colspan="6">毎年度、「全国学力・学習状況調査」及び「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果を確認し、教育環境の改善を図るため、事業実施後、早期に評価を実施。</td></tr>
<tr><td colspan="6">交付金事業の定性的な成果及び評価等</td></tr>
<tr><td colspan="6">・「全国学力・学習状況調査」について、中学校のすべての項目で全国平均値を上回りました。小学校についても、9科目中8科目が全国平均を上回ることができました。
・「全国学力・運動能力、運動習慣等調査」について、小学校は女子がすべての項目、男子においても75%が全国平均を上回ることができました。中学校は女子が63%、男子においては38%が全国平均を上回る結果となっています。
・目標の未達成項目については、震災による仮校舎で授業などの環境の変化や新型コロナウイルス感染症拡大による影響が挙げられます。次年度以降は義務教育一貫校の設立など、安心・快適な教育環境、運動環境の整備に努め、安平町の小中学校生の学力、体力の向上を図っていきます。</td></tr>
<tr><td colspan="6">評価に係る第三者機関等の活用の有無</td></tr>
<tr><td colspan="6">無</td></tr>
<tr><td rowspan="4">交付金事業の活動指標及び活動実績</td><td>活動指標</td><td></td><td>単位</td><td>令和元年度</td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td></tr>
<tr><td rowspan="3">冬期間の町内小中学校活動に係る暖房燃料充当月数（月）</td><td>活動実績</td><td>月</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td></tr>
<tr><td>活動見込</td><td>月</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td></tr>
<tr><td>達成度</td><td>％</td><td>100.0%</td><td>100.0%</td><td>100.0%</td></tr>
</table>

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	7,084,456	6,317,768	6,415,685	
交付金充当額	6,318,000	6,077,000	6,243,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	6,318,000	6,077,000	6,243,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
燃料購入	随意契約（特命）	早来自工㈱（安平町）	778,000
燃料購入	随意契約（特命）	㈲みかみ（安平町）	1,752,000
燃料購入	随意契約（特命）	㈱ノーザンホースパーク　遠浅給油所（安平町）	3,885,685

交付金事業の担当課室	安平町教育委員会
交付金事業の評価課室	安平町教育委員会

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	地域活性化イベント開催支援事業（カキVSニラまつり実行委員会助成）	知内町	1,274,454	1,274,454	総事業費　1,274,454

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	地域活性化イベント開催支援事業（カキVSニラまつり実行委員会助成）
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		知内町
交付金事業実施場所	上磯郡知内町字重内	
交付金事業の概要	冬に旬を迎える牡蠣とニラを中心に特産品のPRとブランド化推進を図るため、カキVSニラまつりの開催に係る経費に本交付金を活用しました。 日時：令和4年2月14日（日） 場所：知内町スポーツセンター・知内町中央公民館	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	主要政策・施策：第6次知内町まちづくり総合計画（平成28年度～令和7年度） 基本計画Ⅲ．まちの資源を生かして賑わいをつくる Ⅲ－1．まちの資源を生かした観光を育てる 1）人と人が交わる観光　（1）観光の振興 ③観光イベントへの支援 ◆誘客効果の大きいイベント事業を積極的に支援、推進します。 Ⅲ－2．多様な交流を広め・深める 2）多様な交流の展開　（1）国内交流の推進 ⑤国内地域間交流の推進　⑥新しい交流をつくる 目標：来場者数5,000人（令和3年度）	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
来場者数 5,000人	来場者数 （人）	成果実績	人	1,665
		目標値	人	5,000
		達成度	%	33.3%
評価年度の設定理由				
事業終了後に評価するため				

交付金事業の成果目標及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等
	本交付金の活用により、多くの町民の運営によりイベントを開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大リスクを十分に回避することが難しかったことから、集客型イベントではなく、「完全予約制」「時間別」でのドライブスルー方式で、特産品である牡蠣及びニラの持ち帰り販売に切り替えて実施しました。 例年の来場者数や売上には届かなかったものの、道南圏へ幅広いチラシ折込により改めて「知内かき」や「知内ニラ」の魅力をＰＲできたほか、初めてドライブスルー方式で物販を行ったことで、今後も多様かつ柔軟に事業実施するためのノウハウを構築できたと考えています。 次年度に向けては、来場者が引き続き満足できるようなイベントを継続するため、運営スタッフの維持を図り、工夫を趣向を凝らした内容にしていくとともに、感染症対策には十分留意していきます。
	評価に係る第三者機関等の活用の有無
	無

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	チラシ作成数（枚）	活動実績	枚	36,000	86,500	70,000
		活動見込	枚	36,000	36,000	36,000
		達成度	%	100.0%	240.3%	194.4%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	1,027,000	924,429	1,274,454	
交付金充当額	1,027,000	924,429	1,274,454	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	1,027,000	924,429	1,274,454	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
助成金交付	補助	カキVSニラまつり実行委員会（知内町）	1,274,454

交付金事業の担当課室	知内町産業振興課商工観光係
交付金事業の評価課室	知内町産業振興課商工観光係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	知内町電源立地促進対策交付金施設維持基金造成事業	知内町	1,000,000	1,000,000	総事業費　1,000,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	知内町電源立地促進対策交付金施設維持基金造成事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	知内町	
交付金事業実施場所	上磯郡知内町字重内	
交付金事業の概要	住民福祉向上に資するため、知内町中央公民館及び知内町農業センターを維持補修に要する基金を造成しました。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	知内町まちづくり総合計画（第6次計画）（平成28年度～令和7年度） 基本計画Ⅰ　まちに希望を持ち安心して住み続ける（定住） 3　定住－福祉・健康・教育・文化 2　心豊かに暮らす 3）楽しいスポーツ・レクリエーション (1)　スポーツ施設の充実 ①　スポーツ施設の整備充実 ◆　町内各スポーツ施設の整備充実を推進します。 3　文化を高め、歴史を伝える 1）活発な芸術文化活動 (1)芸術文化の振興 ①文化施設の維持管理 生涯学習の拠点となる中央公民館の適切な維持管理を図ります。 成果目標：継続した保守による設備稼働率100％（令和5年度） （設備稼働期間÷設備利用期間×100）	
事業開始年度	令和2年度	事業終了（予定）年度　令和4年度
事業期間の設定理由	基金を造成してから処分を終えるまでの期間	

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
	継続した保守による設備稼働率100%	継続した保守による設備稼働率（%）	成果実績	%		
			目標値	%	100	
			達成度	%	0.0%	
	評価年度の設定理由					
	造成した基金の処分後に評価するため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本事業を実施することにより、公共用施設の維持補修のための安定的な財源が確保され、地域住民の福祉の向上につながりました。 今後も計画的な造成及び取崩しを行い、施設の維持補修を図ることにより、住民福祉のさらなる発展に努めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	基金の造成額（円）	活動実績	円	3,000,000	1,000,000	
		活動見込	円	3,000,000	1,000,000	
		達成度	%	100.0%	100.0%	

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備　考
総事業費	3,000,000	1,000,000		
交付金充当額	3,000,000	1,000,000		
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	3,000,000	1,000,000		

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
基金造成	積み立て	―	1,000,000

交付金事業の担当課室	知内町総務課財政係
交付金事業の評価課室	知内町産業振興課商工観光係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	公営塾維持管理運営事業	利尻町	103,000	103,000	総事業費　173,488円

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	公営塾維持管理運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	利尻町
交付金事業実施場所	利尻町沓形
交付金事業の概要	利尻町公営塾の安定運営のため、公営塾施設の管理費用（電気料）の一部（令和3年7月～令和3年12月分）に費用を充当します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第6次利尻町総合振興計画（令和元年度～令和10年度） 7.未来を実現するために ミッション2：「共に歩む未来を照らす」 アクションプラン14「地域に愛着・誇りを持てる、特色ある教育活動を進めます。」 アクションプラン16「意欲的に社会参画できる人材を進めます。」 【成果目標】 公営塾利用生徒の地元定着数（Ｕターン含む）　2人（令和4年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度
公営塾利用生徒の地元定着数（Ｕターン含む）2人	公営塾利用生徒の地元定着数（Ｕターン含む）（人）	成果実績	人	
		目標値	人	2
		達成度	%	0.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	公営塾の第1期生が大学の卒業を迎える令和4年度に評価します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により公営塾施設の維持運営（電気料）を安定かつ円滑に行えたことで、公営塾利用生徒に安心安全な教育環境の提供を行うことができ、父兄や生徒などに公営塾の認知度を上げることが出来ました。本事業を実施することにより、ふるさと利尻町への愛着や誇りを育み、公営塾利用生徒の定住やUターンの増加に繋げる取組となりました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	電気料充当月（月）	活動実績	月	6	6	6
		活動見込	月	6	6	6
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	272,508	335,567	173,488	
交付金充当額	113,000	104,000	103,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	113,000	104,000	103,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
電気料金	随意契約（競争性なし）	北海道電力株式会社 （札幌市）	173,488

交付金事業の担当課室	総務課企画振興係
交付金事業の評価課室	総務課企画振興係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	滝川第三小学校防火シャッター危害防止装置蓄電池交換事業	滝川市	360,100	360,100	総事業費 579,700

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	滝川第三小学校防火シャッター危害防止装置蓄電池交換事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	滝川市
交付金事業実施場所	滝川市花月町
交付金事業の概要	設置後6年を経過した滝川第三小学校の防火シャッター危害防止装置が耐用年数を経過したことから、緊急時のシャッター挟まり事故の防止及び建築基準法上必要な機能を維持するため、蓄電池交換を行い、児童及び職員の安全管理の向上を図ります。（危害防止装置中継器蓄電池の交換　31カ所）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	●交付金事業に関係する主要政策・施策（一部抜粋） ・第2期滝川市教育推進計画（平成29年度～令和3年度）抜粋 「Ⅱ　子どもの学びを支える教育環境を整える」 （5）安全安心な学校づくりの推進 ①小・中学校改築等施設整備の推進 　学校の改築・大規模修繕等については、学校の適正配置計画を鑑みながら建築年次や老朽化などを考慮して計画的・効率的に実施します。 ●目標：防火設備の建築基準法適合率　100%（※防火設備の建築基準法適合率：不適合箇所÷適合箇所） 本交付金事業によって、設置後6年を経過した滝川第三小学校の防火シャッター危害防止装置が耐用年数を経過したことから、緊急時のシャッター挟まり事故の防止及び建築基準法上必要な機能を維持するため、蓄電池交換を行い、児童及び職員の安全管理の向上を図ります。

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
防火設備の建築基準法適合率　100%	防火設備の建築基準法適合率（%）：不適合箇所÷適合箇所	成果実績	%	100
		目標値	%	100
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	第2期滝川市教育推進計画が令和3年度までであるため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金事業によって、耐用年数経過の滝川第三小学校防火シャッター危害防止装置蓄電池をすべて更新することができました。 緊急時のシャッター挟まり事故の防止及び建築基準法上必要な機能を維持することができ、児童及び教職員の安全管理に大きな成果を得ることができました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和　年度	令和　年度
	危害防止装置中継器蓄電池の交換箇所（ヵ所）	活動実績	ヵ所	31		
		活動見込	ヵ所	31		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和　年度	令和　年度	備　考
総事業費	579,700			
交付金充当額	360,100			
うち文部科学省分	0			
うち経済産業省分	360,100			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
蓄電池交換工事	随意契約（少額）	三和ｼｬｯﾀｰ工業株式会社 滝川営業所（滝川市）	579,700

交付金事業の担当課室	教育部学校運営課
交付金事業の評価課室	教育部学校運営課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	共和町電源立地交付金公共施設維持基金造成事業	共和町	32,777,000	32,777,000	総事業費 32,777,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	共和町電源立地交付金公共施設維持基金造成事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		共和町
交付金事業実施場所	岩内郡共和町南幌似	
交付金事業の概要	災害や老朽化等により、機能を十分に発揮できなくなる公共用施設の価値回復や機能維持をすることを目的に共和町公共用施設の維持修繕及び維持補修を実施するための基金を造成します。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	基金事業に関係する主要政策、施策 第8次共和町総合戦略（令和元年度～令和10年度） 2.郷土愛と自立の精神にあふれ心豊かに学び合うまち 3.義務教育 ②学校施設の計画的な整備と適切な維持管理　　ほか 成果目標：公共用施設の機能維持率100％（令和10年度） （公共用施設の不具合等修繕数÷公共用施設の不具合等発生件数×100）	
事業開始年度	平成26年度	事業終了（予定）年度　令和10年度
事業期間の設定理由	処分計画表により令和10年度に基金の処分を完了する予定のため	

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和10年度
公共用施設の機能維持率100％	公共用施設の不具合等修繕数÷公共用施設の不具合等発生件数×100（％）	成果実績	％	
		目標値	％	100
		達成度	％	0.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	処分完了予定年度の翌年度に評価を行うため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し、共和町電源立地交付金公共施設維持基金を造成することにより、長期的・安定的な施設の維持運営に要する経費の資金を確保することが出来ました。今後も引き続き災害や老朽化等により、機能を十分に発揮できなくなる公共用施設の価値回復や機能維持をすることを目的とした基金を造成することにより、基金条例に合致した長期的・安定的な施設運営を行い、地域住民の安心安全及び住民生活の充実が図ってまいります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	基金造成額（円）	活動実績	円	46,500,000	32,777,000	
		活動見込	円	46,500,000	32,777,000	
		達成度	%	100.0%	100.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備　考
総事業費	46,500,000	32,777,000		
交付金充当額	46,500,000	32,777,000		
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	46,500,000	32,777,000		

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
基金造成	積立	－	32,777,000

交付金事業の担当課室	企画振興課
交付金事業の評価課室	企画振興課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩内町小中学校給食調理事業	岩内町	200,000	200,000	総事業費 3,604,700円

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩内町小中学校給食調理事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	岩内町
交付金事業実施場所	岩内町字東山他3ヶ所
交付金事業の概要	学校給食調理業務を円滑かつ効率的に推進し、安全安心な給食提供を維持するため、小中学校4校における小中学校給食調理業務委託料1ヶ月分に本交付金を活用します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第2期 岩内町総合戦略（令和2年度～令和6年度） 基本目標3：結婚・出産・子育ての希望をかなえる 基本的方向1「結婚・出産・子育てしやすい環境の整備」 〈主要施策〉　●妊娠・出産・子育ての支援 当町では、若年層の偏った栄養接種による肥満や生活習慣病が近年増加している傾向にあり、それらの予防や改善につながるバランスのとれた学校給食を通じて、人間として生きる力を育む食育を推進しております。 そのような中で本交付金を活用し、給食調理業務を円滑かつ効率的に推進し、安全安心な給食提供を維持することにより、地域住民の福祉の向上を図ります。 【目標】　小中学校の食品衛生に関する苦情件数　0件（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由	―		

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
食品衛生に係る苦情件数 0件	食品衛生に係る苦情件数 （件）	成果実績	件	0
		目標値	件	0
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了時に評価を実施するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し、令和3年12月において地域の児童・生徒の良好な食品衛生環境を維持するため、小中学校給食調理業務を実施し、地域の教育環境の向上を図ることが出来ました。今後も引き続き、本交付金を活用しながら安心安全に学校給食の提供環境を維持することで、地域住民の福祉の向上を図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度		
	委託業務量 業務期間（月）	活動実績	月	1		
		活動見込	月	1		
		達成度	%	100.0%		

交付金事業の総事業費等	令和3年度			備　考
総事業費	3,604,700			
交付金充当額	200,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	200,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
小中学校給食調理業務	指名競争入札	富士産業 株式会社 （東京都港区）	3,604,700

交付金事業の担当課室	岩内町教育委員会総務・学校整備課総務係
交付金事業の評価課室	岩内町経営企画部企画財政課財政係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	神恵内村未来創成教育支援基金造成事業	神恵内村	2,111,000	2,111,000	総事業費 2,111,000円

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	神恵内村未来創成教育支援基金造成事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	神恵内村	
交付金事業実施場所	神恵内村大字神恵内村	
交付金事業の概要	奨学金給付事業や奨学金返還補助事業など特色ある教育支援事業を取り組むための基金の造成を行います。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第6次総合振興計画（令和2年度～令和11年度） 分野別施策4-1　子ども教育環境の充実 第2期神恵内村総合戦略（令和2年度～令和6年度） 基本目標2　新しい人の流れをつくる (1)移住・定住ワンストップ窓口の設置 移住・定住に係る相談窓口を設置し、相談から受入れまで総合的なサポートの実施と移住体験住宅や住環境の整備、支援体制の拡充に努めます。 基本目標3　若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる (1)安心して子どもを育てるための環境整備 安心して生み育てることのできる環境整備に努め、次代を担う子どもたちが神恵内の宝として成長していくための支援策を充実させるよう努めていきます。 成果目標：奨学金給付等期間内における受給者の村内定住率80%以上（令和6年度）	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和4年度
事業期間の設定理由	基金を造成してから処分を終えるまでの期間	

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和5年度
奨学金給付等期間内における受給者の村内定住率80%以上	（受給者－転出者数）÷受給者数×100（%）	成果実績	%	
		目標値	%	80
		達成度	%	0.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	造成した基金の処分後に評価するため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し基金を造成できたことで、奨学金給付等期間内における受給者の村内定住率80%以上の成果目標達成に要する資金を確保することができました。 今後も引き続き、本交付金を活用し地域活性化を図るとともに発電施設の設置や運転の円滑化に係る地域の理解を促進します。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	基金の造成額（円）	活動実績	円	2,111,000		
		活動見込	円	2,111,000		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備　考
総事業費	2,111,000			
交付金充当額	2,111,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	2,111,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
基金造成	積立	－	2,111,000

交付金事業の担当課室	企画振興課
交付金事業の評価課室	企画振興課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	災害時物資運搬用車両整備事業	知内町	3,000,000	3,000,000	総事業費 3,582,216

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	災害時物資運搬用車両整備事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	知内町
交付金事業実施場所	上磯郡知内町字元町
交付金事業の概要	災害時における住民の安全・福祉の向上に必要な車両を整備します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	主要政策・施策：第6次知内町まちづくり総合計画（平成28年度～令和7年度） 基本計画Ⅰ．まちに希望を持ち安心して住み続ける（定住） Ⅰ－2　定住－基盤整備 2　暮らしの安全・安心を高める 2）災害に強いまち　(6)防災体制の充実 ①防災の予防・監視 ◆防災用資機材の確保・整備を図ります。 ④防災対策の推進 ◆自然災害及び火災発生の未然防止と被害の軽減を図るため、施設・設備の改善に努めます。 ◆災害が発生した場合の給水・防疫及び食糧供給等災害応急対策の確立を図ります。 目標：災害時物資運搬用車両出動車両出動率100%（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和3年度
車両出動率100%	車両出動回数/車両出動要請回数×100（%）	成果実績	%	100.0%
		目標値	%	100.0%
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了後、早期に評価を実施するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本事業の実施により災害時に被災地への円滑な物資供給を行うことが可能となりました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和　年度	令和　年度
	車両整備台数(台)	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和　年度	令和　年度	備　考
総事業費	3,582,216			
交付金充当額	3,000,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	3,000,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
災害時物資運搬車両1台の整備	指名競争入札	函館トヨタ自動車株式会社 木古内店（木古内町）	3,582,216

交付金事業の担当課室	知内町総務課総務係
交付金事業の評価課室	知内町産業振興課商工観光係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	鹿部町幼稚園運営事業	鹿部町	694,100	694,100	総事業費 884,900

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	鹿部町幼稚園運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	鹿部町
交付金事業実施場所	鹿部町宇宮浜
交付金事業の概要	鹿部町内にある幼稚園の運営経費（幼稚園職員3名分、令和3年12月の1ヶ月分の人件費）。 幼稚園の安定的な運営を目指すため、電源立地地域対策交付金を活用します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	鹿部町幼稚園運営事業（令和3年度） 第5次鹿部町総合計画（平成25年度～令和4年度） 第1章　人が育ち、つながりを大切にするまち 4　幼稚園 (2)幼児一人一人の発達、成長段階を捉え、個々の良さに着目した教育の充実に努めます。 ・それぞれの活動の目的目標の明確化、年次ごとの見直しによる内容の精選や改善 【目標】 待機児童数0人（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
待機児童数 0人	待機児童数 （人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	0.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	交付金事業が完了し次第、評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用して、当該幼稚園職員3名分の人件費1ヶ月分を確保することができ、充実した教育を提供することができました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和　年度	令和　年度
	交付金充当職員の雇用量（雇用人数（人）×雇用期間（月）	活動実績	人月	3		
		活動見込	人月	3		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和　年度	令和　年度	備　考
総事業費	884,900			
交付金充当額	694,100			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	694,100			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	幼稚園職員3名	884,900

交付金事業の担当課室	企画振興課
交付金事業の評価課室	企画振興課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	下川町認定こども園運営事業	下川町	100,000	100,000	総事業費　280,300円

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	下川町認定こども園運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	下川町
交付金事業実施場所	下川町南町
交付金事業の概要	一時保育、延長保育、乳児保育、障がい児保育など子育て支援体制の強化を図ります。（下川町認定こども園保育士1名の人件費1ヶ月分）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第6期下川町総合計画（令和元年度～令和12年度） 基本目標：「すべての町民が、健康で安全安心して暮らせることができるまちづくりを推進する」（福祉・医療分野） 「福祉と医療が連携し、サービスの質の向上に向け、福祉人材資格取得等に係る支援制度を活用するなどにより、人材の確保と育成を図る」（福祉・医療分野） 施策名：子ども・子育て支援 目標：子どもが健やかに育つことは下川町で豊かな暮らしをおくるためにも重要であり、町民の満足度をさらに高めるにも、母子保健や教育と連携し、子育て支援の充実を図り、安心して子どもを産み育てることができる環境を構築します。 成果目標：待機児童数　0人（令和3年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
待機児童数 0人	待機児童数 （人）	成果実績	人	0
		目標値	人	0
		達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業後速やかに評価を行うため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し、下川町認定こども園保育士1名の人件費1ヶ月分を確保することができました。次年度以降も引き続き地域活性化に繋げるように活用します。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保育士の雇用量（雇用人数×雇用月数）	活動実績	人月	1	1	1
		活動見込	人月	1	1	1
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備　考
総事業費	266,500	273,600	280,300	
交付金充当額	100,000	100,000	100,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	100,000	100,000	100,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	保育士1名	280,300

交付金事業の担当課室	下川町政策推進課
交付金事業の評価課室	下川町政策推進課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	山岳遭難救助隊用品購入事業	利尻富士町	100,000	100,000	総事業費　114,048

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	山岳遭難救助隊用品購入事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	利尻富士町
交付金事業実施場所	利尻富士町鴛泊
交付金事業の概要	山岳救助隊の救助用品を整備し、観光資源である利尻山の環境保全を図ります。 （LED強力灯 15個、LEDライト 15個、LEDヘッドライト 15個）
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	利尻富士町まちづくり創造総合計画（平成30年度～令和9年度） 基本目標1「豊かな自然と元気な産業を育てるまち」 （2）観光業　利尻島の自然や歴史、文化、産業など個性的な地域の固有価値を再発見し、観光地として魅力の向上に取り組むとともに、観光情報発信の強化や滞在型観光の促進、若年層や外国人観光客の誘客、受け入れ体制の整備など、観光振興に図ります。 ・年2回の登山道整備を行い、登山者の安全確保を図り観光資源である利尻山の環境を保全することで、より多くの登山家等の来島を促進します。 ・目標：観光客入込客数：3%増加の約4.7万人（令和5年度）　※令和3年度4万5,900人

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和5年度
観光客入込客数4.7万人	観光客入込客数（人）	成果実績	人	
		目標値	人	47,000
		達成度	%	0.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	令和4年度の観光客入れ込み客数が令和5年4月に確定するため （今回整備した救助用品は令和4年度の登山道整備等で活用するため）					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、山岳救助隊の救助用品を整備することができました。（LED強力灯 15個、LEDライト 15個、LEDヘッドライト 15個）今回整備した救助用品を活用し、令和4年度の登山道整備から登山者の安全確保を図り観光資源である利尻山の環境を保全することで、より多くの登山家等の来島を促進します。 なお、観光客入込客数については令和5年度に改めて評価を実施します。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和　年度	令和　年度
	山岳遭難救助用品の購入（個）	活動実績	個	45		
		活動見込	個	45		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度年度			備　考
総事業費	114,048			
交付金充当額	100,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	100,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
山岳遭難救助隊用品購入事業	指名競争入札	川端商店（利尻富士町）	114,048

交付金事業の担当課室	企画政策課 企画調整係
交付金事業の評価課室	企画政策課 企画調整係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	津別町給食センター運営事業	津別町	715,000	715，000	総事業費 765,700

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	津別町給食センター運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	津別町	
交付金事業実施場所	網走郡津別町字幸町	
交付金事業の概要	給食センターの適正かつ円滑な運営を測るため、津別町給食センター勤務する調理師5名の人件費12月分（1ヶ月）に充当します。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	○津別町学校給食センター条例 （趣旨） 第1条　この条例は、学校給食法（昭和29年法律第160号）第2条の目的を達成するため地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第30条の規定に基づき、津別町学校給食センター（以下「給食センター」という。）の設置及び運営について必要な事項を定めるものとする。 （運営委員会） 第4条　給食センターの適正かつ、円滑な運営を図るため津別町学校給食センター運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。 2　運営委員会は、教育委員会の諮問に応じ次の事項を審議する。 (1)　学校給食の基本的な事項に関すること。 (2)　給食センターの運営に関すること。 ■目標：津別町学校給食センター運営委員会で毎年行う、学校給食アンケートの味についての設問で、『とてもおいしい』『おいしい』の合計割合70%以上（令和4年度） 地産地消を取り入れ地元の特産品を使用し健康バランスも考慮した給食で、7割以上の生徒がおいしいと感じる給食作りを目標とします。	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和3年度
事業期間の設定理由		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	『おいしい』以上の評価が、全体の70%以上	『おいしい』以上の評価（%）	成果実績	%		
			目標値	%	70	
			達成度	%	0.0%	
	評価年度の設定理由					
	令和3年度事業実施後、令和4年度にアンケートが行われるため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	「いつもおいしい」「わくわくする給食をいつもありがとう」という声が多く、給食に対する高い評価が伺えます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和　年度	令和　年度
	調理師の雇用量（人×月）	活動実績	人月	5		
		活動見込	人月	5		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和　年度	令和　年度	備　考
総事業費	765,700			
交付金充当額	715,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	715,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	調理師5名	765,700

交付金事業の担当課室	津別町役場総務課庶務係
交付金事業の評価課室	津別町役場総務課庶務係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	共和町電源立地交付金公共施設整備基金造成事業	共和町	75,000,000	75,000,000	総事業費 75,000,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	共和町電源立地交付金公共施設整備基金造成事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	共和町	
交付金事業実施場所	岩内郡共和町南幌似	
交付金事業の概要	共和町の公共用施設整備費用に充当する基金を造成します。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	基金事業に関係する主要政策、施策 第8次共和町総合計画（令和元年度～令和10年度） 1.大地の恵みとともににぎわいを創造するまち 5.観光 ④情報発信交流拠点施設としての「道の駅」の整備 成果目標：公共用施設の年間入込者数350,000人(令和9年度)	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和7年度
事業期間の設定理由	処分計画表により令和7年度に基金の処分を完了する予定のため	

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和9年度
公共用施設の年間入込者数 350,000人	公共用施設の年間入込者数（人）	成果実績	人	
		目標値	人	350,000
		達成度	%	0.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由
	基金充当予定施設の開設が令和9年度を予定しているため
	交付金事業の定性的な成果及び評価等
	本交付金を活用し、共和町電源立地交付金公共施設整備基金を造成することにより、将来的な公共用施設の整備に要する経費の資金を確保することが出来ました。今後も引き続き公共用施設整備のための資金確保を目的とした基金を造成することにより、第8次共和町総合計画に基づいた施設整備を行い、地域住民の安心安全及び住民生活の充実が図ってまいります。
	評価に係る第三者機関等の活用の有無
	無

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	基金造成額（円）	活動実績	円	75,000,000		
		活動見込	円	75,000,000		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備　考
総事業費	75,000,000			
交付金充当額	75,000,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	75,000,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
基金造成	積立	－	75,000,000

交付金事業の担当課室	企画振興課
交付金事業の評価課室	企画振興課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩内町公共用施設維持修繕・維持補修基金造成事業	岩内町	75,000,000	75,000,000	総事業費　75,000,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岩内町公共用施設維持修繕・維持補修基金造成事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		岩内町
交付金事業実施場所	岩内町字高台	
交付金事業の概要	岩内町公共用施設維持修繕・維持補修に係る基金造成を行います。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	・岩内町公共施設等総合管理計画（平成28年12月発行、平成30年4月改訂） 6　施設型類毎の管理に関する基本的な方針（15ページ） ⑴　公共施設（建築物）に関する基本方針 【目標】岩内町公共施設の稼働率100%（令和8年度） （年間稼働率＝正常稼働年数÷事業期間中の稼働年数×100）	
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度　令和7年度
事業期間の設定理由	処分計画表により令和7年度に処分を完了する予定のため	

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和8年度
岩内町公共施設の稼働率100%	年間稼働率（正常稼働年数÷事業期間中の稼働年数×100）	成果実績	%	
		目標値	%	100.0%
		達成度	%	0.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	処分が完了する予定の令和7年度の翌年度の実績で評価を行うため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本基金の造成により、施設機能を維持させるため、修繕・維持補修経費の財政的基盤を築くことができました。基金による財源の確保がなされたことによって、今後は町の公共施設等総合管理計画に則り、計画的かつ適切な時期に修繕・維持補修業務を実施することが可能となりました。計画的な取り崩しを行い、施設の維持補修を図ることによって、住民福祉のさらなる発展に務めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	基金造成額(円)	活動実績	円	75,000,000		
		活動見込	円	75,000,000		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備　考
総事業費	75,000,000			
交付金充当額	75,000,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	75,000,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
基金造成	積立	―	75,000,000

交付金事業の担当課室	岩内町経営企画部企画財政課財政係
交付金事業の評価課室	岩内町経営企画部企画財政課財政係

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	泊村簡易水道施設整備基金造成事業	泊村	75,000,000	75,000,000	総事業費 75,000,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	泊村簡易水道施設整備基金造成事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	泊村
交付金事業実施場所	泊村大字盃村
交付金事業の概要	泊村簡易水道施設整備基金造成事業　一式 盃配水池の更新事業及び盃配水池に新たに追塩設備を導入するため、本交付金を活用し、基金を造成します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 第5次泊村総合計画（令和3年度～令和12年度） 　基本計画6　安心して暮らせる　住んでみたい　むら【環境・住まい】 　6-3　生活環境の充実 ・道路や水道・下水道施設など老朽化したライフラインの更新を進め、安全安心な生活環境づくりに努めます。 目標：年間稼働率100％の維持（令和6年度）

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由	基金処分計画書により令和4年度に基金の処分を完了するため		

交付金事業の成果目標及び成果実績

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和6年度
年間稼働率100％の維持（%）	年間稼働率＝正常稼働日数÷365日（%）	成果実績	%	
		目標値	%	100
		達成度	%	0.0%

評価年度の設定理由

令和5年度の年間稼働率により評価するため。

交付金事業の定性的な成果及び評価等

本基金の造成により、盃配水池の更新事業及び追塩設備を導入するための財政的基盤を築くことができました。基金による財源の確保がなされたことにより、盃配水池の更新及び追塩設備を導入し、地域住民の福祉向上を図ってまいります。

	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和　年度
	基金造成額（円）	活動実績	円	75,000,000		
		活動見込	円	75,000,000		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和　年度	備　考
総事業費	75,000,000			
交付金充当額	75,000,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	75,000,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
基金	積立	－	75,000,000

交付金事業の担当課室	企画振興課
交付金事業の評価課室	企画振興課

別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	古平町医療・福祉施設等事業運営基金造成事業	古平町	75,000,000	75,000,000	総事業費 75,000,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	古平町医療・福祉施設等事業運営基金造成事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	古平町
交付金事業実施場所	古平郡古平町大字浜町
交付金事業の概要	古平町の医療施設及び福祉施設の事業運営に係る基金を造成することで、地域住民の医療の充実及び福祉の増進に資することが期待されるため、本交付金を活用します。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策： 古平町総合指針 基本方針2　いきいき健やかに暮らせるまち さらなる高齢者社会に適応し町民一人ひとりが元気で健やかに生活していくため、積極的に健康づくりの取組を進めるとともに、将来にわたって医療サービスを受けることができるよう、効率的な施設運営や人材確保に努めます。 成果目標　診療所の稼働率　100%（令和6年度） （診療所稼働日数÷最大稼働日数（日）×100）
事業開始年度	令和3年度　　事業終了（予定）年度　　令和5年度
事業期間の設定理由	基金を造成してから処分を終えるまでの期間

成果目標	成果指標		単位	評価年度　令和6年度
診療所の稼働率100%	診療所稼働日数÷最大稼働可能日数（日）×100（%）	成果実績	%	
		目標値	%	100
		達成度	%	0.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	造成した基金の処分後に評価するため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、医療施設及び福祉施設の安定的な事業運営を目的とした基金を造成することができました。これにより、将来を見据えた医療提供体制の維持に資することができたと評価しております。今後も引き続き、本交付金の活用により、医療施設及び福祉施設の安定的な事業運営に努め、地域住民の医療の充実及び福祉の増進をさらに図ってまいります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和　年度	令和　年度
	古平町医療・福祉施設等事業運営基金の造成額（円）	活動実績	円	75,000,000		
		活動見込	円	75,000,000		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和　年度	令和　年度	備　考
総事業費	75,000,000			
交付金充当額	75,000,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	75,000,000			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
基金造成	積立	－	75,000,000

交付金事業の担当課室	総務課情報防災係
交付金事業の評価課室	総務課情報防災係